

# 全国漆器展 歴代受賞一覧

－ 第1回展 (1967年)～第59回展 (2024年) －



日本漆器協同組合連合会

## § 目次 §

### § 団体賞-

歴代受賞一覧	1
--------	---

### § 個人賞-

歴代大賞受賞一覧	2
第1回展(1967/昭和42年)	5
第2回展(1968/昭和43年)	6
第3回展(1969/昭和44年)	7
第4回展(1970/昭和45年)	8
第5回展(1971/昭和46年)	9
第6回展(1972/昭和47年)	10
第7回展(1973/昭和48年)	11
第8回展(1974/昭和49年)	12
第9回展(1975/昭和50年)	13
第10回展(1976/昭和51年)	14
第11回展(1977/昭和52年)	15
第12回展(1978/昭和53年)	16
第13回展(1979/昭和54年)	17
第14回展(1980/昭和55年)	18
第15回展(1981/昭和56年)	19
第16回展(1982/昭和57年)	21
第17回展(1983/昭和58年)	22
第18回展(1984/昭和59年)	23
第19回展(1985/昭和60年)	24
第20回展(1986/昭和61年)	25
第21回展(1987/昭和62年)	26
第22回展(1988/昭和63年)	27
第23回展(1989/平成元年)	28
第24回展(1990/平成2年)	29
第25回展(1991/平成3年)	30
第26回展(1992/平成4年)	31
第27回展(1993/平成5年)	32

第28回展(1994/平成6年)	33
第29回展(1995/平成7年)	34
第30回展(1996/平成8年)	35
第31回展(1997/平成9年)	36
第32回展(1998/平成10年)	37
第33回展(1999/平成11年)	38
第34回展(2000/平成12年)	39
第35回展(2001/平成13年)	40
第36回展(2002/平成14年)	41
第37回展(2003/平成15年)	42
第38回展(2003/平成15年)	43
第39回展(2004/平成16年)	44
第40回展(2005/平成17年)	45
第41回展(2006/平成18年)	46
第42回展(2007/平成19年)	47
第43回展(2008/平成20年)	48
第44回展(2009/平成21年)	49
第45回展(2010/平成22年)	50
第46回展(2011/平成23年)	51
第47回展(2012/平成24年)	55
第48回展(2013/平成25年)	59
第49回展(2014/平成26年)	63
第50回展(2015/平成27年)	67
第51回展(2016/平成28年)	73
第52回展(2017/平成29年)	78
第53回展(2018/平成30年)	85
第54回展(2019/令和元年)	93
第55回展(2020/令和2年)	101
第56回展(2021/令和3年)	108
第57回展(2022/令和4年)	115
第58回展(2023/令和5年)	122
第59回展(2024/令和6年)	130

歴代受賞一覧(団体賞)

回	年	桂宮賞	内閣総理大臣賞	日本経済新聞社賞	三越賞	特別奨励賞
1	1967	会津漆器協同組合連合会	青森県漆器協同組合連合会	東京都漆器商工業協同組合		
2	1968	東京都漆器商工業協同組合	香川県漆器工業協同組合	木曾漆器工業協同組合		
3	1969	東京都漆器商工業協同組合	越前漆器協同組合	秋田県漆器工業協同組合		
4	1970	青森県漆器協同組合連合会	秋田県漆器工業協同組合	越前漆器協同組合		
5	1971	越前漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合	会津漆器協同組合連合会		
6	1972	木曾漆器工業協同組合	神奈川県漆器連合会	富山県漆器商工業協同組合		
7	1973	富山県漆器商工業協同組合	富山県漆器商工業協同組合	青森県漆器協同組合連合会		
8	1974	石川県漆器連合会	青森県漆器協同組合連合会	東京都漆器商工業協同組合	輪島漆器商工業協同組合	
9	1975	長野県木曾漆器工業協同組合	会津漆器協同組合連合会	秋田県漆器工業協同組合	越前漆器協同組合	
10	1976	青森県漆器協同組合連合会	東京都漆器商工業協同組合	木曾漆器工業協同組合	木曾漆器工業協同組合	
11	1977	木曾漆器工業協同組合	香川県漆器工業協同組合	青森県漆器協同組合連合会	会津漆器協同組合連合会	富山県漆器商工業協同組合 会津漆器協同組合連合会 越前漆器協同組合
12	1978	青森県漆器協同組合連合会	会津漆器協同組合連合会	木曾漆器工業協同組合	会津漆器協同組合連合会	山中漆器連合協同組合 富山県漆器商工業協同組合 越前漆器協同組合
13	1979	富山県漆器商工業協同組合	会津漆器協同組合連合会	青森県漆器協同組合連合会	京都漆器工芸協同組合	木曾漆器工業協同組合 香川県漆器工業協同組合 山中漆器連合協同組合
14	1980	青森県漆器協同組合連合会	山中漆器連合協同組合	富山県漆器商工業協同組合		会津漆器協同組合連合会 木曾漆器工業協同組合 越前漆器協同組合
15	1981	青森県漆器協同組合連合会	木曾漆器工業協同組合	秋田県漆器工業協同組合	会津漆器協同組合連合会	伝統工芸高岡漆器協同組合 越前漆器協同組合 山中漆器連合協同組合
16	1982	越前漆器協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合	会津漆器協同組合連合会	輪島漆器商工業協同組合	青森県漆器協同組合連合会 香川県漆器工業協同組合 山中漆器連合協同組合
17	1983	青森県漆器協同組合連合会	伝統工芸高岡漆器協同組合	会津漆器協同組合連合会	秋田県漆器工業協同組合	香川県漆器工業協同組合 山中漆器連合協同組合 越前漆器協同組合
18	1984	木曾漆器工業協同組合	青森県漆器協同組合連合会	会津漆器協同組合連合会	伝統工芸高岡漆器協同組合	越前漆器協同組合 輪島漆器商工業協同組合 香川県漆器工業協同組合
19	1985	伝統工芸高岡漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合	越前漆器協同組合	輪島漆器商工業協同組合	会津漆器協同組合連合会 青森県漆器協同組合連合会 木曾漆器工業協同組合 会津漆器協同組合連合会
20	1986	伝統工芸高岡漆器協同組合	輪島漆器商工業協同組合	青森県漆器協同組合連合会	山中漆器連合協同組合	越前漆器協同組合 東京都漆器商工業協同組合
21	1987	会津漆器協同組合連合会	木曾漆器工業協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合	秋田県漆器工業協同組合 越前漆器協同組合 山中漆器連合協同組合
22	1988	会津漆器協同組合連合会	青森県漆器協同組合連合会	東京都漆器商工業協同組合	香川県漆器工業協同組合	秋田県漆器工業協同組合
23	1989	秋田県漆器工業協同組合	青森県漆器協同組合連合会	香川県漆器工業協同組合	会津漆器協同組合連合会	越前漆器協同組合
24	1990	越前漆器協同組合	青森県漆器協同組合連合会	香川県漆器工業協同組合	会津漆器協同組合連合会	木曾漆器工業協同組合
25	1991	青森県漆器協同組合連合会	越前漆器協同組合	会津漆器協同組合連合会	山中漆器連合協同組合	秋田県漆器工業協同組合
26	1992	青森県漆器協同組合連合会	木曾漆器工業協同組合	越前漆器協同組合	会津漆器協同組合連合会	山中漆器連合協同組合
27	1993	山中漆器連合協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合	会津漆器協同組合連合会	秋田県漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合
28	1994	香川県漆器工業協同組合	輪島漆器商工業協同組合	青森県漆器協同組合連合会	山中漆器連合協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合
29	1995	山中漆器連合協同組合	越前漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合		秋田県漆器工業協同組合
30	1996	越前漆器協同組合	輪島漆器商工業協同組合	香川県漆器工業協同組合		青森県漆器協同組合連合会
31	1997	伝統工芸高岡漆器協同組合	木曾漆器工業協同組合	山中漆器連合協同組合		越前漆器協同組合
32	1998	輪島漆器商工業協同組合	秋田県漆器工業協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合		
33	1999	香川県漆器工業協同組合	山中漆器連合協同組合	青森県漆器協同組合連合会		
34	2000	越前漆器協同組合	秋田県漆器工業協同組合	木曾漆器工業協同組合		
35	2001	伝統工芸高岡漆器協同組合	輪島漆器商工業協同組合	香川県漆器工業協同組合		
36	2002	越前漆器協同組合	山中漆器連合協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合		
37	2003	会津漆器協同組合	輪島漆器商工業協同組合	越前漆器協同組合		
38	2003	伝統工芸高岡漆器協同組合	越前漆器協同組合	木曾漆器工業協同組合		
39	2004	輪島漆器商工業協同組合	越前漆器協同組合	鳴子漆器協同組合		
40	2005	越前漆器協同組合	秋田県漆器工業協同組合	輪島漆器商工業協同組合		
41	2006	輪島漆器商工業協同組合	香川県漆器工業協同組合	越前漆器協同組合		
42	2007	伝統工芸高岡漆器協同組合	越前漆器協同組合	山中漆器連合協同組合		
43	2008	輪島漆器商工業協同組合	越前漆器協同組合	秋田県漆器工業協同組合		
44	2009	香川県漆器工業協同組合	輪島漆器商工業協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合		
45	2010	秋田県漆器工業協同組合	香川県漆器工業協同組合	越前漆器協同組合		
46	2011	越前漆器協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合	山中漆器連合協同組合		
47	2012	越前漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合	輪島漆器商工業協同組合		
48	2013	越前漆器協同組合	輪島漆器商工業協同組合	香川県漆器工業協同組合		
49	2014	-	越前漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合		
50	2015	越前漆器協同組合	山中漆器連合協同組合	輪島漆器商工業協同組合		
51	2016	山中漆器連合協同組合	香川県漆器工業協同組合	越前漆器協同組合		
52	2017	越前漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合	山中漆器連合協同組合		
53	2018	越前漆器協同組合	輪島漆器商工業協同組合	木曾漆器工業協同組合		
54	2019	越前漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合	輪島漆器商工業協同組合		
55	2020	輪島漆器商工業協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合	越前漆器協同組合		
56	2021	越前漆器協同組合	香川県漆器工業協同組合	輪島漆器商工業協同組合		
57	2022	越前漆器協同組合	山中漆器連合協同組合	香川県漆器工業協同組合		
58	2023	越前漆器協同組合	青森県漆器協同組合連合会	木曾漆器工業協同組合		
59	2024	越前漆器協同組合	山中漆器連合協同組合	伝統工芸高岡漆器協同組合		

本歴代受賞一覧は「全国漆器展」に名称が変更になってからの一  
覧であり、それ以前の情報については事務局では管理していない  
2003年は2月開催から秋(9,10月)開催への切替のため、同年度に2  
度の開催

※桂宮賞の名称については以下の通り  
・第21回までは高松宮賞  
・第22回は三笠宮賞  
※第1~2回の高松宮賞・内閣総理大臣賞・日本経済新聞賞の名称  
については以下の通り  
・高松宮杯  
・内閣総理大臣杯  
・日本経済新聞社盾

2014年度(第49回展)の桂宮賞の交付について  
2014年6月8日に桂宮宜仁親王殿下が薨去されたため、当該年度の  
交付申請を見送る

歴代大賞受賞一覧(個人賞)

-経済産業大臣賞(34回までは通商産業大臣賞)-

年度(回)	品名	生産者	産地組合
昭和42年度(1回)	机三点セット	須藤 八十八	青森県漆器連合会
昭和43年度(2回)	キンマ線模様棚	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
昭和44年度(3回)	六角重箱	山本 英明	越前漆器協同組合
昭和45年度(4回)	杉盆	佐藤喜久治	秋田県漆器工業協同組合
昭和46年度(5回)	飾棚キンマ	香川漆器組合	香川県漆器工業協同組合
昭和47年度(6回)	角丸盛器	向 栄蔵	神奈川県漆器連合会
昭和48年度(7回)	40cm 鏝型研出絵会席膳	(株)丸産	富山県漆器商工業協同組合
昭和49年度(8回)	手提重	須藤 哲朗	青森県漆器協同組合連合会
昭和50年度(9回)	木曾檜割子弁当セット角	城取 邦雄	長野県木曾漆器工業協同組合
昭和51年度(10回)	文机セット	神田 尚彦	青森県漆器協同組合連合会
昭和52年度(11回)	飾棚 妙高ケヤキ	香川漆器組合	香川県漆器工業協同組合
昭和53年度(12回)	八角三段重取皿長型盆	駒井留次郎	富山県漆器商工業協同組合
昭和54年度(13回)	ドレッサ	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
昭和55年度(14回)	炬燵盆	加藤 芳郎	富山県漆器商工業協同組合
昭和56年度(15回)	胴張盆付茶椀	関 盛夫	会津漆器協同組合連合会
昭和57年度(16回)	乾漆輪花盆	助田 敏一	越前漆器協同組合
昭和58年度(17回)	八角茶櫃線入セット	駒井 一夫	伝統工芸高岡漆器協同組合
昭和59年度(18回)	飾棚	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
昭和60年度(19回)	デスクウェアー波模様彫りセット	般若 剛	伝統工芸高岡漆器協同組合
昭和61年度(20回)	菓子鉢 7寸変り筋	三木再城商店	山中漆器連合協同組合
昭和62年度(21回)	妹乾漆座卓蓋線入	(有)かく丸漆器問屋	木曾漆器工業協同組合
昭和63年度(22回)	金箔卓	中沢 義孝	東京都漆器商工業協同組合
平成元年度(23回)	座敷机銀河	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
平成2年度(24回)	妹・溜おもてなしセット	金川 明	会津漆器協同組合連合会
平成3年度(25回)	チェスト	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
平成4年度(26回)	金環触の宴	松田 真扶	越前漆器協同組合
平成5年度(27回)	チェスト彩香 20サイズ ウルミ漆塗 彩色塗分け	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
平成6年度(28回)	キャビネット 紫舟 30	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
平成7年度(29回)	線彫 白檀塗 大鉢	亀田 泉	山中漆器連合協同組合
平成8年度(30回)	飾棚(清楽)	(株)モリシゲ	香川県漆器工業協同組合
平成9年度(31回)	サイドボード”春光”	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
平成10年度(32回)	チェスト グレー塗分線キンマ	(株)森繁	香川県漆器工業協同組合
平成11年度(33回)	お好み重	佐藤伊右衛門商店	秋田県漆器工業協同組合
平成12年度(34回)	KASANE パーティートレイ ミレニウム	手塚 英明	木曾漆器工業協同組合
平成13年度(35回)	ローテーブル 紬 (B)	天野漆器(株)	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成14年度(36回)	吹上 会席膳 紬 五彩	畑 勝日佐	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成15年度(37回)	盛器銘々皿セット 6点1組	市中漆器工房	輪島漆器商工業協同組合
平成15年度(38回)	座テーブル「月光」ダークグリーン漆塗乾漆塗	森 康一	香川県漆器工業協同組合
平成16年度(39回)	パーティー重 2段	大橋呂色店	輪島漆器商工業協同組合
平成17年度(40回)	三つ足盛器	清水 正義	越前漆器協同組合

年度(回)	品名	生産者	産地組合
平成18年度(41回)	八角形 二段重 平台付	加藤漆器店	輪島漆器商工業協同組合
平成19年度(42回)	小箱波シリーズ(櫛目研出し)	畑 勝日佐	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成20年度(43回)	銀彩 酒器セット	摂津 広紀	秋田県漆器工業協同組合
平成21年度(44回)	飾り棚「紫苑 20」彩色塗分 春の詩の図	榊森繁	香川県漆器工業協同組合
平成22年度(45回)	テーブル「麗風」	森 康一	香川県漆器工業協同組合
平成23年度(46回)	KOTON black V, (Y), (U)	我戸 正幸	山中漆器連合協同組合
平成24年度(47回)	テーブル折脚 風紋	森 康一	香川県漆器工業協同組合
平成25年度(48回)	二段重箱	白川 勝義	青森県漆器協同組合連合会
平成26年度(49回)	飾皿(皿立付) 十二支 螺鈿・蒔絵	天野漆器(株)	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成27年度(50回)	カップ・コースター付 外木地呂内側銀地	山田 秀樹	越前漆器協同組合
平成28年度(51回)	会席膳 五彩	畑 勝日佐	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成29年度(52回)	引き出し(大・小)と小箱	畑 勝日佐	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成30年度(53回)	重箱(取り皿付)	秋元 勝彦	青森県漆器協同組合連合会
令和元年度(54回)	JUBACO	山口 怜示	越前漆器協同組合
令和2年度(55回)	八角盆(彩) 3点セット	畑 勝日佐	伝統工芸高岡漆器協同組合
令和3年度(56回)	カフェボウル カラータイプ	(有)イシオカ工芸	青森県漆器協同組合連合会
令和4年度(57回)	櫛 六ツ組 信玄弁当 独楽	(有)中出漆器店	山中漆器連合協同組合
令和5年度(58回)	香川漆器 漆下駄「Siccok」	一和堂工芸(株)	香川県漆器工業協同組合
令和6年度(59回)	カッシーニ 黒	攝津 広紀	秋田県漆器工業協同組合

-農林水産大臣賞(12回から交付)-

年度(回)	品名	生産者	産地組合
昭和42年度(1回)	—	—	—
昭和43年度(2回)	—	—	—
昭和44年度(3回)	—	—	—
昭和45年度(4回)	—	—	—
昭和46年度(5回)	—	—	—
昭和47年度(6回)	—	—	—
昭和48年度(7回)	—	—	—
昭和49年度(8回)	—	—	—
昭和50年度(9回)	—	—	—
昭和51年度(10回)	—	—	—
昭和52年度(11回)	—	—	—
昭和53年度(12回)	茶椀	若島 孝雄	輪島漆器商工業協同組合
昭和54年度(13回)	開重	白木屋漆器店	会津漆器協同組合連合会
昭和55年度(14回)	卓上膳セット	(株)白木屋漆器店	会津漆器協同組合連合会
昭和56年度(15回)	盛器セット	柴田 利男	青森県漆器協同組合連合会
昭和57年度(16回)	角盆彩キンマ	文新堂漆器工業(株)	香川県漆器工業協同組合
昭和58年度(17回)	丸卓七々子	須々田清彦	青森県漆器協同組合連合会
昭和59年度(18回)	楕円座卓	斉藤 満	青森県漆器協同組合連合会
昭和60年度(19回)	フロアースタンド	(株)森嘉吉商店	香川県漆器工業協同組合

年度(回)	品名	生産者	産地組合
昭和61年度(20回)	未広丸型卓上膳	齊藤 満	青森県漆器協同組合連合会
昭和62年度(21回)	溜八角オードブルセット	若木会 照井克彦	会津漆器協同組合連合会
昭和63年度(22回)	丸箱膳	有馬 功	青森県漆器協同組合連合会
平成元年度(23回)	引出箆笥紋紗塗	榊田中屋	青森県漆器協同組合連合会
平成2年度(24回)	御膳七々子塗	白川 明美	青森県漆器協同組合連合会
平成3年度(25回)	大盛鉢	佐竹 康宏	山中漆器連合協同組合
平成4年度(26回)	チェスト扉(抽出)本体黒ハケ目 色漆塗分ケ銀平月蒔	榊モリシゲ	香川県漆器工業協同組合
平成5年度(27回)	櫛 千筋 薄挽深鉢	榊正和	山中漆器連合協同組合
平成6年度(28回)	宴膳柄拭漆	佐竹 康宏	山中漆器連合協同組合
平成7年度(29回)	朱溜塗 組皿 櫛	宮本 優	山中漆器連合協同組合
平成8年度(30回)	盛器	清水 正義	越前漆器協同組合
平成9年度(31回)	水鏡 会席膳	松田 真扶	越前漆器協同組合
平成10年度(32回)	ハイカラ(新色)なプレート	宮腰 清次郎	青森県漆器協同組合連合会
平成11年度(33回)	座卓(銀河)	榊森繁	香川県漆器工業協同組合
平成12年度(34回)	あけぼの塗 三つ引出 左右対	大谷哲夫木工所	紀州漆器協同組合
平成13年度(35回)	呂色研出 紅溜 内変塗 7寸皿 10枚揃	後藤 常夫	鳴子漆器協同組合
平成14年度(36回)	楽楽 椀セット	松田 真扶	越前漆器協同組合
平成15年度(37回)	呂色研出 和菓子皿7寸(5枚1組)	後藤 常夫	鳴子漆器協同組合
平成15年度(38回)	栓黒 薄挽組鉢	榊酢谷	山中漆器連合協同組合
平成16年度(39回)	呂色研 八角皿(3枚組)	後藤 常夫	鳴子漆器協同組合
平成17年度(40回)	波紋大皿A・B	遠田漆器店	秋田県漆器工業協同組合
平成18年度(41回)	キャビネット西都28 黒刷毛目漆塗扉朱刷毛目	榊森繁	香川県漆器工業協同組合
平成19年度(42回)	乾漆盛器	内島 正雄	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成20年度(43回)	十二角 三段重	吉田漆器工房	輪島漆器商工業協同組合
平成21年度(44回)	乾漆輪花 盛器	内島 正雄	伝統工芸高岡漆器協同組合
平成22年度(45回)	菊型オードブルセット	滝 健一	秋田県漆器工業協同組合
平成23年度(46回)	松フチ麻布張り丸テーブル	小橋 敬一	越前漆器協同組合
平成24年度(47回)	帯付小判重	津田 哲司	輪島漆器商工業協同組合
平成25年度(48回)	栗朱塗平卓	小橋 敬一	越前漆器協同組合
平成26年度(49回)	乾漆盛器 “越の海”	前田 利栄	越前漆器協同組合
平成27年度(50回)	大盃 奇跡草蒔絵	山崎 夢舟	山中漆器連合協同組合
平成28年度(51回)	乾漆皿「華麗」	山崎 夢舟	山中漆器連合協同組合
平成29年度(52回)	花塗金彩盤	寿次郎	秋田県漆器工業協同組合
平成30年度(53回)	オードブル容器	岡山至鳳堂	輪島漆器商工業協同組合
令和元年度(54回)	盛皿グリーン(魚)	渡辺漆器店	香川県漆器工業協同組合
令和2年度(55回)	青海光 菓子鉢	采色塗 なか門	輪島漆器商工業協同組合
令和3年度(56回)	大皿(クローバー)	渡辺漆器店	香川県漆器工業協同組合
令和4年度(57回)	「LINE」菓子器(赤・黒)	須藤 賢一	青森県漆器協同組合連合会
令和5年度(58回)	漆皮 朱塗縁金線櫛紋様皿・朱塗金線梅型小皿5枚組	木曾漆器工業協同組合	木曾漆器工業協同組合
令和6年度(59回)	千家盆「源氏物語」	橋本 一弘	越前漆器協同組合





第三回全国漆器展授賞一覽

団体賞	高松宮賞	東京漆器工業協同組合
	内閣総理大臣賞	越前漆器協同組合
	日本経済新聞社賞	秋田県漆器工業協同組合
個人賞		
	通商産業大臣賞	六角重箱
	中小企業庁長官賞	漆師座卓セツト
	工業技術院長賞	漆師座卓朱緑呂色
	通商産業省繊維検査局長賞	鉄仙模様卓上膳
	林野庁長官賞	すり漆仕上板
	岩手県知事賞	ボカシ塗丸盆
	秋田県知事賞	乱盆付小引出
	青森県知事賞	花鉢
	福島県知事賞	鉢
	新潟県知事賞	堆朱一殿皿A
	長野県知事賞	漆師座卓朱緑呂色
	東京都知事賞	煮物黒丸文章花
	神奈川県知事賞	文飾
	岐阜県知事賞	漆師座卓朱緑呂色
	福井県知事賞	六寸開張重
	石川県知事賞	尺一市松模文庫
	富山県知事賞	貝型三枚組盆
	和歌山県知事賞	ダイヤ型中皿
	香川県知事賞	ダイヤ型中皿
	全国産観光競演博覧会賞	機拭漆夫婦汁椀

第三回全国漆器展授賞一覽

(正木三越本店専断より授賞)

- 金額トップ賞 三十七万四〇〇円  
京都 フジヤ旭株式会社
- 数量トップ賞 一三三点  
京都 フジヤ旭株式会社

氏名	山本 英明	株式会社 森繁	香川
	(株)寺井座卓製作所	新石川	
	田谷漆器店	秋田	
	丹尾 綱治	秋田	
	玉川漆器株式会社	東京	
	查沢 則雄	秋田	
	漆式会社 野村尚比堂	東京	
	水産部 漆器部 漆器部	東京	
	三上 意敏	岩手	
	小左 木正	岩手	
	小田 中靖	秋田	
	石山 岩夫	長野	
	(株)花 巖堂	東京	
	谷向 栄彦	神奈川	
	山久 漆工株式会社	福井	
	大内 向一	富山	
	島 島修	和歌山	
	島 島修	和歌山	
	倉川 口豊	香川	
	むさしの漆工業研究所	東京	

第三回全国漆器展

審査委員氏名

(順不同、敬称略)

綜合部会	通商産業省繊維検査局長賞第一課長	土谷直敏
	企業局商務第二課長	中村泰男
	貿易振興局検査デザイン課長	戸室成樹
	中小企業庁指導部商業第一課長	沢井新一郎
	工業技術院総務部技術調査課長	石渡鷹雄
	産業工芸試験所管理第二課長	服部茂夫
	林野庁林政部長	繁沢静夫
	三越本店漆器部部長	三上 意敏
	岩手県知事	岩手 意敏
	東京芸術大学助教授	六倉大盛
	女子美術短期大学教授	福岡健太郎
	職業訓練大学教授講師	清水正雄
	三島学園女子大学教授	安倍郁二
	和光大学教授建築家	岡田哲郎
	日本産業工芸株式会社	張間喜一
	榎石 辻 留 主人	辻 嘉一
	主婦連合会副会長	高田ユリ
	三越本店食器部部長	中島慎介
	仕入部家庭用品部長	中内寿孝

日本経済新聞社賞	しるこセツト	荒佐
社団法人日本漆工協会賞	器セツト	井原
	型卓上膳	加地村
	汁丸机	中山
	花汁	本庄
	鉢	成田
	乾面	島田
	日本経済新聞社賞	安山
	漆師座卓	中野
	味セツト	佐松
	栗	三松
	春慶	河三
	酒樽	竹
	手提付	柳
	古塗	菅
	漆師座卓	園
	茶の角皿	(株)三
	樹橋	志武
	卓膳	富
	卓膳	加
	三〇〇	松
	日外	田
	漆師座卓	易
	漆師座卓	乙
漆碗特賞	阿カシ塗丸盆	丹尾 綱治
漆盆特賞	ボカシ塗丸盆	浅香 幸一郎

	食器仕入部長	吉田 恒久
	日本精漆工業協同組合専務理事	高瀬 戸益美
	青森県工業試験場場長	城倉 可成
	秋田県工業試験場場長	星野 正治
	川連指導所主任	加藤 五兵衛
	福島県工業試験場場長	針谷 三男
	漆工部主任	佐藤 造美
	長野県工業試験場場長	中村 秋広
	東京都経済商工部振興課長	野口 寿康
	神奈川県工業指導所長	宮之原 武雄
	福井県工業指導所嘱託	針田 市造
	石川県工業試験場主任部長	赤川 康夫
	富山県工業試験場工業課長	橋本 一夫
	和歌山県漆器試験場場長	笠野 勉
	香川県木工指導所主任	郡谷 文雄
	東京漆器工業協同組合専務理事	内保 留七
	青森県漆器連合会会長	須藤 八十八
	木曾漆器工業協同組合専務理事	石本 岩夫
	神奈川漆器組合連合会会長	府川 米吉
	越前漆器協同組合専務理事	木村 甚松
	輪島漆器商工業協同組合専務理事	松本 昌平
	富山県漆器工業協同組合専務理事	国本 一吉
	和歌山県漆器工業協同組合専務理事	野原 健一
	香川県漆器工業協同組合専務理事	山口 淳

第四回全国漆器展入賞一覧

団体賞	高松宮賞	青森県漆器連合会
内閣総理大臣賞	日本経済新聞社賞	秋田県漆器工業協同組合
個人賞	通商産業大臣賞	越前漆器協同組合
	中小企業庁長官賞	杉組卓子
	工業技術院長賞	台付花卉形五段重
	通商産業省繊維雑貨局長賞	梅形卓上膳
	"	あせ倉くすし卓上会席
	林野庁長官賞	卓上セプトト
	"	柿合朱筋入瓶
	青森県知事賞	会座席卓膳
	岩手県 "	隅切卓上膳
	秋田県 "	角組卓上盆
	福島県 "	盆付かしき
	新潟県 "	朱黒日の出手提重
	長野県 "	飾日の出掛籠
	東京都 "	サイドボード
	神奈川県 "	銘目色仕上漆籠
	岐阜県 "	飾々皿
	福井県 "	飾金線吸物籠
	石川県 "	梅形茶器セプト
	富山県 "	小圓(希羅織文)
	和歌山県 "	小圓(希羅織文)
	全国物産展覧会連合会長賞	二尺二寸摺漆盆
	"	尺一丸渦巻飾鉢

第四回全国漆器展

審査員氏名

(順不同、敬称略)

綜合部門	通商産業省繊維雑貨局長賞第一課長	竹谷源氏
	" 企業局商務第二課長	上田守昭
	" 貿易振興局検査デザイン課長	伊藤正美
	中小企業庁指導部商業第一課長	吉野元之助
	工業技術院総務部技術調査課長	藤沼美夫
	" 製鋼科学研究所性能部長	那賀清彦
	林野庁林政部長林産課長	繁沢静夫
	日本経済新聞社文化事業部長	佐藤文三
専門部会	東京芸術大学助教授	六角大塚
	女子美術短期大学教授	福岡健太郎
	三島学園女子大学教授	安倍郁二
	和光大学教授建築家	岡田哲郎
	日本クラフト商品部顧問	張問喜一
	漆芸家	清水正雄
	樽石辻留主人	辻嘉一
	主簿連合会副常任委員	研野富貴子
	三越本店家庭用品部長	松本幸
	" 仕入部家庭用品部長	中内寿孝
	" 仕入部家庭用品部次長	吉田恒久

日本経済新聞社賞	朱角折吸物籠	松目漆真器
"	卓子セプトト	木村良蔵
社団法人日本漆工協会賞	壘尺サトビス盆鉢	富木次
"	五友模倣会席膳	田十嵐木工
"	手提提重箱籠	向谷漆器店
"	京好み寿夫婦箱籠	津田ヤ千代(株)
"	机飾子七子机	伊勢上藤工芸(株)
"	文子クリオン立	三照井川小(株)
"	色紙(やくなび)	丹沢精一郎
"	盆内朱	黒田辰雄
"	茶籠(潮)	梶島清政
"	すり漆汁わん	高橋清三郎
"	汁粉板	翁知屋工務房
"	花台(木製)C	川島影協
"	登形丸重豆	中山山正
"	茶壺市卓松	西谷亮夫
"	茶若卓子	成石本
"	飾茶籠	山田康弘
課題賞	柿合朱筋入瓶	武藤真商
漆碗特賞	透分小吸物籠	佐松久治
漆盆特賞	二尺二寸摺漆盆	旭秀雄

日本精漆工業協同組合専務理事	高津戸益美
青森県漆器連合会会長	熊谷仙真
秋田県漆器工業協同組合理事長	上坂六太郎
福島県工業試験場場長	星野淳治
東京都漆器商工業協同組合理事長	田中次郎
神奈川県工業試験場木工部長	露木保弘
長野県工業試験場木工部長	大日方秀夫
富山県工業試験場場長	渡波弘
石川県工業試験場産業意匠部長	赤川康夫
福井県工業試験場嘱託	針田市造
和歌山県漆器工業協同組合理事長	野原健一

団体賞決定のための

県別総合点数

一位	青森県	一〇点	八位	神奈川県	二点
二位	秋田県	九点	"	京都府	二点
三位	福井県	八点	"	和歌山県	二点
"	富山県	八点	"	新潟県	二点
四位	石川県	六点	九位	岐阜県	一点
五位	東京都	五点	"	岩手県	一点
六位	福島県	四点	"	宮城県	一点
七位	長野県	三点	"	岡山県	一点
			"	鳥根県	一点



第六回全国漆器展入賞一覽

団体賞	高松宮賞	木曾漆器工業協同組合
内閣総理大臣賞	日本経済新聞社賞	富山県漆器商工業協同組合
個人賞	通商産業大臣賞	角丸盛器
中小企業庁長官賞	工業技術院院長賞	ケヤキキ 棚手塚滝三郎商店
通商産業省繊維雑貨局長賞	林野庁長官賞	松葉絞シタノホクス 内島正雄
青森県知事賞	岩手県知事賞	スリ深文机 木曾漆器工業協同組合
秋田県知事賞	新潟県知事賞	師飾 藤大藤松石亭次
福島県知事賞	茨城県知事賞	座飾 佐々木長三雄
香川県知事賞	徳島県知事賞	オードブルセプト 須藤弘三郎
香川県知事賞	香川県知事賞	組立 須藤丸八
香川県知事賞	香川県知事賞	洋卓子 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	汗盛 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	杉盛 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	衣盛 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	菓子鉢 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	煮物 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	深型物 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	三尺形鏡台 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	フルツツ皿 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	夕風繪 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	向付 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	茶席 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	丸高 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	衝立 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	了立 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	飾 須藤八郎
香川県知事賞	香川県知事賞	香川県漆器工業協同組合

審査員氏名

綜合部会	通商産業省繊維雑貨局長賞第一課長	和田裕
	企業局商務第二課長	村野啓一郎
	貿易振興局長賞デザイン課長	原田滋
	中小企業庁指導部商業第一課長	佃近雄
	工業技術院総務部技術調査課長	高橋希一
	林野庁林政部林産課長	吉田雅文
	日本経済新聞社文化事業部長	佐藤文三
	全国物産観光振興協同連合会常務理事	室井忠哉
	日本漆工業協同組合理事長	箕浦和一郎
専門部会	工業技術院製器部研究所製品性能部長	那賀清彦
	東京芸術大学助教授	六角大撰
	三島学園女子大学教授	安倍郁二
	女子美術大学教授	福岡健太郎
	和光大学教授	岡田哲郎
	漆芸家	清水正雄
	主婦連合会副会長	高田ユリ

全国物産観光振興協同連合会長賞	帳	筒	船津工芸(株)	岐阜
日本経済新聞社賞	珍味	入	秋元勝彦	青森
日本漆工業協同組合理事長賞	ブナコ組針	針	香川漆器工業協同組合	香川
日本漆工業協同組合理事長賞	師映光の凶キマ	箱	内多野昭二	富山
日本漆工業協同組合理事長賞	サヒビスセプト	箱	本山漆器店	長野
日本漆工業協同組合理事長賞	座飾	卓	滝沢金次郎	静岡
日本漆工業協同組合理事長賞	花々血折敷台	卓	川合漆器店	長野
日本漆工業協同組合理事長賞	八角形四尺テーブル	卓	本合漆器店	長野
日本漆工業協同組合理事長賞	ケヤキ	棚	栗山庄兵衛	長野
日本漆工業協同組合理事長賞	宗寛盆	盆	塚滝三郎商店	長野
日本漆工業協同組合理事長賞	文寛盆	箱	中屋憲雄	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	吸物椀	椀	金森漆器店	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	煮物椀	椀	まるほん漆器店	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	師飾	皿	大関七郎	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	卓上脇	脇	旭漆工	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	木地呂汁	椀	田内昌扶	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	洗茶形会席膳	膳	小沢精一郎	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	秀一衛盆	盆	佐々木誠	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	ササ小提算	算	高野沢勇次郎	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	盛同器	器	田市次郎	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	卓上膳	膳	香山英明	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	六寸三段重石目箸	箸	舟越	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	師提直(梅)	提	森井漆器店	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	沈金方形花器	器	金森漆器店	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	吸物椀	椀	高柳一郎	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	汁盆	盆	塚滝三郎商店	岐阜
日本漆工業協同組合理事長賞	手提盆	盆	高木一郎	岐阜

クラフトセンター・ジヤパン理事	内藤正光
三越本店家庭用品部長	吉田恒久
仕入部家庭用品部長	中内寿孝
仕入部家具電気部長	小川武夫
株式会社武蔵商店社長	武藤三郎
玉川漆器株式会社社長	玉川義直
株式会社高山三松堂社長	高山寛代作
むさしの漆工業研究所長	中西正
株式会社津山製作所社長	津山栄次郎

団体賞決定のための

県別総合得点

一位	長野県	十四点	六位	秋田県	二点
二位	富山県	九点	七位	福井県	二点
三位	香川県	八点	八位	京都府	一点
四位	岐阜県	五点	九位	宮城県	一点
五位	東京都	三点	十位	岩手県	一点
六位	香川県	三点	十一位	新潟県	一点
七位	石川県	三点	十二位	静岡県	一点
八位	福島県	二点	十三位	島根県	一点
九位	香川県	二点	十四位	福島県	一点



# 第八回全国漆器展入賞一覧

団体賞  
 高松賞 石川県漆器連合会  
 内閣総理大臣賞 青森県漆器協同組合連合会  
 日本経済新聞社賞 東京都漆器商工業協同組合  
 三越賞 輪島漆器商工業協同組合

個人賞	品名	氏名	都府県名
通商産業大臣賞	手提用四方棚	須佐ア	青森
中小企業技術院長賞	提用五人セック	佐ア	秋田
工業技術院長賞	盆春秋	ア	京都
通商産業省生活産業局長賞	機	香川県漆器工業協同組合	香川
	盆セック	栗山	長野
林野庁長官賞	末広盆吸物椀	森下	福岡
	七々子塗吸物椀	市中	石川
	卓上膳	柴田	青森
青森県知事賞	卓	神大	石川
岩手県知事賞	卓	兼平	青森
秋田県知事賞	吸	高橋	岩手
福岡県知事賞	黒丸台付四ッ椀	エソン	秋田
新潟県知事賞	溜呂色	寺井	福岡
長野県知事賞	机	滝松	新潟
東京都知事賞	菓子器	小園	長野
神奈川県知事賞	菓子	小山	東京
静岡県知事賞	宝	山本	神奈川
岐阜県知事賞	竹	岩本	静岡
福井県知事賞	平椀	丸山	岐阜
石川県知事賞	吸物椀	金森	福井
富山県知事賞	八	金	石川
京都府知事賞	三	ア	富山
和歌山県知事賞	根菜もてなしセック	嶋安	京都
島根県知事賞	茶	嶋山	和歌山
香川県知事賞	棚	香川県漆器工業協同組合	島根
全国物産観光施設機関連合会長賞	正尺一大盛鉢	要内	香川
	サービス盆三	内島	石川
	箸洗椀朱刷毛目	嶋花	石川
日本経済新聞社賞	正法寺絵椀	嶋旭	富山
			京都
			石川

## 日本経済新聞社賞

日本精漆工業協同組合理事長賞

社団法人日本漆工協会会長賞

日本漆器協同組合連合会理事長賞

氏名	都府県名	品名	都府県名
小箱 緑	山	小箱 スクリーン模	富山
飾 七々子塗卓	京	柳子	東京
座 七々子塗盛	川	卓	石川
飾 小吸椀	森	日盛	青森
	野	みび影根来	長野
	田	根来塗長手盆	青森
	北	根来塗九寸盛器	森
	紋	小椀吸椀花織梅	東京
	輪	三段重(春秋)	東京
	三	皿	和歌山
	次	皿	和歌山
	市	皿	東京
	野	皿	東京
	田	皿	島
	漆	皿	島
	器	皿	手
	業	皿	鴻
	職	皿	川
	訓	皿	卓
	練	皿	京
	枝	皿	井
	校	皿	川
	清	皿	野
	次	皿	島
	市	皿	田
	野	皿	根
	田	皿	岡
	漆	皿	山
	器	皿	山
	業	皿	富
	職	皿	秋
	訓	皿	石
	練	皿	青
	枝	皿	森
	校	皿	都
	清	皿	京
	次	皿	富
	市	皿	山
	野	皿	山
	田	皿	田
	漆	皿	川
	器	皿	石
	業	皿	青
	職	皿	森
	訓	皿	都
	練	皿	京
	枝	皿	富
	校	皿	山
	清	皿	山
	次	皿	田
	市	皿	根
	野	皿	岡
	田	皿	山
	漆	皿	山
	器	皿	富
	業	皿	秋
	職	皿	石
	訓	皿	青
	練	皿	森
	枝	皿	都
	校	皿	京
	清	皿	富
	次	皿	山
	市	皿	山
	野	皿	田
	田	皿	根
	漆	皿	岡
	器	皿	山
	業	皿	山
	職	皿	富
	訓	皿	秋
	練	皿	石
	枝	皿	青
	校	皿	森
	清	皿	都
	次	皿	京
	市	皿	富
	野	皿	山
	田	皿	山
	漆	皿	田
	器	皿	根
	業	皿	岡
	職	皿	山
	訓	皿	山
	練	皿	富
	枝	皿	秋
	校	皿	石
	清	皿	青
	次	皿	森
	市	皿	都
	野	皿	京
	田	皿	富
	漆	皿	山
	器	皿	山
	業	皿	田
	職	皿	根
	訓	皿	岡
	練	皿	山
	枝	皿	山
	校	皿	富
	清	皿	秋
	次	皿	石
	市	皿	青
	野	皿	森
	田	皿	都
	漆	皿	京
	器	皿	富
	業	皿	山
	職	皿	山
	訓	皿	田
	練	皿	根
	枝	皿	岡
	校	皿	山
	清	皿	山
	次	皿	富
	市	皿	秋
	野	皿	石
	田	皿	青
	漆	皿	森
	器	皿	都
	業	皿	京
	職	皿	富
	訓	皿	山
	練	皿	山
	枝	皿	田
	校	皿	根
	清	皿	岡
	次	皿	山
	市	皿	山
	野	皿	富
	田	皿	秋
	漆	皿	石
	器	皿	青
	業	皿	森
	職	皿	都
	訓	皿	京
	練	皿	富
	枝	皿	山
	校	皿	山
	清	皿	田
	次	皿	根
	市	皿	岡
	野	皿	山
	田	皿	山
	漆	皿	富
	器	皿	秋
	業	皿	石
	職	皿	青
	訓	皿	森
	練	皿	都
	枝	皿	京
	校	皿	富
	清	皿	山
	次	皿	山
	市	皿	田
	野	皿	根
	田	皿	岡
	漆	皿	山
	器	皿	山
	業	皿	富
	職	皿	秋
	訓	皿	石
	練	皿	青
	枝	皿	森
	校	皿	都
	清	皿	京
	次	皿	富
	市	皿	山
	野	皿	山
	田	皿	田
	漆	皿	根
	器	皿	岡
	業	皿	山
	職	皿	山
	訓	皿	富
	練	皿	秋
	枝	皿	石
	校	皿	青
	清	皿	森
	次	皿	都
	市	皿	京
	野	皿	富
	田	皿	山
	漆	皿	山
	器	皿	田
	業	皿	根
	職	皿	岡
	訓	皿	山
	練	皿	山
	枝	皿	富
	校	皿	秋
	清	皿	石
	次	皿	青
	市	皿	森
	野	皿	都
	田	皿	京
	漆	皿	富
	器	皿	山
	業	皿	山
	職	皿	田
	訓	皿	根
	練	皿	岡
	枝	皿	山
	校	皿	山
	清	皿	富
	次	皿	秋
	市	皿	石
	野	皿	青
	田	皿	森
	漆	皿	都
	器	皿	京
	業	皿	富
	職	皿	山
	訓	皿	山
	練	皿	田
	枝	皿	根
	校	皿	岡
	清	皿	山
	次	皿	山
	市	皿	富
	野	皿	秋
	田	皿	石
	漆	皿	青
	器	皿	森
	業	皿	都
	職	皿	京
	訓	皿	富
	練	皿	山
	枝	皿	山
	校	皿	田
	清	皿	根
	次	皿	岡
	市	皿	山
	野	皿	山
	田	皿	富
	漆	皿	秋
	器	皿	石
	業	皿	青
	職	皿	森
	訓	皿	都
	練	皿	京
	枝	皿	富
	校	皿	山
	清	皿	山
	次	皿	田
	市	皿	根
	野	皿	岡
	田	皿	山
	漆	皿	山
	器	皿	富
	業	皿	秋
	職	皿	石
	訓	皿	青
	練	皿	森
	枝	皿	都
	校	皿	京
	清	皿	富
	次	皿	山
	市	皿	山
	野	皿	田
	田	皿	根
	漆	皿	岡
	器	皿	山
	業	皿	山
	職	皿	富
	訓	皿	秋
	練	皿	石
	枝	皿	青
	校	皿	森
	清	皿	都
	次	皿	京
	市	皿	富
	野	皿	山
	田	皿	山
	漆	皿	田
	器	皿	根
	業	皿	岡
	職	皿	山
	訓	皿	山
	練	皿	富
	枝	皿	秋
	校	皿	石
	清	皿	青
	次	皿	森
	市	皿	都
	野	皿	京
	田	皿	富
	漆	皿	山
	器	皿	山
	業	皿	田
	職	皿	根
	訓	皿	岡
	練	皿	山
	枝	皿	山
	校	皿	富
	清	皿	秋
	次	皿	石
	市	皿	青
	野	皿	森
	田	皿	都
	漆	皿	京
	器	皿	富
	業	皿	山
	職	皿	山
	訓	皿	田
	練	皿	根
	枝	皿	岡
	校	皿	山
	清	皿	山
	次	皿	富
	市	皿	秋
	野	皿	石
	田	皿	青
	漆	皿	森
	器	皿	都
	業	皿	京
	職	皿	富
	訓	皿</	









# 第13回全国漆器展入賞一覧表

全日本漆器協同組合連合会公刊

賞状	団体	氏名	作品名	品名	製作	賞状	氏名	作品名	品名	製作	賞状	氏名	作品名	品名	製作
302	富山県漆器商工事業協同組合	高松賞	白木屋漆器	少重器	2781	賞	大	松	角	盆	1159	賞	松	角	盆
452	会津漆器協同組合連合会	内閣総理大臣賞	阿部工	茶盆	498	賞	大	松	角	盆	1305	賞	松	角	盆
2281	青森県漆器協同組合連合会	日本経済新聞社賞	三木再城商店	茶盆	2146	賞	大	松	角	盆	1216	賞	松	角	盆
3501	木曾漆器工業協同組合	特別奨励賞	山本英衛商店	茶盆	492	賞	大	松	角	盆	1463	賞	松	角	盆
12	香川県漆器工業協同組合	"	白高加古守小佐松	茶盆	2359	賞	大	松	角	盆	1850	賞	松	角	盆
11	山中漆器連合協同組合	"	橋慶閣	茶盆	1778	賞	大	松	角	盆	2173	賞	松	角	盆
14	京都漆器工業協同組合	三賞	加古守小佐松	茶盆	1469	賞	大	松	角	盆	2352	賞	松	角	盆
962	日本漆器協同組合連合会理事長賞	"	加古守小佐松	茶盆	965	賞	大	松	角	盆	2508	賞	松	角	盆
956	"	"	加古守小佐松	茶盆	1160	賞	大	松	角	盆	2579	賞	松	角	盆
957	"	"	加古守小佐松	茶盆	2177	賞	大	松	角	盆	2786	賞	松	角	盆
110	"	"	加古守小佐松	茶盆	26	賞	大	松	角	盆	3960	賞	松	角	盆
2757	"	"	加古守小佐松	茶盆	4075	賞	大	松	角	盆	2179	賞	松	角	盆
2180	"	"	加古守小佐松	茶盆	183	賞	大	松	角	盆	1470	賞	松	角	盆
4002	"	"	加古守小佐松	茶盆	2922	賞	大	松	角	盆	234	賞	松	角	盆
3853	"	"	加古守小佐松	茶盆	624	賞	大	松	角	盆	184	賞	松	角	盆
3814	"	"	加古守小佐松	茶盆	951	賞	大	松	角	盆	3	賞	松	角	盆
1175	"	"	加古守小佐松	茶盆	3989	賞	大	松	角	盆	477	賞	松	角	盆
1173	"	"	加古守小佐松	茶盆	1159	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
1879	"	"	加古守小佐松	茶盆	1305	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
1820	"	"	加古守小佐松	茶盆	1216	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
1514	"	"	加古守小佐松	茶盆	1463	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2753	"	"	加古守小佐松	茶盆	1850	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
612	"	"	加古守小佐松	茶盆	2173	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
646	"	"	加古守小佐松	茶盆	2352	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2029	"	"	加古守小佐松	茶盆	2508	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
1039	"	"	加古守小佐松	茶盆	2579	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
1831	"	"	加古守小佐松	茶盆	2786	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2495	"	"	加古守小佐松	茶盆	3960	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
3016	"	"	加古守小佐松	茶盆	2179	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2072	"	"	加古守小佐松	茶盆	1470	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2015	"	"	加古守小佐松	茶盆	234	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
1333	"	"	加古守小佐松	茶盆	184	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
121	"	"	加古守小佐松	茶盆	3	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2398	"	"	加古守小佐松	茶盆	477	賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
3206	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
3705	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
4208	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
4011	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2176	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
2386	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆
979	"	"	加古守小佐松	茶盆		賞	大	松	角	盆		賞	松	角	盆

伝統的工芸品産業振興協会公刊



# 第十五回 全国漆器展覧入賞一覽表

団 体 賞	団 体 名
高松 賞	青森県漆器協同組合連合会
内閣総理大臣賞	木曾漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	秋田県漆器工業協同組合
三越 賞	会津漆器協同組合連合会
特別奨励賞	伝統工芸高岡漆器協同組合
特別奨励賞	越前漆器協同組合
特別奨励賞	山中漆器連合協同組合

個 人 賞	番 号	品 名	氏 名	県 名
通商産業大臣賞	四一四	胴張金付茶櫃	関 盛夫	福島
農林水産大臣賞	五	盛器セト	味田 利用	青森
労働大臣賞	一七四	樽八寸五分鉢	塚田 重典	山中
中小企業庁長官賞	二六四	卓 上 膳	大向高洲堂	輪島
林野庁長官賞	四〇六	食卓セト	精白木屋漆器店	福島
" " " "	四一九	水面蒔絵盛器	私田 真扶	福井
" " " "	三五四	合席膳	吉川 則行	富山
工業技術院長賞	四四八	屠蘇器小判型	精山田商店	福島
通商産業省生活産業局長賞	六一	口一テーブル	滝沢 宗存	長野
" " " "	三〇六	衣裳ボックス	精森嘉吉商店	香川
" " " "	一七	変り金	滝沢 広康	長野
青森県知事賞	一八	座卓	精久保漆器	青森
岩手県 " " "	一〇五	浄法寺碗	岩館 正	岩手
秋田県 " " "	三三	深鉢	佐藤 幸一	秋田
宮城県 " " "	三〇二	汁碗 木地呂	後藤 常夫	宮城
福島県 " " "	四一	溜内朱六五入胴張三段重	南丸屋漆器工業	福島
新潟県 " " "	三三	卓 上 膳	高橋 健一	新潟
長野県 " " "	一〇七	変り型机	伊藤又右衛門商店	長野
東京都 " " "	九五	溜三面鏡	中沢 義孝	東京
神奈川県 " " "	二七六	八寸角皿時客付	木梨 充子	神奈川
静岡県 " " "	三三三	朱溜塗半三面鏡台	新井 吉雄	静岡
岐阜県 " " "	三〇一	書籍箱	波多野 一夫	岐阜
福井県 " " "	五三〇	盛 器	山本 吉良	福井
石川県 " " "	七三三	樽千筋入鉢	大島東太郎商店	石川
富山県 " " "	三三三	組 膳	長山 慎一	富山
和歌山県 " " "	三九四	視 箱 飛来塗	奥野漆器店	和歌山
島根県 " " "	五〇八	玄雲一開張八寸鉢	精丹後屋	島根
香川県 " " "	三〇七	スクリーン 藤の図	精森 繁	香川
沖縄県 " " "	三二七	ボンボン入	精紅 房	沖縄
日本放送協会会長賞	三〇一	金製蒔絵「蝶」	磯 郁子	東京
日本経済新聞社賞	三六〇	硯箱	藤田 正作	富山
" " " "	一〇六	フナリツク	宮原信夫漆器店	長野
" " " "	八	丸 庫箱	須藤 哲郎	青森
日本商工会議所会頭賞	三四〇	大 碗	遠田漆器店	秋田
会期産物輸送機関連会賞	四九三	布目銘々皿	森田 清照	福井
" " " "	一	テーブル 三尺五寸	神田 尚彦	青森

全国物産観光振興協賛会会長賞	三三三	秘花堂 弁当	佐藤 尚事	秋田
野間人生理用品振興会理事長賞	三三四	両切菓子皿セツト	畑勝 日位	富山
"	三三六	塗分テール	真山 栄三	長野
"	三五	座卓 七々子	藤田 漆器	青森
"	三八	五段重箱	北島 正夫	秋田
"	五三三	座卓 古代型	宮原 正志	長野
優秀作品産展協賛会会長賞	三六一	五角卓工膳	不津 繁治	富山
"	一五	ドロツサー	大高 繁	青森
"	一四六	溜塗四段入隅重箱	小橋 敬一	福井
日本漆業協同組合理事長賞	八三	都型 布目机	中国漆器店	長野
"	六	茶卓セツト 七々子	田中 屋	青森
"	三三三	根末足付銘々皿	保科 次男	秋田
"	六九	サビ又金 堆朱	富樫 ヨウ子	新潟
"	八三	座卓	真山 孝光	長野
日本漆業協同組合理事長賞	一一	おもてなしセツト	岩谷 武右	青森
"	三	ブナコ花器	白川 勝義	青森
"	一一	テーブル 七々子	三上 恵敏	青森
"	一八四	雑煮碗	佐藤 善六	秋田
"	一九五	三尺丸金	佐藤 伊右門	秋田
"	三五五	尺鉄鉢盛器	堀 幸雄	秋田
"	八五四	漆コケイル摺小棚	御本 漆器店	長野
"	一三五	丸金	堂前 信幸	岐阜
"	一四三	硯箱 款	丸山 勇	福井
"	五四三	変り塗 盛鉢	林 保	福井
社団法人日本漆工協合理事長賞	三九五	取皿付 二段重	近藤 漆器店	富山
"	三三八	時代夫婦碗 款	小沢 漆器店	豊多摩
"	三五二	亀甲図案青貝組小筐	畑田 隆志	富山
"	三〇三	日の出菓子器	尚古堂	輪島
"	三五四	拭漆塗見	島崎 指物工房	東京
"	三〇〇	盛器セツト 拭漆	遠藤 今朝蔵	宮城
"	六五九	菓子器 朱溜	富樫 助次	新潟
"	三三七	重箱	細田 豊	静岡
"	三六六	木製枡六寸夏目菓子器	太陽 漆器	福島
"	三〇	グラス鉢	本間 貢	秋田
"	三〇二	銘々皿 梅形内花朱	川上 漆器店	輪島
後継者奨励賞	三五五	喰籠	松原 清	香川
"	一一	五段盒付重	久保 猶司	青森
商社日本漆工協会会長賞	五五二	小タニス	高橋 順一	香川
"	二八〇	茶櫃 刀波文	小峰 重太郎	神奈川
"	八	角茶櫃セツト	奈良 秋雄	青森
"	八三	乾漆絵変り銘々皿	子家 種子	長野
"	八二	乾漆水指	宮原 省二	長野
日本漆業協同組合理事長賞	五	卓工膳	今 照芳	青森
"	七	洋卓	鈴木 利信	青森
"	六〇〇	梅型膳	向 栄蔵	輪島
"	二七三	雑煮碗	佐藤 徹	秋田
"	三〇二	朱塗款時絵銘々皿	大見 謝恒雄	石川

第16回全国漆器展入賞一覧表

団体	個人	賞状	番号	品名	氏名	住所	備考
高松宮賞	高松宮賞	賞	1454	乾漆輪花盆	田名	京福	全国物産観光遊機園連合会会長賞
内閣総理大臣賞	内閣総理大臣賞	賞	210	角盆彩キョマ	敏	香高	財団法人生活用品振興センター理事長賞
日本経済新聞社賞	日本経済新聞社賞	賞	2164	引出し付レターボックス	田	香高	財団法人生活用品振興センター理事長賞
三越特別賞	三越特別賞	賞	724	卓上磨機	正	香高	財団法人生活用品振興センター理事長賞
特別奨励賞	特別奨励賞	賞	748	座敷当	照	香高	財団法人生活用品振興センター理事長賞
特別奨励賞	特別奨励賞	賞	1651	松花堂弁当	正	香高	財団法人生活用品振興センター理事長賞
特別奨励賞	特別奨励賞	賞	2001	お好み焼	正	香高	財団法人生活用品振興センター理事長賞
個人賞	個人賞	賞	38	菓子器	敏	香高	伝統的工芸品産業振興協会会長賞
個人賞	個人賞	賞	2483	溜子提付千筋おもてなし重	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2013	丸型卓上席譜	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1676	木製地汁椀	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	106	樽	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	24	茶	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	810	卓上盆	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	817	卓上盆	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1686	越前杉盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	826	繩漆菓子鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	706	煮物椀	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	715	9.0ダイヤ盛器	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1458	小判型茶椀	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1581	テーパー	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	108	もてなしセット	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	308	卓無地線入	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2766	シガレットボックス	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	22	青貝小額(A)	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	451	朱流れ松竹梅	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	747	輪花鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	3294	ワイクラー	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2170	樽額皿すり鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1179	古小宮	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2903	襷胎唐提盤	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1109	柳時鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2080	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1699	鶴	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	233	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1652	茶	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2008	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1654	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	1655	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	352	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2212	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	6001	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	6012	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	443	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2162	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2208	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞
個人賞	個人賞	賞	2800	尺五盛鉢	敏	香高	日本精漆工業協同組合理事長賞

# 第17回全国漆器展入賞一覧表

## 団体賞

高松宮賞	青森県漆器協同組合
内閣総理大臣賞	佐統工業高岡漆器協同組合
日本経済新聞社賞	会津漆器協同組合
三特別奨励賞	秋田県漆器工業協同組合
特別奨励賞	香川県漆器工業協同組合
特別奨励賞	山中漆器連合協同組合
特別奨励賞	越前漆器協同組合

## 個人賞

通産省	労働省	中小企業庁	林野庁	工業技術省	通産省	岩手県	秋田県	宮城県	福島県	新潟県	長野県	東京都	神奈川県	静岡県	岐阜県	福井県	石川県	富山県	和歌山県	島根県
須崎 有	近藤 有	遠藤 有	木曾 有	小嶋 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有
須崎 有	近藤 有	遠藤 有	木曾 有	小嶋 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有
須崎 有	近藤 有	遠藤 有	木曾 有	小嶋 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有	須崎 有

賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞
賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞
賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞
賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞	賞

# 第18回全国漆器展入賞一覽表

団体	賞	個人賞	賞	番号	品名	氏名	県名
漆工協会	賞	賞	賞	2803	飾棚	藤森	香川県
俊太郎	賞	賞	賞	3	楮円座卓	浦幹	香川県
・生産者	賞	賞	賞	447	おもてなし揃え	山忠	香川県
3,400	賞	賞	賞	2044	稲忠バック織蒔絵紅白梅沈金	稲忠	香川県
て構な	賞	賞	賞	819	幕千部	かどや漆器店	香川県
査が行わ	賞	賞	賞	2160	三点セット	内島	香川県
総計し7	賞	賞	賞	1467	葵茶セット	松田	香川県
且合が獲	賞	賞	賞	1477	溜塗提盤	小橋	香川県
土賞には	賞	賞	賞	312	尺三ダイヤ型丸盆	大場	香川県
ついで	賞	賞	賞	1789	酒器揃	柳要	香川県
の産地	賞	賞	賞	2076	姫鏡台	角藤	香川県
いとなし	賞	賞	賞	20	角茶櫃セット	坂本	香川県
いなかで	賞	賞	賞	101	浄法寺碗(福塗)	岩館	香川県
も	賞	賞	賞	310	五ツ組ボール朱	長谷川	香川県
原動力	賞	賞	賞	3033	木地呂舟製碗	遠藤	香川県
	賞	賞	賞	445	夕月会席盆	小椋	香川県
	賞	賞	賞	651	机上セット	三野	香川県
	賞	賞	賞	825	宗閣盆尺一丸(朱)	柳山	香川県
	賞	賞	賞	960	会席膳	薫芳	香川県
	賞	賞	賞	1120	折敷盆	石本	香川県
	賞	賞	賞	1321	三段手箱	山本	香川県
	賞	賞	賞	1266	批目硯箱	古田	香川県
	賞	賞	賞	1504	メルヘンテーブルセット	梅田	香川県
	賞	賞	賞	2080	大碗重セット蒔絵	富田	香川県
	賞	賞	賞	2170	会席膳	東海	香川県

第19回全国漆器展入賞一覧表

団体賞	個人賞	賞	品名	氏名	県名
高松宮賞	賞	2185	デスクウェア-旋機彫りセット	若 剛	富山
内閣総理大臣賞	賞	2779	フロア-スタンド	森嘉吉商店	香川
日本経済新聞社賞	賞	1460	子供板ほかし塗	大久保隆三	福井
特別奨励賞	賞	448	黒五段飾重台付(菊詩絵)	山田漆器会館	福島
	賞	819	サイドボード3ヶ組	山加荻村漆器店	長野
	賞	1712	樽尺4寸富貴漆茶櫃	中 村 健一	石川
	賞	8	円座卓七々子塗	齊 藤 清	青森
	賞	807	応接テーブル	田中漆器店	長野
	賞	1495	銘々皿草花文	助 田 敏一	福井
	賞	2768	座卓3.5尺角	関 谷 繁	香川
	賞	1719	パーティセット	関 谷 照	石川
	賞	2	葵々喜卓子	関 青 中	青森
	賞	121	吸板	柳 三郎	岩手
	賞	317	尺文庫	科 次 男	秋田
	賞	3010	吸板木地呂	藤 常 夫	宮城
	賞	392	田菜弁当	木 敏	福島
	賞	614	小算司	沢 一 男	新潟
	賞	824	飾皿座卓セット	関 手塚三郎商店	長野
	賞	966	テーブル	稲 田 光	東京
	賞	1120	菓子鉢刀こ	田 不二夫	神奈川
	賞	1308	巻戸書類入	新 井 吉 雄	静岡
	賞	1215	批呂長手盆	船 上 芸 K	岐阜
	賞	1494	沖板	原 隆 明	福井
	賞	2081	雑煮碗	金 森 漆器店	石川
	賞	2179	金胎漆器ミニスク	中 村 晋 造	富山
和歌山 店 芸 2452	賞	2452	壺型花瓶風来塗		和歌山
根 島 店 器 2562	賞	2562	煮物板		根 島
香 川 店 器 2760	賞	2760	角重三段木地呂		香 川
沖 繩 店 器 3728	賞	3728	ネジリオードブルセット		沖 繩
日 本 放 送 協 会 会 長 賞 2040	賞	2040	燈籠型五客		日 本
日 本 経 済 新 聞 社 賞 394	賞	394	懐石揃古代親来		日 本
	賞	2158	会席膳山道型		
	賞	10	あぐら座卓紋紗塗		
日 本 商 工 会 議 所 会 頭 賞 469	賞	469	四季のおもてなし揃		日 本
商 工 組 合 中 央 金 庫 理 事 長 賞 805	賞	805	座卓乾漆塗		商 工
伝 統 的 工 芸 品 産 業 振 興 協 会 会 長 賞 2456	賞	2456	衣裳箱鶴詩絵		伝 統
	賞	22	卓上膳七々子		
財 団 生 活 用 品 振 興 セ ン タ ー 理 事 長 賞 2068	賞	2068	コーヒー-カプ		財 団
法 人 深 盛 器 315	賞	315	深盛器		法 人
	賞	2463	宝石箱鏡漆		
	賞	2752	角盆(キシマ)		
	賞	2901	特異時代梳(椿)		
	賞	1135	鉢9寸		
全 国 物 産 観 光 料 理 機 関 連 合 会 会 長 賞 2175	賞	2175	亀甲型磁器		全 国
	賞	2039	二月堂福川百首絵		
	賞	2171	高台銘々皿塗ボカシ		
日 本 精 漆 工 業 協 同 組 合 理 事 長 賞 1686	賞	1686	枳尺1鉢		日 本
	賞	1127	組皿		
	賞	2153	重箱青目入		
社 団 法 人 日 本 漆 工 協 会 会 長 賞 3211	賞	3211	カフスタイセット(雷文)		社 団
	賞	218	高台付鉢(朱・黒)		
	賞	7	茶箱七々子塗		
日 本 漆 器 協 同 組 合 連 合 会 理 事 長 賞 180	賞	180	手提重		日 本
	賞	1717	酒器懐石揃		
	賞	2064	銀目センターブルー小判型		
	賞	197	高台盆五枚組		
	賞	1465	卓上膳タマゴ型		
	賞	214	吸物碗長手盆セット		
	賞	612	飾棚竹塗		
	賞	3802	朱当箱鳥城彫		



# 第21回全国漆器展入賞一覧表

団体賞	個人賞	賞	番号	品名	氏名	県名
高松宮賞	個人賞	賞	842	妹乾漆座卓蓋線入	岡 かく丸漆器問屋	長野
内閣総理大臣賞	個人賞	賞	424	溜八角オーブフルセット	若木 会 照井 克彦	福島
日本経済新聞社賞	個人賞	賞	2178	おもてなしセット	内 島 正 雄	富山
三越賞	個人賞	賞	2751	キャビネット(白水40)	岡 森 繁	香川
特別奨励賞	個人賞	賞	2470	根菜塗火鉢	岡山安政工芸製作所	和歌山
特別奨励賞	個人賞	賞	24	テーブルヒタ子塗(4尺7寸×3尺)	白 川 明 美	青森
特別奨励賞	個人賞	賞	1455	卓上会席 涙流	松 田 真 扶	福井
農林省賞	個人賞	賞	409	溜おもてなし揃△地	株式会社 山田商店	福島
労働大臣賞	個人賞	賞	407	六角二段六ツ組	岡 白 木 屋 漆 器 店	福島
中小企業庁長官賞	個人賞	賞	2003	おもてなし揃	角 藤 漆 器 店	石川
林野庁長官賞	個人賞	賞	419	花見重セット	大 斉 藤 森 弘	福島
工業技術院長賞	個人賞	賞	9	小判型座卓七々子塗	青 柳 松 木 工	岩手
通商産業省生活産業局長賞	個人賞	賞	122	角切卓上膳溜	青 柳 高 松 工	秋田
通商産業省生活産業局長賞	個人賞	賞	178	ドレツサー	岡 高 松 工 房	宮城
青森県知事賞	個人賞	賞	3010	総布着せ膳型テーブル石目地塗	後 藤 漆 工 房	福島
青森県知事賞	個人賞	賞	377	扇面五香揃	棚 木 毅	福島
青森県知事賞	個人賞	賞	642	花台うんげん朱	岡 北 村 商 店	新潟
青森県知事賞	個人賞	賞	843	衝立つる壽松老松汰金	岡 宮 川 漆 器 店	新潟
青森県知事賞	個人賞	賞	975	木製額単乾杯器	岡 竹 むら 漆 器 店	新潟
青森県知事賞	個人賞	賞	3280	コンパクト桜	バレット 万年筆株式会社	神奈川
青森県知事賞	個人賞	賞	1321	手許タンズ	あらい 漆 工 房	静岡
青森県知事賞	個人賞	賞	1218	手提茶びつ	山 田 春 慶 店	岐阜
青森県知事賞	個人賞	賞	1454	洗朱六寸皿	岡 藤 井 政 治	福井
青森県知事賞	個人賞	賞	2045	薬付トレー	岡 崎 尚 高 洲 堂	石川
青森県知事賞	個人賞	賞	2184	竹彫堆朱飾棚	由 田 三 郎	富山

第22回全国漆器展入賞一覧表

団体賞	個人賞	賞	氏名	名	品名	番号	賞	賞	名	県名	知事	賞	賞	品名	製造者	備考
三笠宮賞	個人賞	賞	中沢義孝	名	金箔卓	982	賞	賞	氏名	神奈川県	知事	賞	賞	金箔卓	大パネル 鬼神雷神	3288
内閣総理大臣賞	個人賞	賞	有馬	名	丸箱膳	8	賞	賞	氏名	静岡県	知事	賞	賞	丸箱膳	大パネル 鬼神雷神	1313
日本経済新聞社賞	個人賞	賞	榎田中漆器店	名	黒乾漆机	807	賞	賞	氏名	岐阜県	知事	賞	賞	黒乾漆机	大パネル 鬼神雷神	1214
特別奨励賞	個人賞	賞	榎森繁	名	椅子	2764	賞	賞	氏名	岐阜県	知事	賞	賞	椅子	大パネル 鬼神雷神	1487
三越賞	個人賞	賞	上出哲斉商店	名	溜武蔵野絵碗	1677	賞	賞	氏名	福井県	知事	賞	賞	溜武蔵野絵碗	大パネル 鬼神雷神	1698
	個人賞	賞	大門利夫	名	象嵌紫陽花文色紙箱	1463	賞	賞	氏名	石川県	知事	賞	賞	象嵌紫陽花文色紙箱	大パネル 鬼神雷神	2152
	個人賞	賞	明庭長利	名	パネル	2190	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	パネル	大パネル 鬼神雷神	2463
工業技術院長賞	個人賞	賞	小林義和	名	行楽重セット	354	賞	賞	氏名	香川県	知事	賞	賞	行楽重セット	大パネル 鬼神雷神	2777
通商産業省生活産業局長賞	個人賞	賞	榎島安汎工芸製作所	名	根菜おもてなしセット	2452	賞	賞	氏名	香川県	知事	賞	賞	根菜おもてなしセット	大パネル 鬼神雷神	3602
	個人賞	賞	榎森嘉吉商店	名	組立式飾棚	2755	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	組立式飾棚	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	榎白木屋漆器店	名	洗米大寄せ弁当	373	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	洗米大寄せ弁当	大パネル 鬼神雷神	200
青森県知事賞	個人賞	賞	木村良正	名	花形テーパー	11	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	花形テーパー	大パネル 鬼神雷神	200
岩手県知事賞	個人賞	賞	翁知屋	名	羽反煮物碗	103	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	羽反煮物碗	大パネル 鬼神雷神	200
秋田県知事賞	個人賞	賞	佐藤公	名	布目鉢	182	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	布目鉢	大パネル 鬼神雷神	200
宮城県知事賞	個人賞	賞	後藤漆工房	名	研出鉢	3017	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	研出鉢	大パネル 鬼神雷神	200
福島県知事賞	個人賞	賞	大森茂	名	溜花見弁当	391	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	溜花見弁当	大パネル 鬼神雷神	200
新潟県知事賞	個人賞	賞	北日本工業	名	朱呂色平卓	639	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	朱呂色平卓	大パネル 鬼神雷神	200
長野県知事賞	個人賞	賞	(恒)吉代漆器店	名	五尺角足テーパー	840	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	五尺角足テーパー	大パネル 鬼神雷神	200
東京都知事賞	個人賞	賞	榎竹むら漆器店	名	室内燈籠足付	976	賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	室内燈籠足付	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	榎田年隆	名	志(富山)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	志(富山)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	和野年隆	名	和歌山)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	和歌山)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	榎邦光	名	堂(香川)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	堂(香川)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	榎紅房	名	房(沖繩)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	房(沖繩)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	佐藤伊右衛門商店	名	秋田)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	秋田)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	榎大塚漆器店	名	東京)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	東京)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	榎輪島屋本店	名	石川)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	石川)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	加藤幸男	名	秋田)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	秋田)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	榎大向高洲堂	名	石川)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	石川)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	木津繁治	名	富山)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	富山)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	清水郁男	名	石川)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	石川)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	小野寺克司	名	福島)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	福島)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	松山継道	名	青森)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	青森)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	金川明	名	福島)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	福島)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	小沢漆器店	名	( )		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	( )	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	出口謙爾	名	和歌山)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	和歌山)	大パネル 鬼神雷神	200
	個人賞	賞	石本工房	名	長野)		賞	賞	氏名	和歌山県	知事	賞	賞	長野)	大パネル 鬼神雷神	200





平成第25回全国漆器展入賞者一覧表

団体賞	個人賞	賞	番号	品名	氏名	県名	知事	賞	鉄線文燵籠	高橋	功(神奈川)
桂宮賞	個人賞	賞					神奈川県	賞	1125	林	功(神奈川)
内閣総理大臣賞	通商産業大臣賞	賞	2757	チエースト	藤原繁(香川)	香川県	"	賞	1202	杉	功(神奈川)
日本経済新聞社賞	通商産業大臣賞	賞	1675	大盛鉢	佐中弘一(山中)	岐阜県	"	賞	1465	杉	功(神奈川)
三越賞	通商産業大臣賞	賞	374	胴張手提重	中白器店(福島)	福井県	"	賞	2004	杉	功(神奈川)
特別奨励賞	通商産業大臣賞	賞	1453	「翔」煮物椀	松E扶(福井)	石川県	"	賞	2216	杉	功(神奈川)
	通商産業大臣賞	賞	176	丸盆溜	佐高衛門(秋田)	富山県	"	賞	2451	杉	功(神奈川)
	通商産業大臣賞	賞	802	古代型民芸翹	田上店(長野)	和歌山県	"	賞	2766	杉	功(神奈川)
	通商産業大臣賞	賞	1451	纏漆壺	松E仙(福井)	香川県	"	賞	3607	杉	功(神奈川)
工業技術院賞	通商産業大臣賞	賞	22	パーティセット紋紗変塗	松I道(青森)	静岡県	"	賞	1667	杉	功(神奈川)
通商産業省生活産業局長賞	通商産業大臣賞	賞	6	食卓	木村正(青森)	日本放送協会	賞	賞	375	杉	功(神奈川)
	通商産業大臣賞	賞	2219	金胎螺鈿花器	武蔵川一則(富山)	日本経済新聞社	賞	賞	178	杉	功(神奈川)
	通商産業大臣賞	賞	8	簞笥紋紗塗	藤原伊三屋(青森)	日本経済新聞社	賞	賞	1671	杉	功(神奈川)
青森県知事賞	通商産業大臣賞	賞	7	角茶櫃セット	相伊一(青森)	日本放送協会	賞	賞	1470	杉	功(神奈川)
岩手県知事賞	通商産業大臣賞	賞	124	BOX(朱)	佐々平(岩手)	日本放送協会	賞	賞	2006	杉	功(神奈川)
秋田県知事賞	通商産業大臣賞	賞	176	ボール	佐々平(岩手)	日本放送協会	賞	賞	173	杉	功(神奈川)
宮城県知事賞	通商産業大臣賞	賞	3009	大鉢	佐伊芸(秋田)	日本放送協会	賞	賞	2452	杉	功(神奈川)
福島県知事賞	通商産業大臣賞	賞	371	日産自動車インフイニティQ45用 エアクションバンパー	後伊夫(宮城)	日本放送協会	賞	賞	1464	杉	功(神奈川)
新潟県知事賞	通商産業大臣賞	賞	614	竹塗器筒	藤原坂商店(福島)	日本放送協会	賞	賞	2003	杉	功(神奈川)
長野県知事賞	通商産業大臣賞	賞	801	ピラミット	伊I雄(新潟)	日本放送協会	賞	賞	1467	杉	功(神奈川)
東京都知事賞	通商産業大臣賞	賞	1001	漆塗タイル皿	藤原山器店(長野)	日本放送協会	賞	賞	376	杉	功(神奈川)
	通商産業大臣賞	賞			藤原楓芸(東京)	日本放送協会	賞	賞	13	杉	功(神奈川)





第28回 全国漆器展覧入賞者一覽表

団体賞

住名賞	香川県漆器工業協同組合
内閣総理大臣賞	輪島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	青森県漆器協同組合連合会
三越賞	山中漆器連合協同組合
特別奨励賞	伝統工芸高岡漆器協同組合

個人賞

都道府県	氏名	品名	氏名	職名
香川県	森繁	ギヤピネット 葉舟 30	佐竹	漆工
香川県	永井	花器 洗未塗	大野	漆工
香川県	大野	文庫箱	白川	漆工
香川県	松村	磁器 路々皿	松村	漆工
香川県	内島	磁器 磁器	内島	漆工
香川県	屋田	磁器 磁器	屋田	漆工
香川県	知事	磁器 磁器	知事	漆工
香川県	及川	磁器 磁器	及川	漆工
香川県	水村	磁器 磁器	水村	漆工
香川県	後藤	磁器 磁器	後藤	漆工
香川県	磯部	磁器 磁器	磯部	漆工
香川県	伊藤	磁器 磁器	伊藤	漆工
香川県	木曾	磁器 磁器	木曾	漆工
香川県	青柳	磁器 磁器	青柳	漆工

都道府県	氏名	品名	氏名	職名
香川県	森前	磁器 磁器	森前	漆工
香川県	佐竹	磁器 磁器	佐竹	漆工
香川県	小関	磁器 磁器	小関	漆工
香川県	一和	磁器 磁器	一和	漆工
香川県	殿若	磁器 磁器	殿若	漆工
香川県	野恒	磁器 磁器	野恒	漆工
香川県	大向	磁器 磁器	大向	漆工
香川県	出口	磁器 磁器	出口	漆工
香川県	若木	磁器 磁器	若木	漆工
香川県	福久	磁器 磁器	福久	漆工
香川県	西陶	磁器 磁器	西陶	漆工
香川県	清水	磁器 磁器	清水	漆工
香川県	橋爪	磁器 磁器	橋爪	漆工
香川県	牛場	磁器 磁器	牛場	漆工
香川県	三木	磁器 磁器	三木	漆工

# 第29回全国漆器展入賞者一覽表

桂宮賞	山中漆器連合協同組合
内閣総理大臣賞	越前漆器協同組合
日本経済新聞社賞	香川県漆器工業協同組合
特別奨励賞	秋田県漆器工業協同組合

< 団体賞 >

< 個人賞 >

個人賞	団体賞	番号	品名	氏名	県名	個人賞	番号	品名	氏名	県名
通商産業大臣賞	賞	山中 12	線彫 白檀塗 大鉢	山中町漆器研究所 山中町漆器研究所	石川県	岐阜県知事賞	岐阜 9	灯 花 器	元田 漆 器	石川県
農林水産大臣賞	賞	山中 10	朱溜塗 組皿 櫻	山中町漆器研究所	石川県	福岡県知事賞	越前 13	座卓 布張り乾漆	元田 漆 器 備うるし工業 藤	石川県
労働大臣賞	賞	越前 16	飛鳥の宴 (卓上会席)	松田 真 扶	福井県	石川県知事賞	輪島 1	吸物椀 龜甲型溜塗 内式部蒔絵 5客組	加藤漆店 一 加 藤 勇 上 野 和 成	石川県
中小企業庁長官賞	賞	香川 1	文机静彩キヌマ	松田 真 弘	香川県	富山県知事賞	高岡 4	盛器布張青貝塗	小 関 伊 佐 美	富山県
林野庁長官賞	賞	東京 10	鶯宿梅蒔絵 三段重	佐藤伊右衛門商店	東京都	和歌山県知事賞	和歌山 4	文 匣 牡丹	西岡春雪漆工房	和歌山県
林野庁長官賞	賞	秋田 9	五段たけのご重	松 村 真 弘	秋田県	香川県知事賞	香川 5	布日後藤塗柳琲盆	紅 房	香川県
林野庁長官賞	賞	香川 7	飾 柳 水月	松 村 繁	香川県	沖縄県知事賞	沖縄 10	八角 盛器	角 萬 漆 器	沖縄県
工業技術院長賞	賞	山中 11	光琳波 白檀塗 皿	山中町漆器研究所	石川県	日本放送協会会長賞	沖縄 8	二段九重 内 ゆうな	角 萬 漆 器	石川県
通商産業省生活産業局長賞	賞	秋田 8	飾 柳 老 梅	高松木工	秋田県	日本経済新聞社賞	青森 12	鉢 小皿	藤 野 漆 芸	青森県
通商産業省生活産業局長賞	賞	木曾 16	花 屏 風	漆器組合	長野県	日本経済新聞社賞	越前 8	八角皿シリーズ ウェイブ	備ヤマト工芸 高 野 順 一	福井県
通商産業省生活産業局長賞	賞	高岡 11	会席たたき塗 溜	木津 繁 治	富山県	日本経済新聞社賞	山中 2	蛭美 8.0 花生ほてい	備 中 出 漆 器 店	石川県
青森県知事賞	賞	青森 1	座 卓	板垣 孝 賢	青森県	日本商工会議所会頭賞	輪島 15	小 簾 筍 山水蒔絵	津田漆器店	石川県
岩手県知事賞	賞	岩手 6	大 鉢	及川 守 男	岩手県	商工組合中央金庫理事長賞	輪島 8	煮物椀 楕型 いぶし銀老松	津田漆器店 備 津 田 新 建 田 新	石川県
秋田県知事賞	賞	秋田 2	パーティールコンボ	佐藤 幸 一	秋田県	伝統的工芸品産業振興協会会長賞	岐阜 1	紅 カゴメ花器	備 大 徹 八 井 漆 工 房 八 井 汎 親	石川県
宮城県知事賞	賞	宮城 9	研出盛鉢 尺3	後藤 常 夫	宮城県	御生活用品振興センター理事長賞	越前 9	多用盛器 溜内朱	中 屋 寛 雄	岐阜県
福島県知事賞	賞	会津 6	匠漆 ワインクーラー	備 サンタツ	福島県	創全国物産展光栄賞	越前 14	フタ付 椀	水島産業 備	福島県
新潟県知事賞	賞	新潟 8	座 卓 竹塗 (25×30)	小林 久次郎	新潟県	日本精塗工業協同組合理事長賞	木曾 15	ワインクーラー	山 本 英 明	新潟県
長野県知事賞	賞	木曾 1	曲輪作りスタンド 大	荻村 幸 稔	長野県	社団法人日本漆工協会会長賞	高岡 10	ディスプレイテーブル	小 島 俊 男	長野県
東京都知事賞	賞	東京 1	竹六角盛器	青柳 隆	東京都	日本漆器協同組合理事長賞	山中 9	クリスタルガラス 流水蒔絵	国 本 樹 郎 吉 田 利 昭	東京都

第30回全国漆器展入賞者一覽表

< 団体賞 >

佳宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	輪島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	香川県漆器工業協同組合
特別奨励賞	青森県漆器協同組合連合会

< 個人賞 >

個人賞	賞	番号	品名	氏名	県名
通商産業大臣賞	賞	香川 1	飾棚(漆染)	朝モリシゲ	香川県
林水産大臣賞	賞	越前 14	盛器	清水正幾	福井県
労働大臣賞	賞	輪島 2	角板膳 松葉沈金	惣領漆器店	石川県
中小企業庁長官賞	賞	紀州 4	根来盆 花形多用セット	島五郎	和歌山
林野庁長官賞	賞	津軽 3	文庫茶棚	朝田中屋	青森県
林野庁長官賞	賞	越前 3	産と夜	松田真未・松田祐明	福井県
林野庁長官賞	賞	江戸 9	博摺漆 明月時絵 吹籠	松村真弘	東京都
工業技術院長賞	賞	木曾 12	照明器具 炎	巴うるし工芸	長野県
通商産業省生活産業局長賞	賞	津軽 10	座卓 (3尺×5尺)	和島省治	青森県
通商産業省生活産業局長賞	賞	高岡 14	布溜おもてなしセット	内島正雄	富山県
通商産業省生活産業局長賞	賞	山中 12	集いの物たちA.杉材産物	山中町漆器研究所	石川県
森県知事賞	賞	津軽 5	重箱「彩流」	黒滝茂美	
岩手県知事賞	賞	岩手 7	秀術塗 吸碗(松)	骨柳一郎	
秋田県知事賞	賞	川連 2	盛皿	佐藤俊雄	
宮城県知事賞	賞	鳴子 2	黒内米盛器	斎藤幸一	
福島県知事賞	賞	会津 10	盛器	長岡英雄	
新潟県知事賞	賞	新潟 4	卓上膳 竹笠 5客	北日本工業	
長野県知事賞	賞	木曾 9	曲物へぎ目 茶道具セット	小島俊男	
東京都知事賞	賞	江戸 7	座卓彫付	生井秀次郎	

個人賞	賞	番号	品名	氏名	県名
岐阜県知事賞	賞	飛騨 2	8寸水紋菓子器	森前漆器	
福井県知事賞	賞	越前 1	あかね根米 障切膳	三崎葱雄	
石川県知事賞	賞	輪島 26	フルーツボール 紅盤	朝大向高州堂	
富山県知事賞	賞	高岡 19	小判盛器(小)	塩谷製作所	
和歌山県知事賞	賞	紀州 1	呂色盆大文箱 蝶時絵	和田年晴	
香川県知事賞	賞	香川 5	座卓 4尺 後藤塗	朝黒松	
沖縄県知事賞	賞	琉球 3	陶箱 プーゲンピリフ	朝琉球漆器	
日本放送協会会長賞	賞	香川 3	巧器 華文茶瓶	西岡谷吉謙上坊	香川県
日本経済新聞社賞	賞	高岡 30	皿セット(皿と取り分け皿)	朝武蔵川工房	富山県
日本経済新聞社賞	賞	鳴子 12	呂色梨子地内黒 鉢×尺2	後藤常夫	宮城県
日本経済新聞社賞	賞	山中 13	クリスタルガラス水指「流水」	朝よした	石川県
日本商工会議所会頭賞	賞	飛騨 3	花屏風	中沢政幸	岐阜県
商工組合中央金庫理事長賞	賞	輪島 11	二段弁当 溜塗	津田漆器店	石川県
伝統的工芸品産業振興協会会長賞	賞	川連 14	興入タンス 洗朱	朝高松木工	秋田県
朝生活用品振興センター理事長賞	賞	越前 13	どっしり煮物椀	梶原伸夫	福井県
朝全国物産観光振興協同組合会長賞	賞	山中 11	吸物椀 本地呂 網目	小原久一商店	石川県
日本精塗工業協同組合理事長賞	賞	津軽 9	花器	朝苗太	青森県
社団法人日本漆工協会会長賞	賞	山中 8	杉木日彫 尺8寸パーティートレ	朝酢谷	石川県
日本漆器協同組合理事長賞	賞	木曾 17	3尺 座卓	マルチカ获村漆器店	長野県

# 第31回全国漆器展入賞者一覽表

< 団体賞 >	宮賞
内閣総理大臣賞	伝統工芸高岡漆器協同組合
日本経済新聞社賞	木曾漆器工業協同組合
特別奨励賞	山中漆器連合協同組合
	越前漆器協同組合

## < 個人賞 >

個人賞	番号	品名	氏名	県名
通産省産業大臣賞	香川 1	サイドボード "春光"	柳森 繁	香川
農林水産大臣賞	越前 1	水鏡 全席膳	松田 善扶	福井
労働大臣賞	江戸 7	桂 桶	鹿野 一清	東京
中小企業庁長官賞	木曾 17	きまぐれ鉢 木地透A	小坂 廣人	長野
林野庁長官賞	高岡 12	八角盆 波に魚	桜若 剛	富山
林野庁長官賞	山中 17	松竹梅蒔絵6.0組重 取皿付	山中漆器伝統工芸会	石川
林野庁長官賞	川連 1	喉籠 別甲	佐藤 利雄	秋田
工業技術院長賞	輪島 54	漆エニット	商品開発研究会	石川
通商産業省生活産業局長賞	津軽 2	丸卓子 2.5尺	黒滝 茂美	青森
通商産業省生活産業局長賞	高岡 7	54亀甲型 大皿	塩谷 亮三	富山
通商産業省生活産業局長賞	輪島 28	和紙張り算盤 溜塗 (90×90)	柳大向 高洲堂	石川
青森県知事賞	津軽 8	テーブル (2.5尺×3.5尺)	時苗 大	
岩手県知事賞	岩手 6	秀術塗 酒器	青柳 一郎	
秋田県知事賞	川連 10	盛器 流泉塗	高橋 貞一	
宮城県知事賞	鳴子 7	木地呂内朱塗汁椀	後藤 常夫	
福島県知事賞	会津 4	花瓶	小林 漆器店	
新潟県知事賞	新潟 1	お徳敷ワゴン	高橋 健一	
長野県知事賞	木曾 12	へぎ目盆	那須野 茂	
東京都知事賞	江戸 2	竹盛器 大	青柳 隆	

個人賞	番号	品名	氏名	県名
岐阜県知事賞	飛騨 7	トレー	阿多野 一夫	
福井県知事賞	越前 8	東尋坊型盛器 (ワインクーラー)	清水 正義	
石川県知事賞	山中 20	11.0 膳	柳我戸幹男商店	
富山県知事賞	高岡 2	紐の三段重	上野 和成	
和歌山県知事賞	紀州 3	根来塗一人膳	島安川工業製作所	
香川県知事賞	香川 8	6寸取皿 総こま	一和堂工芸物	
日本放送協会会長賞	津軽 14	伝統的塗 6寸5分 5段重箱	柳藤田 漆器	青森
日本経済新聞社賞	高岡 4	尺5盆 刀律 根来	権藤堂和田神典商店	富山
日本経済新聞社賞	木曾 15	丸卓	大田 広経	長野
日本経済新聞社賞	木曾 1	木曾漆塗 へぎ目取皿付 三段重	手塚 英明	"
日本商工会議所会頭賞	輪島 9	輪花盤 根来研出	中漆器 呂色店	石川
商工組合中央金庫理事長賞	山中 5	15.0 溜 8角盛器	柳小原文平漆器店	"
伝統的工芸品産業振興協会会長賞	越前 9	布目石目かぶら半月膳	三崎 憲雄	福井
剛生活用品振興センター理事長賞	川連 4	両面卓	佐藤 公	秋田
財団法人漆器協同組合会長賞	高岡 17	壁掛 花器 (朱)	天野 漆器 陶	富山
日本漆器協同組合理事長賞	山中 1	朱 尺5大盆 金毛彫	柳 群 谷	石川
社団法人日本漆工協会会長賞	山中 14	3.5 小鉢揃 山雅	柳中出 漆器店	"
日本漆器協同組合理事長賞	香川 4	瓶 白南天 芦家蒔絵	柳西阿瓦治商店	香川

第32回全日漆器展入賞者一覧表

< 団体賞 >

宮	賞	輸島漆器商工業協同組合
内閣総理大臣賞	賞	秋田県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	賞	伝新工芸高岡漆器協同組合

団体賞 3

個人賞 36 (内都府県知事賞14)

< 個人賞 >

個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名	個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名
通商産業大臣賞	香川 2	チェスト、グレース分線キヌマ	(株) 森繁	香川	岐阜県知事賞	飛騨 4	時計C	野川俊昭	岐阜
農林水産大臣賞	津軽 14	ハイカラ (新色) なプレート	宮藤清次郎	青森	福井県知事賞	越前 5	尺盛鉢 木地呂	山田秀樹	福井
労働大臣賞	越前 16	雪月華 煮物桶	松田祐明	福井	石川県知事賞	輪島 8	酒卓 両面用	坂田輪光堂	石川
中小企業庁長官賞	山中 7	もてなしの器 榊 四季彩	(有) 中田漆器店	石川	富山県知事賞	高岡 3	金胎 花器 花鳥	武蔵川鐵別	富山
林野庁長官賞	津軽 4	座卓	木村良正	青森	和歌山県知事賞	紀州 10	十二角 祝儀盛器	(株) 島安江工業製作所	和歌山
林野庁長官賞	川連 16	月見セット	(有) 佐藤工業	秋田	香川県知事賞	香川 12	アートパネル 存清	(株) 川口屋漆器店	香川
林野庁長官賞	高岡 14	小判盆 貝入 溜燈/朱塗	狭谷 修	富山					
通商産業省生活産業局長賞	山中 6	お祭り赤当 古代朱	漆工芸 多田桂寛	石川	日本放送協会会長賞	輪島 23	煮物桶 総変わり漆絵	坂口漆器店	石川
通商産業省生活産業局長賞	輪島 9	障 盛器 (大)	市中漆器工務	石川	日本経済新聞社賞	津軽 8	盛器	黒滝茂美	青森
通商産業省生活産業局長賞	川連 4	溜染箱	高橋貞一	秋田	日本経済新聞社賞	高岡 16	花器 紙巻型	塩谷光三	富山
					日本経済新聞社賞	津軽 6	座卓	木村正人	青森
青森県知事賞	津軽 1	はつり茶托	藤野興藏		日本商工会議所会頭賞	新潟 1	竹燈 飾り箱	伊藤亀雄	新潟
岩手県知事賞	岩手 2	秀衝塗 飾皿 秋草	加藤悦助		商工組合中央金庫理事賞	会津 8	古代朱 測付 6.5寸 三段燈	大津漆器工務 大森茂光	福島
秋田県知事賞	川連 18	深鉢	寺領 清		長野県工業局産業局長賞	川連 8	乾漆 ランチョンマット	佐藤 公	秋田
宮城県知事賞	鳴子 6	梨子地盤 鉢 尺2	後藤常夫		(社) 全国漆器材料流通組合会長賞	輪島 32	卓上膳 (楕円) 黒潤帯朱塗	(株) 大向漆洲堂	石川
福島県知事賞	喜多方 5	布目 文盛	小澤宏之		(財) 生活日用品工業センター理事賞	越前 2	染紙 優幸 平文卓	大門利夫	福井
長野県知事賞	木曾 1	乱 根来塗 そば膳セット	手塚英明		日本漆器工業局月産理事賞	高岡 10	紐の花器	上野和成ト	富山
新潟県知事賞	新潟 2	らでん 平卓	櫻 古堀		建設日本漆工協会会長賞	越前 12	遠い灯 (笠石漆)	前田利栄	福井
東京都知事賞	江戸 6	布目 摺漆 丸合唐盆	松村真弘		日本漆器月産協会理事賞	川連 1	新代ペーパーティセット	佐藤茂雄	秋田

# 第33回全 国 漆 器 展 入 賞 者 一 覧 表

団体賞	賞	宮	賞	香川県漆器工業協同組合
個人賞	大臣賞	内閣総理大臣賞	賞	山中漆器運合協同組合
個人賞	大臣賞	賞	賞	青森県漆器協同組合連合会

団体賞 3

個人賞 34 (内 都府県知事賞12)

(団体賞)

(個人賞)

個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名	個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名
通商産業大臣賞	川連 18	均好み重	佐藤伊右衛門商店	秋田	富山県知事賞	高岡 19	パネル 東海道五十三次 貝入	武蔵川 義則	—
農林水産大臣賞	香川 2	座卓 (銀河)	株式会社 森繁	香川	福井県知事賞	越前 11	尺3.5 桧木地呂盥 大皿	山田 秀樹	—
労働大臣賞	輪島 21	卓上膳 角隅丸 無地	大崎漆器店	石川	石川県知事賞	山中 9	朱 盛器	山中漆器伝統工芸士会	—
中小企業庁長官賞	香川 12	民芸織文布 後藤 36cm	有限会社 協和	香川	和歌山県知事賞	紀州 2	根来塗 漆子 (2個組)	谷岡 泰芸	—
林野庁長官賞	紀州 5	根来塗 おもてなしセット	島安沢工芸製作所	和歌山	香川県知事賞	香川 10	大皿 菊巻 33cm	株式会社 川口屋漆器店	—
林野庁長官賞	津軽 11	二人用ぐいのみ膳	秋元 勝彦	青森					
林野庁長官賞	山中 8	樺 6.0 菓子器 木目格子	有限会社 中出漆器店	石川					
通商産業省生活産業局長賞	津軽 10	皿 八寸 (5枚)	木村 正男	青森	日本放送協会会長賞	紀州 8	根来塗 菊型輪 2ヶ	奥野 漆器店	和歌山
通商産業省生活産業局長賞	香川 4	香茶机 (松風 布目朱 溜)	株式会社 森嘉吉商店	香川	日本経済新聞社賞	津軽 17	銅張 卓上膳	白川 勝義	青森
通商産業省生活産業局長賞	山中 5	外廻漆塗 飯紋前	有限会社 小原文平漆器店	石川	日本経済新聞社賞	越前 5	自然木 番油差し	源伸堂 きむら	福井
					日本経済新聞社賞	香川 13	銅張 菊巻 盛器 (線文)	西岡 善智漆工房	香川
					日本商工会議所会頭賞	江戸 3	黒色鏡 はつり皿	松村 真弘	東京
青森県知事賞	津軽 6	座卓 (3尺×4尺)	坂本 彰彦	—	商工組合中央金庫理事長賞	川連 19	組子 水差	北島 昭夫	秋田
秋田県知事賞	川連 16	両面盆 5枚組	寿次郎 漆工芸	—	女形島工業品産業奨励会会長賞	津軽 2	新色 (ハベカラ) おお盆 (WAVE)	宮原 清次郎	青森
宮城県知事賞	鳴子 4	呂色研出 紅滴塗 鉢 尺	後藤 常夫	—	(社) 全器協同組合理事長賞	山中 13	高坏盛器 ほかし塗	守田 漆器 株式会社	石川
福島県知事賞	会津 3	乾漆 花器 (漆葉)	坂内 憲勝	—	日本漆器工業協同組合理事長賞	新潟 3	竹塗 シタン文庫	伊藤 胤雄	新潟
長野県知事賞	木曾 21	鏡形 花台 しろろ仕上	宮川 武彦	—	(社) 生活関連誌編集センター理事長賞	越前 13	中置付 文庫 松彩紋	清水 恒夫	福井
東京都知事賞	江戸 1	長円トレイ	星野 和枝	—	社団法人 日本漆工協会会長賞	越前 8	水ぬるむ卓上膳	松田 祐明	福井
新潟県知事賞	新潟 2	宝相華文 朱塗内梨子地 文庫	小田 尚	—	日本漆器協同組合連合会理事長賞	木曾 11	うるし グラスサワー	小坂 廉人	長野

第34回全国漆器展入賞者一覽表

団体賞	賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	賞	秋田県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	賞	木曾漆器工業協同組合

団体賞 3

個人賞 33 (内 都府県知事賞12) 種類は6

個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名
通商産業大臣賞	木曾 11	KASANEパーテイトレイ ミレニアム	手塚英明	長野県
農水産大臣賞	紀州 10	あけぼの壺 三つ引出 左右対	大谷哲夫 木工所	和歌山県
労働大臣賞	津軽 22	重箱 七寸三段 塗り盛り	宮腰清次郎	青森県
中小企業庁長官賞	越前 1	二尺二寸 盛器	島中昭一	福井県
林野庁長官賞	越前 8	二段手船げ箱	大音師勇	福井県
林野庁長官賞	川連 5	酒器セット (八角)	宇佐美嘉彦	秋田県
林野庁長官賞	川連 11	箱膳	佐藤善六	秋田県
通商産業省生活産業局長賞	輪島 22	新現代 三段蒔絵付き重	富田漆器店	石川県
通商産業省生活産業局長賞	高岡 17	縄胎箱 大・小	上野和成	富山県
通商産業省生活産業局長賞	越前 4	乾漆 溜 盛器	島中重民	福井県
青森県知事賞	津軽 18	飾り棚 105×40×85 紗の津雲	和島省治	—
秋城県知事賞	川連 14	サラダボール 5個組	佐藤工芸	—
宮城県知事賞	鳴子 2	尺四寸五分 ぼかし壺 盆	高橋武夫	—
福島県知事賞	会津 24	漆パネル「FIVER」	小林徹男	—
東京都知事賞	江戸 1	長火鉢	中沢漆工芸	—
長野県知事賞	木曾 27	花台	千野富男	—
新潟県知事賞	新潟 8	器厨 牡丹蒔絵	新井野正直	—
富山県知事賞	高岡 15	小判盆 流れ貝入 A・B・C	波谷修	—
石川県知事賞	山中 16	BOX 内朱 棗	山中漆器伝統工芸士会	—
福井県知事賞	越前 11	天平の裏膳 (5枚組)	松田真扶	—

個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名
和歌山県知事賞	紀州 13	36cmボール (大) 速玉	有限会社 花光商店	—
香川県知事賞	香川 13	大皿 存清 せんりよう 33cm	遠藤八栄子	—
日本放送協会会長賞	越前 16	尺七 会席プレート 溜 内黒	(株)曾明漆器店 曾明富代	福井県
日本経済新聞社賞	越前 13	尺二 六角盛器	(株)ヤマト工業 高野順一	福井県
日本経済新聞社賞	紀州 4	根来塗 和みセット	奥野漆器店	和歌山県
日本経済新聞社賞	輪島 3	雑煮碗 (四寸四分) 溜 5客	加藤漆器店	石川県
日本商工会議所会頭賞	川連 8	尺五 高足膳	佐藤伊右衛門	秋田県
商工組合中央金庫理事賞	輪島 1	乾漆 花器 無地	永井漆器店	石川県
(財)経済工業品産業振興協会会長賞	木曾 10	着物タンス	岩原篤	長野県
日本漆器工業協同組合理事賞	津軽 12	大判茶漣セット 松葉紋 梨子蒔	坂本彰彦	青森県
(財)生活日用品振興センター理事賞	木曾 3	春の文様 文庫	深井勇	長野県
樹林日本漆工業協会会長賞	香川 1	飾棚 (銀輪25)	株式会社 漆 案	香川県
日本漆器協同組合連合会理事賞	木曾 24	馬上杯	小坂康人	長野県
第34回全国漆器展実行委員会委員賞	山中 7	樽 12.0 ゆーゆー花器	有限会社 浅田漆器工業	石川県
第34回全国漆器展実行委員会委員賞	輪島 2	水盤 溜	津田正	石川県
第34回全国漆器展実行委員会委員賞	鳴子 4	呂色研出 羽地朱 皿 尺三	後藤常夫	宮城県
第34回全国漆器展実行委員会委員賞	葦多方 1	乾漆 髹塗 木の葉型 オードブルセット	長澤博	福島県
第34回全国漆器展実行委員会委員賞	会津 2	変形重箱 木地呂塗	儀同哲夫	福島県
第34回全国漆器展実行委員会委員賞	香川 11	民芸 華紋 盛器	有限会社 協和	香川県

第35回全国漆器展入賞者一覽表

< 団体賞 >

桂宮賞	伝統工芸 高岡漆器協同組合
内閣総理大臣賞	輪島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	香川県漆器工業協同組合

団体賞 3

個人賞 33 (内 都府県知事賞12) 奨励賞 4

< 個人賞 >

個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名	個人賞	出品番号	品名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	高岡 10	ローテープル 軸 (B)	天野漆器 (株)	富山県	和歌山県知事賞	紀州 8	根来塗 菜箱	谷口博俊	—
農林水産大臣賞	鳴子 6	呂色研出 紅溜 内染塗 7寸皿 10枚揃	後藤常夫	宮城県	香川県知事賞	香川 17	丸盆 彩色 菊番 39cm	森大	—
厚生労働大臣賞	香川 1	サイドボード「書院」	(株) 森繁	香川県					
中小企業庁長官賞	輪島 19	桶	惣領漆器店	石川県	日本放送協会会長賞	津軽 23	五段重箱 6.5寸盆付き	碍苗太	青森県
林野庁長官賞	木曾 16	漆グラスAピール	小坂康人	長野県	日本経済新聞社賞	会津 11	板酒器セット	庄司勝夫	福島県
林野庁長官賞	輪島 14	五節句火皿 取り皿セット	津田漆器店	石川県	日本経済新聞社賞	山中 18	加弾箱 撥き彫 スプーン付	中出漆器店	石川県
林野庁長官賞	高岡 6	色紙箱 袖	畑勝日佐	富山県	日本経済新聞社賞	越前 8	花型盛器	昌中昭一	福井県
経済産業省製造産業局長賞	山中 22	波垂緋小 (朱)	祥泉堂	石川県	日本商工会議所会頭賞	川連 25	「あかり」	加藤一衛	秋田県
経済産業省製造産業局長賞	越前 7	春秋の頃	松田真共	福井県	商工組合中央金庫理事長賞	輪島 16	盛器 罍	岡垣漆器店	石川県
経済産業省製造産業局長賞	川連 16	朝食セット (プレートほか5点)	佐藤公	秋田県	(財) 伝統的工芸品産業振興協会賞	香川 18	組皿 (黒) 7枚組	一和堂工芸 (株)	香川県
青森県知事賞	津軽 30	紋紗塗 盛器	木村正人	—	全国漆業連合会会長賞	木曾 19	絵曲物 カップ	田口漆工房	長野県
秋田県知事賞	川連 19	パーティコンボ	佐藤幸一	—	(財) 生活日用品振興センター理事賞	津軽 1	洋卓 紋紗塗	藤野興隆	青森県
宮城県知事賞	鳴子 4	木組呂 内染塗 蒸物箱 4.5 (5客)	佐原勝夫	—	樹林日本工芸協会賞	香川 15	桐胎 菊器 盛器	西岡泰雪漆工房	香川県
福島県知事賞	喜多方 8	桐製 うるしうちわ	木之本漆器店	—	日本漆器協同組合連合会理事賞	木曾 12	墨 菊塗 ラグビー弁当	手塚英明	長野県
東京都知事賞	江戸 7	乾漆 抜染 盛器	(株) マツムラ	—	第35回全国漆器協同組合展特別賞	会津 15	松木組呂塗布目盛皿罍	山内泰次	福島県
長野県知事賞	木曾 27	尺3 盛鉢	今石本漆器店	—	第35回全国漆器協同組合展特別賞	江戸 4	結文 鉄々皿 塗分	(株) 薫育工房	東京都
新潟県知事賞	新潟 6	竹塗 罍箱	北村傳夫	—	第35回全国漆器協同組合展特別賞	紀州 12	加伏ふた 小物入 三色セット	大谷光穂	和歌山県
富山県知事賞	高岡 5	ノミ目彫 盛器	般若勉	—	第35回全国漆器協同組合展特別賞	山中 11	サイズ箱 五ッ組 白檀塗	多田桂寛	石川県
石川県知事賞	輪島 31	乾漆 花器 長柄罍子型	牛跡漆器店	—					
福井県知事賞	越前 6	脱乾漆作り 花器 貴婦人	山本勝	—					

第36回 全国漆器展入賞者 一覧表

(団体賞)

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	山中漆器連合協同組合
日本経済新聞社賞	伝統工芸商間漆器協同組合

団体賞 3

個人賞 33(内 都府県知事賞12) 奨励賞 5

(個人賞)

個人賞	番号	品名	出品者名	県名	個人賞	番号	品名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	568	吹上 会席膳 袖 五彩	畑 勝日佐	富山	和歌山県知事賞	845	古代塗 尺文罎(中座付)	和田漆器店	—
農林水産大臣賞	804	染染 拵七小	松田 真扶	福井	香川県知事賞	902	ミニ丸ブール かんな目象谷スリ漆	(株)邦光堂	—
厚生労働大臣賞	8	座卓 2.5尺角	富原 清次郎	青森					
中小企業庁長官賞	703	風船提袋 小吸柄	(有)小原文平漆器店	石川	日本放送協会会長賞	426	楮皿	星野 和枝	東京
林野庁長官賞	441	黒漆提袋 カマサミ	手塚 英明	長野	日本経済新聞社賞	622	俵弁	惣節漆器店	石川
林野庁長官賞	710	組子柄 棒5彩	(有)中出漆器店	石川	日本経済新聞社賞	807	大皿 尺2敷布張	木村 公昭	福井
林野庁長官賞	901	罎 ブール「椿」存消	(株)森 繁	香川	日本経済新聞社賞	801	磁器 漢流のうすに舞	杉本 定秋	福井
経済産業省製造産業局長賞	806	磁器	清水 正義	福井	日本商工会議所会頭賞	903	きんま卓上膳	西阿春雪漆工房	香川
経済産業省製造産業局長賞	808	麻布着せ お茶漬柄	大久保 隆三	福井	防工組合中央本部理事長賞	809	乾漆 溜漆磁器	島中 重民	福井
経済産業省製造産業局長賞	264	「波の裏」ヒット	(株)白木園漆器店	福島	防工組合中央本部理事長賞	625	亀甲重	二井漆器店	石川
					全国漆業連合会会長賞	628	丸三段重	若島大雅堂	石川
青森県知事賞	1	磁器	黒滝 茂美	—	(株)生活用品協同センター理事長賞	442	座卓 炬子塗り 1000×1000	(株)庄太郎	長野
秋田県知事賞	123	手許タンス 溜	(有)高松木工	—	社団法人 日本漆工協会会長賞	128	少小ブール	佐藤 公	秋田
宮城県知事賞	230	背銅内梨子地組鉢	後藤 常夫	—	日本漆器協同組合連合会理事長賞	449	楕型 花生 洗朱塗	(株)山サ 石本漆器店	長野
福島県知事賞	362	桐目すり 雑漆柄	(有)山 久	—					
東京都知事賞	421	会席膳 彩裏	(株)蒸奈工房	—	第36回全国漆器展実行委員会奨励賞	369	布目 文盤	小澤 宏之	福島
長野県知事賞	455	根来塗 丸膳 尺2寸	宮原 正岳	—	第36回全国漆器展実行委員会奨励賞	527	竹塗 器局	北日本工業(株)	新潟
新潟県知事賞	524	乾漆 棗	曾松 誓三郎	—	第36回全国漆器展実行委員会奨励賞	224	菓子器	高橋 武夫	宮城
富山県知事賞	567	大加鉢 梅	般若 剛	—	第36回全国漆器展実行委員会奨励賞	843	根来塗 小判型松花蓋弁当	島安汎工業製作所	和歌山
石川県知事賞	701	Eaty	佐竹 巧成	—					
福井県知事賞	802	尺2 十三夜 敷膳	大音師 勇	—					

# 第37回 全国漆器展入賞者 一覽表

桂 宮 賞	会津漆器協同組合
内閣総理大臣賞	輸島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	越前漆器協同組合

団体賞 3

個人賞 32 (内 都府県知事賞12)

(団体賞)

個人賞	番号	品名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	561	盛器銘々皿セット6点1組	市中漆器工房	石川
農林水産大臣賞	205	呂色研出 和菓子皿7寸(5枚1組)	後藤常夫	宮城
厚生労働大臣賞	243	あぐら膳 さび	市橋漆工芸(有)	福島
林野庁長官賞	746	乾漆 作り盛器(水雲波)	山本 勝	福井
林野庁長官賞	641	樟漆入自然の裏シリーズ5個1組	(有)浅田漆器工芸	石川
林野庁長官賞	384	盆&フロアナーテーブル朱ほかし	瀧澤廣康	長野
経済産業省製造産業局長賞	786	根来塗 おもてなし揃え	輸島安汎工芸製作所	和歌山
経済産業省製造産業局長賞	744	乾漆 朱溜濃漆盛器	畠中重民	福井
経済産業省製造産業局長賞	104	花器(大)(小)	佐藤 公	秋田
日本放送協会会長賞	006	フルーツ皿	鈴木 孝	青森
日本経済新聞社賞	443	堆朱角切盆	高野圭介	新郷
日本経済新聞社賞	482	文鎮 袖 五彩	布目漆器店	富山
日本経済新聞社賞	563	卓上膳 綴り小紋(2枚1組)	中 漆器店	石川
日本商工会議所会頭賞	241	朱 パーティトレイ(8枚1組)	(有)会津クラブ	福島
商工組合中央金庫理事長賞	487	小箱 夏・秋	武蔵川義則	富山
商工組合中央金庫理事長賞	102	茶筒 ライン	佐藤友雄	秋田
全国漆業連合会会長賞	245	漆とパルプ乾漆 卵A内プラチナ粉 卵B内金地(2個1組)	大森漆器工房	福島
商工組合中央金庫理事長賞	488	コーヒートレイ 朱・黒	天野漆器(株)	富山
社団法人 日本漆工協会会長賞	483	尺5 皿 朱波紋	殿若 剛	富山
日本経済新聞社賞	647	丸棗墨盛筒繪	(有)よした	石川

(個人賞)

個人賞	番号	品名	出品者名	県名
青森県知事賞	004	松花堂(どり皿付)	和島省治	—
秋田県知事賞	110	大皿(想)	大関新作	—
宮城県知事賞	201	昭和塗り そーめんボール8寸	高橋武夫	—
福島県知事賞	301	6.5寸3段重 木地呂	菊地健藏	—
東京都知事賞	344	乾漆盛鉢	榊マツムラ	—
長野県知事賞	387	一器彩々シリーズ飯碗 朱塗	榊本山漆器店	—
新潟県知事賞	447	竹塗 鞆(大)(小)	北日本工芸(株)	—
富山県知事賞	484	6寸三色水玉 多用皿	般若漆器店	—
石川県知事賞	570	高杯	ふた井漆器	—
福井県知事賞	741	乾漆 桜小鉢(6個1組)	服部佑一	—
和歌山県知事賞	788	根来塗 筒型 壺	谷岡敏史	—
香川県知事賞	846	パネル蒔絵「富士樹林」	神田屋	—

### 第38回 全国漆器展入賞者 一覧表

【団体賞】 = 3点

桂 宮 賞	伝統工芸高岡漆器協同組合
内閣総理大臣賞	越前漆器協同組合
日本経済新聞社賞	木曾漆器工業協同組合

【個人賞】 = 16点

個人賞	番号	品 名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	111	座テーブル「月光」ダークグリーン漆塗乾漆塗	森 康一	香川
農林水産大臣賞	087	栓黒 薄挽組鉢	榎 酢 谷	石川
厚生労働大臣賞	061	櫛目文多用台	塩谷亮三	富山
林野庁長官賞	002	二段弁当 (紋紗塗)	岩谷武治	青森
林野庁長官賞	063	小箱	吉川義雄	富山
林野庁長官賞	083	大皿 陽光	榎大島東太郎商店	石川
経済産業省製造産業局長賞	095	月にむら雲	松田祐明	福井
日本放送協会会長賞	073	酒器 絵替り	うるし工芸なかたに	石川
日本経済新聞社賞	055	乾漆コンポート「銀河」	小坂 進	長野
日本経済新聞社賞	016	サラダ・フルーツボール (スプーン・フォーク付)	佐藤利雄	秋田
日本経済新聞社賞	076	食彩器揃	角藤漆器店	石川
商工組合中央金庫理事長賞	108	根来塗 小判 大鉢	榎島安汎工芸製作所	和歌山
全国漆業連合会会長賞	054	収めパーティートレイ	榎ちきりや手塚万衛門商店	長野
(財)生活用品振興センター理事長賞	062	八角盛器 彩	畑勝日佐	富山
社団法人日本漆工協会会長賞	096	八角手さげ鉢	ヤマト工芸榎高野順一	福井
日本漆器協同組合連合会理事長賞	052	乾漆盛器	深井 公	長野

# 第39回 全国漆器展入賞者 一覧表

【団体賞】=3点

桂 宮 賞	輪島漆器商工業協同組合
内閣総理大臣賞	越前漆器協同組合
日本経済新聞社賞	鳴子漆器協同組合

【個人賞】=13点

個人賞	番号	品名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	563	パーティ―重2段	大橋呂色店	石川県
農林水産大臣賞	210	呂色研 八角皿(3枚組)	後藤常夫	宮城県
厚生労働大臣賞	742	節輪華 茶櫃	山本 勝	福井県
林野庁長官賞	353	指物 摺漆もてなし揃	松村真弘	東京都
経済産業省製造産業局長賞	567	楯田アラベスク重ね箱	藤八屋	石川県
日本放送協会会長賞	505	五ツ引ダンス 貝入	駒井和夫	富山県
日本経済新聞社賞	384	墨春慶塗二段弁当	手塚英明	長野県
商工組合中央金庫理事賞	901	飾棚「竹倉三」スリ漆布目溜塗(扉)象谷塗	(株)森 繁	香川県
全国漆業連合会会長賞	137	コーノ椀ライン4種	佐藤 公	秋田県
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	002	末広テーブル 紗の津軽塗	和島省治	青森県
(財)生活用品振興センター理事長賞	748	越前和紙布張り研出し鉢(5客1組)	市橋行夫	福井県
社団法人 日本漆工協会会長賞	233	変り型あかり	鈴善工業(株)	福島県
日本漆器協同組合連合会理事長賞	745	大皿	畠中昭一	福井県

# 第40回 全国漆器展入賞者 一覧表

【団体賞】=3点

桂 宮 賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	秋田県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	輪島漆器商工業協同組合

【個人賞】=13点

個人賞	番号	品名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	819	三つ足盛器	清水正義	福井県
農林水産大臣賞	148	波紋大皿A・B	遠田漆器店	秋田県
厚生労働大臣賞	548	色紙箱 波模様溜塗	吉川義雄	富山県
林野庁長官賞	605	変わり皿	市中漆器工房	石川県
経済産業省製造産業局長賞	4	絞紗塗あぐら膳	今年人	青森県
日本放送協会会長賞	817	飛鳥の宴 5枚組	松田祐明	福井県
日本経済新聞社賞	984	あぐら膳後藤塗4.5cm丸	一和堂工芸(株)	香川県
商工組合中央金庫理事賞	603	平成ガラス卓	大橋呂色店	石川県
全国漆業連合会会長賞	818	乾漆溜盛器	畠中重民	福井県
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	101	秀衝塗煮物椀(花丸) 5客組	青柳一郎	岩手県
(財)生活用品振興センター理事長賞	427	おもてなし お饗 大皿 小皿	那須野 茂	長野県
社団法人 日本漆工協会会長賞	143	ティーマーブルセット イス2脚付	(有)高松木工	秋田県
日本漆器協同組合連合会理事長賞	781	古代紋蒔絵小箱	清瀬一光	石川県

# 第41回 全国漆器展入賞者 一覽表

【団体賞】=3点

桂 宮 賞	輪島漆器商工業協同組合
内閣総理大臣賞	香川県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	越前漆器協同組合

【個人賞】=13点

個人賞	番号	品名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	629	八角形 二段重 平台付	加藤漆器店	石川県
農林水産大臣賞	981	キャビネット西都28 黒刷毛目漆塗扉朱刷毛目	(株)森繁	香川県
林野庁長官賞	621	片口皿(5枚組)	(株)岡垣漆器店	石川県
経済産業省製造産業局長賞	781	海松貝蒔絵 組弁当	(株)能作	石川県
日本放送協会会長賞	813	9寸盛器 朱・溜	畠中昭一	福井県
日本経済新聞社賞	630	酒杯	岡山至鳳堂	石川県
商工組合中央金庫理事長賞	819	柄7寸皿内布貼り拭き漆外黒・朱	山田秀樹	福井県
全国漆業連合会会長賞	814	乾漆盛器(蘭の図)	塚田孝一郎	福井県
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	986	讃岐の花タンス 漆塗	真鍋商店	香川県
(財)生活用品振興センター理事長賞	215	研出丸盆朱尺2	齋藤卓雄	宮城県
社団法人 日本漆工協会会長賞	626	喰籠	ふた井漆器店	石川県
日本漆器協同組合連合会理事長賞	702	七色角菓子皿揃い	(有)小原文平漆器店	石川県

# 第42回 全国漆器展入賞者 一覧表

【団体賞】=3点

桂宮賞	伝統工芸 高岡漆器協同組合
内閣総理大臣賞	越前漆器協同組合
日本経済新聞社賞	山中漆器連合協同組合

【個人賞】=12点

個人賞 (美術・工芸部門)	番号	品名	出品者名	県名
農林水産大臣賞	544	乾漆盛器	内島正雄	富山県
林野庁長官賞	813	飾宝箱 春麗	山本 勝	福井県
日本経済新聞社賞	701	樺造盆	中嶋武仁	石川県
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	422	チェスト・赤堆朱塗	(株)庄太郎	長野県
全国漆業連合会会長賞	624	組 重	加藤漆器店	石川県
(社)日本漆工協会会長賞	625	手提げ小箱	梶原漆器店	石川県
個人賞 (日用品部門)				
経済産業大臣賞	548	小箱波シリーズ(櫛目研出し)	畑 勝日佐	富山県
経済産業省製造産業局長賞	385	富士形 曙 吸物椀	松村真弘	東京都
日本放送協会会長賞	143	珍味入れセット	遠田漆器店	秋田県
商工中金理事長賞	6	盛器 春	黒滝茂美	青森県
(財)生活用品振興センター理事長賞	819	樽盛器(2枚組)	三崎憲雄	福井県
日本漆器協同組合連合会理事長賞	707	樺 三つ組 入れ子ボール銀嵯美	(有)中出漆器店	石川県

# 第43回 全国漆器展入賞者 一覧表

【団体賞】=3点

桂 宮 賞	輪島漆器商工業協同組合
内閣総理大臣賞	越前漆器協同組合
日本経済新聞社賞	秋田県漆器工業協同組合

【個人賞】=12点

個人賞 (美術・工芸品部門)	番号	品名	出品者名	県名
農林水産大臣賞	584	手提げ重	梶原漆器店	石川県
林野庁長官賞	588	十二角 三段重	吉田漆器工房	〃
日本経済新聞社賞	204	六稜盤しのぶ文	蒔絵工房てるい	福島県
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	582	小判型帯付き 三段重	わじま塗の津田	石川県
全国漆業連合会会長賞	755	脱乾漆盛鉢(波路)	山本 勝	福井県
(社)日本漆工協会会長賞	341	乾漆鮫皮塗り盛器	大上 博	東京都
個人賞 (日用品部門)				
経済産業大臣賞	109	銀彩 酒器セット	摂津広紀	秋田県
経済産業省製造産業局長賞	645	薄挽き 椀皿(3,4,5,6,7寸)5サイズ	我戸彰夫	石川県
日本放送協会会長賞	9	盛器 ななこ変り塗	鈴木 孝	青森県
商工中金社長賞	862	深山浸潤大皿 みなつき	角田幸子	和歌山県
(財)生活用品振興センター理事長賞	649	椀 ひさご酒器揃い	浅田漆器工芸	石川県
日本漆器協同組合連合会理事長賞	758	多用鉢	山田秀樹	福井県

17：入賞者：

「第44回全国漆器展」入賞者一覧表

【団体賞】

賞の名称	受賞団体名
桂 宮 賞	香川県漆器工業協同組合
内閣総理大臣賞	輪島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	伝統工芸 高岡漆器協同組合

【個人賞】

賞の名称	番号	作品名	出品者名	県名
経済産業大臣賞	929	飾り棚「紫苑20」彩色塗 分春の詩の図	(株) 森繁	香川県
農林水産大臣賞	501	乾漆輪花 盛器	内島正雄	富山県
林野庁長官賞	585	手提げ弁当	梶原漆器店	石川県
経済産業省製造産業局長賞	179	呂色紅溜台付五段重	後藤常夫	宮城県
日本放送協会会長賞	406	盛蒔絵付き組込み2段弁 当箱・黒塗り・トンボ	滝沢英則	長野県
日本経済新聞社賞	921	蒔醬珈琲盆(麻葉文)	西岡春雪漆工房	香川県
商工組合中央金庫社長賞	759	酒器「静酔」大・朱	山口怜示	福井県
全国漆業連合会会長賞	589	パーティー五段重	惣領漆器店	石川県
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	101	太平喰籠 艶消し朱	遠田漆器店	秋田県
(財)生活用品振興センター理事長賞	647	樺薄挽きカップ蓋付 (S/M/L) 黒・白	(株) 我戸幹男商店	石川県
(社)日本漆工協会会長賞	753	樹形華器	松田宝仙	福井県
日本漆器協同組合連合会理事長賞	653	漆和紙揃い(うるわしそらい)	(有) 中出漆器店	石川県

18. 決算報告書：別紙「第44回全国漆器展」収支決算書参照

方々にも受け入れられ、孫子の代まで受け継がれるような漆器の製作が求められている。

今こそ全産地が創意工夫して生き残れる産業として育てるとともに、和食文化の一翼をになう漆器作りにつなげて行かなければならないと考える。

以上

17：入賞者：

「第45回全国漆器展」入賞者一覧表

【団体賞】

賞の名称	受賞団体名
桂 宮 賞	秋田県漆器工業協同組合
内閣総理大臣賞	香川県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	越前漆器協同組合

【個人賞】

賞の名称	番号	作品名	出品者名	産地名
経済産業大臣賞	928	テーブル「麗風」	森 康一	香川
農林水産大臣賞	082	菊型オードブルセット	滝 健一	川連
林野庁長官賞	735	十六角研出し模様大皿セット	杉本定秋	越前
経済産業省製造産業局長賞	088	KOBACHI・9	摂津広紀	川連
日本放送協会会長賞	629	彩り宴揃えS・A・K・U・R・A	中出克人	山中
日本経済新聞社賞	586	丸重ね皿	吉田宏之	輪島
商工組合中央金庫社長賞	086	HANAプレート	佐藤史幸	川連
全国漆業連合会会長賞	731	尺6寸パーティー皿	畠中昭一	越前
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	582	三段重 古代朱	岡垣和子	輪島
(財)生活用品振興センター理事長賞	089	溜塗長角二段重	佐藤友雄	川連
(社)日本漆工協会会長賞	503	乾漆 水差し	宮下 勉	高岡
日本漆器協同組合連合会理事長賞	003	もてなしそろえ	秋元勝彦	津軽

18. 決算報告書：別紙「第45回全国漆器展」収支決算書参照

# 第46回全国漆器展入賞者一覧

## 【団体賞】 3作品

桂 宮 賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	伝統工芸高岡漆器協同組合
日本経済新聞社賞	山中漆器連合協同組合

## 【個人賞】 12作品

美術・工芸品部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	736	松フチ麻布張り丸テーブル	小橋 敬一	越前
林野庁長官賞	589	大皿	中門 博	輪島
日本経済新聞社賞	929	ドレッサー(彩風/さいふう)	森 康一	香川
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 代表理事賞	732	脱乾漆盛器(碟)	山本 勝	越前
全国漆業連合会会長賞	731	朱8寸端反盆、牡丹四君子	佐々木 貢	越前
社団法人日本漆工協会会長賞	701	吉祥時絵 銚子	岡 能久	金沢
日用品部門				
経済産業大臣賞	626	KOTON black V、(Y)、(U)	我戸 正幸	山中
経済産業省商務情報政策局長賞	737	「草花文」銘々皿	助田 敏一	越前
日本放送協会会長賞	623	二段茶筒 茶々	浅田 明彦	山中
株式会社商工組合中央金庫社長賞	509	紐の大丸盆	上野 和成	高岡
財団法人生活用品振興センター理事賞	156	呂色磨紅溜(ろいろみがきべ)5段重8寸	後藤 常夫	鳴子
日本漆器協同組合連合会理事賞	87	秋田杉乾漆角盆セット	摂津 広紀	秋田

## 第 46 回全国漆器展入賞作品一覧

講評：審査員長 大西長利(東京芸術大学名誉教授)

### 『美術・工芸品部門』



農林水産大臣賞

[松フチ麻布張り丸テーブル]

小橋 敬一 (越前)

松材は日本を代表する素材であり、誰もが親しみと懐かしさをおぼえる素材である。その松を使い、口口技術を全面に活用し、素朴さ、手ざわりのあたたかさ、たしかな安心感をかもし出した作品である。木肌に染み込ませた生漆の深みのある色調と風合は現代人の心が渴望しているものといえる。

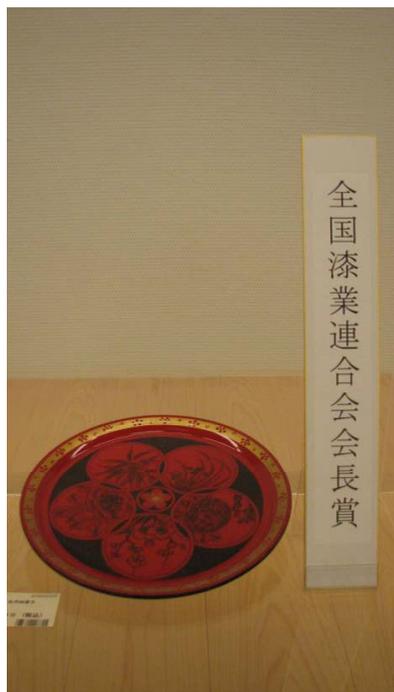


林野庁長官賞

[大皿]

中門 博 (輪島)

この作品の魅力はなんといっても黒漆の中に浮かびあがっている朱漆の流動感あふれた筆致にあります。時間をかけて積み重ねる仕事ではない。瞬間の筆さばきが勝負だから、作者の呼吸が直に感じることのできる優れた作品である。漆にもこういう技術と感性が活性させる努力が一つの課題である。

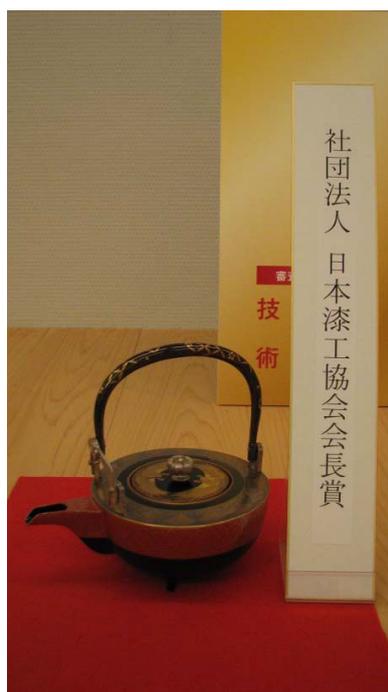


全国漆業連合会会長賞

[朱 8 寸端反盆、牡丹四君子]

佐々木 貢 (越前)

色漆の塗り分けによって微妙な色彩効果を生み出しているところが魅力となっている。おもてなしに使ってみたいくなる作品である。そこには線彫りによって四君子の表現が的確であり、技術を賞味する話題を提供してくれる作品である。



社団法人日本漆工協会会長賞

[吉祥蒔絵 銚子]

岡 能久 (金沢)

この作品は、なんといっても加賀蒔絵の伝統をしっかり継承していて、しかも全体として新鮮な表現構成にまとめているところである。伝統の技あつての魅力で、現代感覚と表現力によって新たな可能性ありを見事に示している。



日本経済新聞社賞

[ドレッサー(彩風/さいふう)]

森 康一 (香川)

黒漆のオシャレな魅力を前面に押し出し、銀蒔絵による直線とのコンビネーションがたいへん爽快感を生み出している。用途上の機能性への配慮もいきとどいている。室内の装飾効果と実用を兼ねた優品といえる。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事賞

[脱乾漆盛器(蝶)]

山本 勝 (越前)

この作品の魅力は両サイドに表現されている蝶の卵殻蒔絵の表現にあります。卵殻の白色と金銀螺鈿の素材感が卓越した技術によって融和していることである。伝統の感性と技術は大いなる可能性を示している。

『日用品部門』



経済産業大臣賞

[KOTON black V、(Y)、(U)]

我戸 正幸 (山中)

ロク口技術の可能性は無限であり、上古代から追求を重ねてきた領域である。漆器にとっては、たよりになるバックグラウンドであることを重視する必要がある。この作品はまさにロク口の面白さを追求した作品で、フォルムの新しさが魅力である。用途は固定されていないが、多用途の可能性と希望をあたえる作品といえる。



経済産業省商務情報政策局長賞

[「草花文」銘々皿]

助田 敏一 (越前)

この作品の魅力は黒漆の美しさと金銀による蒔絵のすばらしいコンビネーションにありました。使う人のもてなしの心遣いへの配慮が十分なされていて、使い勝手の良さは絶妙でした。銘々皿はやはり漆だと思わせてくれる作品でした。



日本放送協会会長賞

[二段茶筒 茶々]

浅田 明彦 (山中)

茶筒は何といっても気密性という機能が重要な課題であります。この作品はロク口技術の応用展開によって、ねじ切り法をとり入れ、機密という課題に挑戦した努力作といえます。さらなる研究を重ねることで、幅広い応用展開に期待したい。



株式会社商工組合中央金庫社長賞

[紐の大丸盆]

上野 和成 (高岡)

紐を素地作りに応用したいいわゆる巻胎素地は、これまでも広く用いられてきた技術ですが、作品が大きくなると重量が重くなる点が問題でした。しかし紐の組成や材質等の選別によっては解決不可能ではないと思われます。この作品はその点の解決努力が見られ、紐そのものの漆とのコンビネーションに新鮮さがあり可能性を秘めた作といえます。



財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[呂色磨紅溜(ろいろみがきべにため)5段重8寸]

後藤 常夫 (鳴子)

この作品は、紅溜塗の重厚で奥深い漆味を全面に押し出したもので、一見地味ではあるが、野太さの趣が良い。見た目重視よりも、使い込んでゆくなかで根来に通じる良さが期待される作品といえる。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[秋田杉乾漆各盆セット]

摂津 広紀 (秋田)

盆の縁に杉の板目杓が大変印象深い作品で、地板面の黒乾漆仕上とのコンビネーションが魅力である。素材感を前面に出す表現は手仕事の大切なポイントで、秋田杉が主役で漆部分が脇役という明快な表現がこの作品の特徴となっている。

---

『団体賞』

- 桂宮賞                           越前漆器協同組合
- 内閣総理大臣賞               伝統工芸高岡漆器協同組合
- 日本経済新聞社賞           山中漆器連合協同組合

以上

# 第47回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	香川県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	輪島漆器商工業協同組合

## 【個人賞】12作品

美術・工芸部門	品番	品名	生産者	産地名
農林水産大臣賞	1105	帯付小判重	津田 哲司	輪島
林野庁長官賞	1601	縄胎蒔罨線文盛器φ40	西岡 春行	香川
日本経済新聞社賞	601	乾漆蓋物	大上 博	東京
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1	三段重 桜模様	石岡 幸枝	青森
全国漆業連合会会長賞	1201	薄挽煮物椀 千筋 塗分	小原 篤志	山中
社団法人日本漆工協会会長賞	1401	パーテーパー用盛り込み台（胴張・角切）	杉本 定秋	越前
<b>日用品部門</b>				
経済産業大臣賞	1608	テーブル折脚 風紋（ふうもん）	森 康一	香川
経済産業省商務情報政策局長賞	705	上置型仏壇 黒朱呂色	城取 一郎	木曾
日本放送協会会長賞	304	研出組鉢（5ヶ）	後藤 常夫	鳴子
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1006	八角シリーズ	上野 和成	高岡
財団法人生活用品振興センター理事長賞	1408	栃杵木地呂 喰籠	高野 順一	越前
日本漆器協同組合連合会理事長賞	1602	薔薇の器 ピンク・赤・紫・黒	浅野 道子	香川

『 美術・工芸品部門 』



農林水産大臣賞  
〔帯付小判重〕  
津田 哲司(輪島)

丸みのある長手三段重ねのお重は、従来の見慣れてきた重箱の概念を大きく払拭した造形を見せている。朱漆と黒漆の縁取りの構成からなり、朱漆塗面の素彫り文様が器形に密度と優雅さを醸成している。重箱の隅をつつくという言葉に象徴される堅苦しさはなく、豊かさとしがらみを感じさせる。



林野庁長官賞  
〔縄胎蒔罫線文盛器φ40〕  
西岡 春行(香川)

朱漆による円面の色調が漆器特有の魅力強く打ち出している。黒漆による縁取りと見事な調和を生み出している。細い縄目の地紋が仕上げ面全域に波状をやわらかく浮かびあがらせ、高度な技術力と相俟って見事な作品となっている。



日本経済新聞社賞  
〔乾漆蓋物〕  
大上 博(東京)

乾漆技術の特色を存分に生かし、器胎のやわらかい造形は、たいへん魅力的である。縁取りの輪花も神経質にならず、ゆるやかな動きを示し、全体の朱漆仕上げにやわらかい陰影をかもし出している。すばらしい。



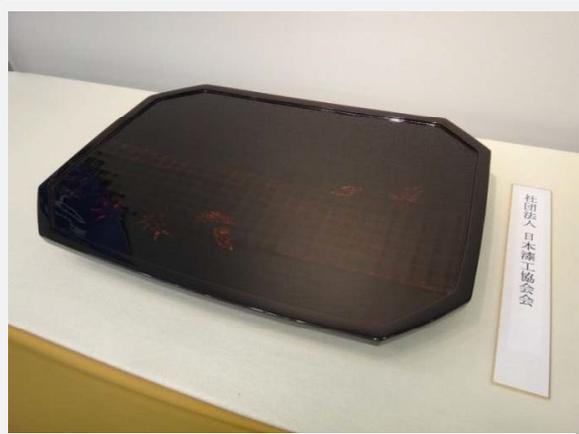
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
〔三段重 桜模様〕  
石岡 幸枝(青森)

従来の重箱の形式をふまえながら、要所に微妙な造形感覚を組み込み、さりげなく力を抜いている所にこれからの可能性を感じる。津軽塗り（ななこ塗り）の繊細かつ手堅い塗り技術による地塗りに桜の花文を散らした試みは成功している。



全国漆業連合会会長賞  
 [薄挽煮物椀 千筋 塗分]  
 小原 篤志(山中)

挽物技術の伝統を誇る山中漆器ならではの見える煮物椀である。一見地味に見えるが、これが本当の滋味ではないだろうか。蓋を取った時の美味が秘められている。黒漆塗りと木地仕上げとのバランスがゆったりとした気分を生み出している。



社団法人日本漆工協会会長賞  
 [パーティー用盛り込み台(胴張・角切)]  
 杉本 定秋(越前)

塗り立てによる黒漆の魅力を存分に表現した作品で、大きく角切りをとった全体のバランスは大らかでゆったりとした気分を味わうことができる。大げさな模様を抑えたところが、盛られるであろう山海の珍味を想像させて楽しくなる作品だ。

『日用品部門』



経済産業大臣賞  
 [テーブル折脚 風紋(ふうもん)]  
 森 康一(香川)

題名が示すようにさわやかな風を感じる作品である。テーブル・トップの卓越した仕上げ技術と漆の色調が味わい深い趣と品格を表した秀作である。用に基づく折脚の工夫も考慮され、落ち着いたなかにも軽快さがあり、室内空間の演出にも一役かきそうである。



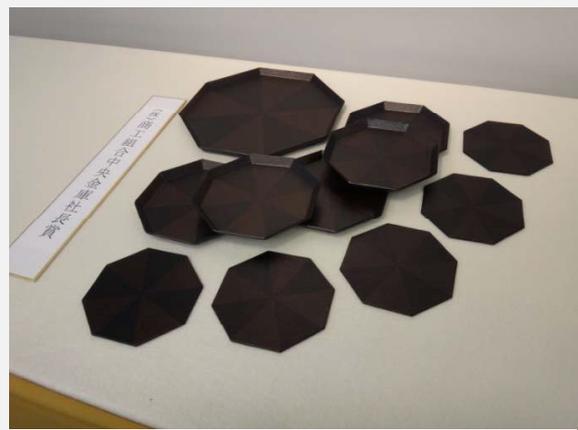
経済産業省商務情報政策局長賞  
 [上置型仏壇 黒朱呂色]  
 城取 一郎(木曾)

新しい時代の中で、仏壇のあり方が色々と研究模索されています。仏壇は何といっても漆でなければという日本民族の思いは、深いものがあります。この作品はそういった時代のニーズにこたえる提案でありましょう。朱と黒を基調としたシンプルなデザインに親しみがにじみ出ている、好感がもてます。



日本放送協会会長賞  
〔研出組鉢(5ヶ)〕  
後藤 常夫(鳴子)

黒漆を基調とし、周囲の立上がり部分に線筋状の研出し模様を配し、鉢として多目的に利用が楽しめる作品である。この器の魅力あげるとすれば、筋模様の素朴な表現に独特な漆味を出しているところであろうか。



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
〔八角シリーズ〕  
上野 和成(高岡)

八角形という幾何学形態の中でのクールな表現に、現代感覚を求めているように見受けられる。すべて直線と薄手の平面によっていて、黒漆無地に主張がある。かすかな和紙味に漆器らしさを見るが、さらに漆ならではの趣を加味してほしい。



財団法人生活用品振興センター理事長賞  
〔柘全木地呂 喰籠〕  
高野 順一(越前)

まず木地呂漆の独特な風合いと柘全のやわらかいかすかな起伏が見る眼を引きつけてはなさない。滋味な色調だが深い魅力をたたえている。使ってみてはじめて本当の良さがわかる玄人好みの傑作である。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
〔薔薇の器 ピンク・赤・紫・黒〕  
浅野 道子(香川)

バラの花を題材とした、木制重ね器の造形は、誰もが思い付く発想ではあるが、いざ実際に形にすることになると大変むづかしい。チャレンジャー精神を高くかいたい。結果花びらの軽快さが不足しているが、今後の研究にきたいしたい。

# 第48回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	輪島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	香川県漆器工業協同組合

## 【個人賞】12作品

美術・工芸品部門	品番	品名	生産者	産地名
農林水産大臣賞	1501	栗朱塗平卓	小橋敬一	越前
林野庁長官賞	1502	盛器 ボカシ	清水正義	越前
日本経済新聞社賞	1504	乾漆盛器 玉水	山本 勝	越前
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1301	漆水指 銀波塗	吉田利昭	山中
全国漆業連合会会長賞	1203	香炉 兼 花器	岡山幸一	輪島
社団法人日本漆工協会会長賞	1702	繩胎蒟醬 盛器線文	西岡春行	香川
日用品部門				
経済産業大臣賞	5	二段重箱	白川勝義	青森
経済産業省商務情報政策局長賞	601	蒔絵薄張ガラス「雷獄」	大上 博	東京
日本放送協会会長賞	1302	浮遊鉢 L 朱・黒	浅田明彦	山中
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1508	包丁 ジャパン (大小3本セット)	塚田孝一郎	越前
財団法人生活用品振興センター理事長賞	302	研出 和菓子皿 7寸 (5枚)	後藤常夫	鳴子
日本漆器協同組合連合会理事長賞	1703	HANAシリーズ 盛器 変り後藤塗	浅野道子	香川

受賞作品（個人賞） ～美術・工芸品部門～



農林水産大臣賞  
[栗朱塗平卓]  
小橋 敬一(越前)

よく枯れた栗の大材(直径60cm・高さ6cm)。朱塗りの呂色仕上げで、裏面も朱溜の木目が美しく浮き出ている、風格と品格がある。平卓とは言え、様々なシーンで幅広く利用できる作品である。



林野庁長官賞  
[盛器 ボカシ]  
清水 正義(越前)

直径35cmの薄手の深鉢。朱と黒のボカシ部分がこの作品の見せどころで、作者の技術の高さがうかがえる。特徴的な少し高めの高台により、料理が映える作品である。



日本経済新聞社賞  
[乾漆盛器 玉水]  
山本 勝(越前)

横幅35cm・縦幅29cmの楕円形の盛器。上部は呂色磨きで金と銀の沈金を施し、その松葉文様の図柄が現代的で品格を上げている。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
[漆水指 銀波塗]  
吉田 利昭(山中)

銀といぶし銀に青海波を櫛目でさび仕上げし、前面は帯状に磨き出した花紋仕上げの水指。古代塗り平安調の蓋が造形を締めている。水指としてのみならず、様々な使い方ができる作品である。



全国漆業連合会会長賞  
[香炉 兼 花器]  
岡山 幸一(輪島)

高さ42cmの鼓形の筒で、上に載った銀ボヤを取れば立派な銅の落しが現れ、背の高い花や草などを入れれば、二間の床の間にも役立つ。輪島らしい蒔絵が施されている。



社団法人日本漆工協会会長賞  
[縄胎蒔醤 盛器線文]  
西岡 春行(香川)

直径一尺二寸(36.5cm)・高さ8.5cmで、黒地に朱色の線文がはっきりと浮き立っており、深さもあり近代的な美しい作品に仕上がっている。裏面の処理なども鉄さび色に仕上げられており、高い所に置いても下から楽しめるよう工夫されている。

受賞作品(個人賞) ～日用品部門～



経済産業大臣賞  
[二段重箱]  
白川 勝義(青森)

天板が刀反り型の七々子塗り重箱。朱と白漆で連続文様を描き、その上の一部を朱色の幾何文様を差して仕上げ、縁の面にも螺鈿を施している。幅15cm・高さ14cmの中型重箱で伝統技術の宝箱のような作品。屋外でのバーベキューなどにも持ち運び易いサイズである。



経済産業省商務情報政策局長賞  
[蒔絵薄張ガラス「富獄」]  
大上 博(東京)

ガラス半面の内側と外側に浮世絵風の蒔絵が施されている。残りの半面は透明なので、ビールやジュースなどを入れた際に残量がわかると共に、内側の蒔絵が楽しめるように工夫されている。電球の技術を取り入れた薄作りが特徴である。



日本放送協会会長賞  
[浮遊鉢 L 朱・黒]  
浅田 明彦(山中)

深盛鉢を極限まで薄手に挽いた逸品。大きさと重さのバランスが良く、造形が美しい。煮物などの和食はもちろんのこと、使い勝手の良いサイズ感なので、幅広く使える漆芸食器である。



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[包丁 ジャパン (大小3本セット)]  
塚田孝一郎 (越前)

柄と鞘には技を尽くした蒔絵が施され、刀身にも雲を連想させる彫金文を施していることから、鞘を抜くときに一体感が感じられる。台所での料理が楽しくなるような作品である。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[研出 和菓子皿 7寸 (5枚)]  
後藤 常夫(鳴子)

緑色を7色の暖色の線文にまとめた民芸調和菓子皿。菓자에止まらず、どんな料理にでも使い勝手の良いサイズ感である。作者は秋田の国際的漆工芸術家、故生駒弘師事した苦労人で受賞歴は多い。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[HANAシリーズ 盛器 変り後藤塗]  
浅野 道子(香川)

上部は点描風の細かな彫を施し、高台の裏面は拭き漆で自然の風合いを残すなど、細部にわたって丁寧な作りであり、使い込めば味が出る輪花型の盛器。パーティーで用いれば華やか作品である。

# 第49回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】2産地組合

内閣総理大臣賞	越前漆器協同組合
日本経済新聞社賞	香川県漆器工業協同組合

## 【個人賞】12作品

美術・工芸部門	品番	品名	生産者	産地名
農林水産大臣賞	1602	乾漆盛器 ”越の海”	前田利栄	越前
林野庁長官賞	1601	乾漆造り 盛鉢 (雪月花)	山本 勝	越前
日本経済新聞社賞	402	会津絵付き変り型 手提三段重	石本公雄	会津
株式会社商工組合中央金庫社長賞	702	四季の飾り重	荻村 実	木曾
全国漆業連合会会長賞	1801	乾漆蒔罫 丸箱 静穏	佐々木博	香川
一般社団法人日本漆工協会賞	1102	正倉院 螺鈿 文庫	(有)中村漆器店	高岡
日用品部門				
経済産業大臣賞 (最終候補作品)	1103	飾皿 (皿立付) 十二支 螺鈿・蒔絵	天野漆器(株)	高岡
経済産業省商務情報政策局長賞 (最終候補作品)	1807	縄胎 蒔罫 縄目 象谷塗	西岡春行	香川
日本放送協会会長賞	1608	竹蒔絵付もてなし皿 5枚組	梶原伸夫	越前
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	3	二段 八角 長手弁当箱	蒔苗 太	青森
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	207	小箱 水面	高橋貞一	秋田
日本漆器協同組合連合会理事長賞	1806	さぬき 角丸ボウル (6個セット)	中田 充	香川

受賞作品（個人賞） ～美術・工芸品部門～



農林水産大臣賞  
[乾漆盛器 “越の海”]  
前田 利栄(越前)

直径 30cm、高さ 7cm の中型黒総呂色仕上げの乾漆五角型盛器。内側には、丸粉 8～15 号までの金粉の研ぎ出し蒔絵で描かれた紋様と器の黒の調和が、夜の海を連想させる。何を盛っても料理をを引き立てる作品である。



林野庁長官賞  
[乾漆造り 盛鉢(雪月花)]  
山本 勝(越前)

乾漆ならではの薄さが輪花の造形を引き立てている。内側には雪月花の文様と半月沈金文が描かれ、冬のおモチナシにはピッタリの作品である。



日本経済新聞社賞  
[会津絵付き変り型 手提三段重]  
石本 公雄(会津)

松竹梅に南天文様の蒔絵を吉野風に仕上げ、内側は朱塗りの手提げ付きの変り八角三段重。春の屋外パーティーや正月の集いに、豪華にして上品な存在感が、宴を華やかにする作品である。(幅 28cm・高さ 27cm)



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[四季の飾り重]  
荻村 実(木曾)

四季の風景が色漆蒔絵で描かれている重箱。四季ごとに蓋が用意されており、正月くらいしか使うことが少なくなった重箱も、季節ごとに使いたくなる作品となっている。側面にも桜、水仙など四季の植物が描かれており、飾って置いても見栄えのする作品である。(16cm 角型・高さ 13cm)



全国漆業連合会会長賞  
[乾漆蒔醤 丸箱 静隠]  
佐々木博(香川)

乾漆丸型、カイと波文様で緑波文様の上に高蒔絵のブラウン色がとても美しく光り輝いている。



一般社団法人日本漆工協会賞  
[正倉院 螺鈿 文庫]  
有限会社中村漆器店(高岡)

高岡の堂々とした螺鈿文庫。内外ともに黒漆塗であり、厚貝の良質なものをを用いて描かれた正倉院文様が引き立った作品である。(横 30cm・縦 40cm・高さ 15cm。)

受賞作品 (個人賞) ～日用品部門～



経済産業大臣賞  
[飾皿(皿立付) 十二支 螺鈿・蒔絵]  
天野漆器株式会社(高岡)

シンプルでフラットなデザインが使う人の創造を掻き立てる作品。蒔絵の線で描かれた干支に螺鈿をアクセントにしたシンプルな装飾からは、料理を邪魔しない作者の心遣いを感じられる。日常の様々なシーンで気軽に使えるうえ、客人との会話が盛り上がる作品である。12枚セットではあるが、毎年1枚ずつ揃えていく楽しみも併せ持つ作品である。



経済産業省商務情報政策局長賞  
[縄胎 蒔醤 縄目 象谷塗]  
西岡 春行(香川)

型に合わせて巻いた縄を固めて素地とする技法で作られた縄胎の作品。また、蒔醤・象谷塗など、香川漆器の伝統技法の粋を集めた贅沢な逸品である。幅広の縁は持ち易く実用性に優れ、また夕焼けボカシの風合いが見るものを魅了する。普段使いは勿論のこと、パーティーなどでも使い勝手の良い作品である。



日本放送協会会長賞  
[竹蒔絵付もてなし皿 5枚組]  
梶原 伸夫(越前)

木堅地の黒塗丸粉9号より15号までを何回にも分けて高蒔絵に仕上げた竹文様は、古くから京都で使われていた伝統的な文様で、格式を感じる作品である。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
[二段 八角 長手弁当箱]  
蒔苗 太(青森)

角を削いだ八角形の形状で、松葉文様の品格ある呂色仕上げの作品。365日毎日使いたくなるお弁当箱で、食事の時間が待ち遠しくなるような作品である。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[小箱 水面]  
高橋 貞一(秋田)

かまぼこ型の形状で使い勝手の良いサイズ感。桜文様や青貝螺鈿など渋さを感じる装飾は、長年使い込んだかのような風合いを醸し出している。内側にもうっすらと桜文様を描いており、作者の細かな心配りを感じる作品である。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[さぬき 各丸ボウル(6個セット)]  
中田 充(香川)

木材を角型に削り、内を丸く削りだした形状。六色の色漆を内側に塗り、魚や野菜などの身近な図案を用いた装飾は、気軽に使える雰囲気演出しており、毎日使いたくなる作品である。

# 第50回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	山中漆器連合協同組合
日本経済新聞社賞	輪島漆器商工業協同組合

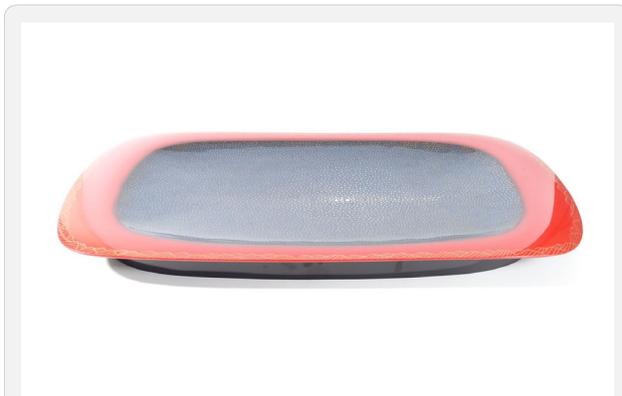
## 【個人賞】13作品

美術・工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	1201	大盃 奇跡草蒔絵	山崎夢舟	山中
林野庁長官賞	501	乾漆鮫皮塗盛器	大上 博	東京
日本経済新聞社賞	1401	蒔絵色紙箱 水辺	前田利栄	越前
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	3	もてなしセット	秋元勝彦	青森
全国漆業連合会会長賞	1402	尺3盛皿 白檀塗 つた	梶原伸夫	越前
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1101	長手盆	市中漆器工房	輪島
<b>デザイン部門</b>				
経済産業大臣賞	1406	カップ・コースター付 外木地呂内側銀地	山田秀樹	越前
経済産業省商務情報政策局長賞	1410	酒器セット 彩り	助田幹夫	越前
日本放送協会会長賞	307	黒 大津絵皿	大竹 勉	会津
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1606	KINMART スクエアコースター(カラー)	一和堂工芸(株)	香川
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1007	12角鉢 (彩)	畑勝日佐	高岡
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	1205	櫛6.0 銘々皿 漆和紙	中出克人	山中
日本漆器協同組合連合会理事長賞	103	楓摺漆六角皿	大関 功	秋田



農林水産大臣賞  
[大盃 奇跡草蒔絵]  
山崎 夢舟(山中漆器)

黒漆石目塗りで盃及び盃台を統一仕上げとし、装飾効果をよく考慮し計画的に表現した作品である。盃の中央に金銀高蒔絵による立体感のある重厚な表現はとても魅力的である。盃台の縁飾りの金蒔絵との調和がとてもよい。奇跡草という題名は作者の造語か？金銀平目、螺鈿などの加飾技術を加えて味わいを深めていて逸品である。



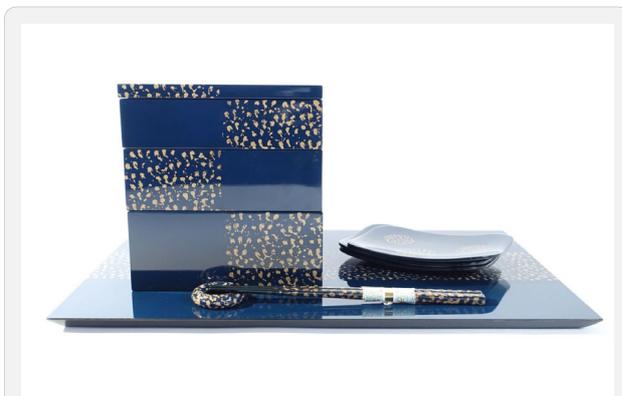
林野庁長官賞  
[乾漆鮫皮塗盛器]  
大上 博(江戸漆器)

乾漆ならではのソフトな器調と盤面の鮫皮文の有機的な広がりが見事に調和している。異素材との組み合わせは魅力ある漆器創造には欠かせない挑戦である。作者の意欲にエールをおくりたい。鮫皮の貼り込みに苦勞したことだろう。縁の波文蒔絵の表現にいまひとつ工夫があるとさらにすばらしい作品になったことだろう。



日本経済新聞社賞  
[蒔絵色紙箱 水辺]  
前田 利栄(越前漆器)

さわやかできりっとした箱の姿がとても美しい。黒漆地をベースに金蒔絵による色紙面を象徴的に水面のゆらぎを表現し、朱色を散らした空気感がしっとりとしてとても美しい。さらに芦と川船を点じて、沼地の静けさを味わえる作品である。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
[もてなしセット]  
秋元 勝彦(津軽塗)

深いブルー地の色調で統一し、大きくパターン化した市松表現でまとめたところがとても好ましい作品である。文様として白絞漆による津軽塗の特徴を活かし、重箱、取皿、箸置、取箸に統一した展開が好ましい。日常のもてなしに楽しめる作品である。



全国漆業連合会会長賞  
[尺3盛皿 白檀塗 つた]  
梶原 伸夫(越前漆器)

朱溜めのあたたかく奥深い味わいは、漆器ならではのものだ。秘めた表現、その点をよく心得た作品で器の形とよく調和し、さらにかくし味として、金粉による葛文様を沈めている。ほんのりとした白檀文様が浮かんで深い味わいをそえた美しい作品である。



一般社団法人日本漆工協会会長賞  
[長手盆]  
市中漆器工房(輪島塗)

刀技のさえた表現がまず目を引く。ひきしまった縁取りと伝統につちかわれたむだのない寸法取りの見事な盆である。見るからに使い勝手の心地よさが伝わる。さらに宝相華文のリズミカルな構成と配置はすばらしい。盤面をおどる刀痕のさが魅力である。

### 第50回「全国漆器展」個人賞（美術・工芸品部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
農林水産大臣賞	1201	大盃 奇跡草蒔絵	山崎夢舟	山中漆器連合協同組合
林野庁長官賞	501	乾漆鮫皮塗盛器	大上 博	東京都漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	1401	蒔絵色紙箱 水辺	前田利栄	越前漆器協同組合
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	3	もてなしセット	秋元勝彦	青森県漆器協同組合連合会
全国漆業連合会会長賞	1402	尺3盛皿 白檀塗 つた	梶原伸夫	越前漆器協同組合
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1101	長手盆	市中漆器工房	輪島漆器商工業協同組合

産地組合名	出品番号	品名	出品者	作品合計				
				独創性	表現力	技術力	選定P	小計
山中漆器連合協同組合	1201	大盃 奇跡草蒔絵	山崎夢舟	18	14	18	40	90
東京都漆器商工業協同組合	501	乾漆鮫皮塗盛器	大上 博	15	9	11	30	65
越前漆器協同組合	1401	蒔絵色紙箱 水辺	前田利栄	9	11	11	30	61
青森県漆器協同組合連合会	3	もてなしセット	秋元勝彦	11	9	9	30	59
越前漆器協同組合	1402	尺3盛皿 白檀塗 つた	梶原伸夫	9	11	9	30	59
輪島漆器商工業協同組合	1101	長手盆	市中漆器工房	9	7	11	30	57
金沢漆器商工業協同組合	1301	硯箱	柿能作	8	10	10	20	48
紀州漆器協同組合	1501	杉八寸深潤鉢	角田景郷	10	8	8	20	46
輪島漆器商工業協同組合	1106	弁当箱	五島屋	8	10	6	20	44
輪島漆器商工業協同組合	1109	鼓型御重	酢井漆器店	8	8	6	20	42

### 美術・工芸品部門審査結果（上位10作品）



経済産業大臣賞  
[カップ・コースター付 外木地呂内側銀地]  
山田 秀樹(越前漆器)

木地呂漆と銀粉という異素材の組み合わせで品格のある器が生まれた。手法は伝統的なものではあるが、その二つの素材と手法のバランスが良く、和に良し、洋に良しといったカップとコースターである。



経済産業省商務情報政策局長賞  
[酒器セット 彩り]  
助田 幹夫(越前漆器)

金箔や色漆によって表現された漆が、注器やぐい呑み、つまみ入れなどの直線や曲線の造形物の上に華やかに彩られ、伝統に遊び心が加わった、笑い声が聞こえてくるような楽しい酒器セットである。



日本放送協会会長賞  
[黒 大津絵皿]  
大竹 勉(会津塗)

黒いやや大ぶりの皿の中に箔を貼り、軽快な筆致で大津絵風に色漆で楽しく描かれたその情感が、漆器では珍しい洒脱で楽しい絵皿である。



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[KINMART スクエアコースター(カラー)]  
一和堂工芸株式会社(香川漆器)

変形したスクエアには、鮮やかな色漆がそれぞれに塗られ、その表面に伝統的な手法で蒨醤文様が施されている。大きなマットにセッティングされた時のカラー構成が鮮やかで、一枚の絵のようであり、若人の志向にマッチした作品である。



公益財団法人日本デザイン振興会賞  
[12角鉢(彩)]  
畑 勝日佐(高岡漆器)

12面体の鉢の色彩が美しく、漆独自の溜漆色、朱色と各面でバランス良く構成され、その中の各面に多色の細線で縞状に色漆の模様が描かれ、明るく楽しいボールになっている。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[櫛 6.0 銘々皿 漆和紙]  
中出 克人(山中漆器)

櫛材を薄挽きにした皿状の表面に凹凸のある和紙を貼り、その紙面に漆を摺漆状に摺り込んで仕上げたものである。その和紙と漆との織りなすわびた色合いが、品格のある美しいと作品している。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[楓摺漆六角皿]  
大関 功(川連漆器)

楓の木の空の部分素材として、柔らかな六角形状の造形とが一体となって気品のある盛皿となっている。様々な角度から見て鮮やかな光が表れる高い感性の器である。

(敬称略・順不同)

部門	所属先	役職	氏名
デザイン部門	経済産業省 商務情報政策局 日用品・伝統的工芸品産業室	室長	高橋 政義
	漆造形家 多摩美術大学	名誉教授	高木 晃
	江上料理学院	院長	江上 栄子
	公益財団法人 日本デザイン振興会	常務理事	齊藤 光好
	一般財団法人 生活用品振興センター	理事長	長谷川 澄雄
	日本漆器協同組合連合会	理事長	土田 直
美術・工芸品部門	林野庁 林政部 経営課 特用林産対策室	室長	長江 良明
	東京藝術大学 漆芸科	名誉教授	大西 長利
	日本百貨店協会	専務理事	井出 陽一郎
	全国漆業連合会	会長	坂本 恵一
	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会	代表理事	安藤 重良
	一般社団法人 日本漆工協会	理事長	玉川 義隆

第50回「全国漆器展」審査員一覧

## 第50回「全国漆器展」個人賞（デザイン部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
経済産業大臣賞（最終候補作品）	1406	カップ・コースター付 外木地呂内側銀地	山田秀樹	越前漆器協同組合
経済産業省商務情報政策局長賞（最終候補作品）	1410	酒器セット 彩り	助田幹夫	越前漆器協同組合
日本放送協会会長賞	307	黒 大津絵皿	大竹 勉	会津漆器協同組合
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1606	KINMART スクエアコースター(カラー)	一和堂工芸(株)	香川県漆器工業協同組合
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1007	12角鉢(彩)	畑勝日佐	伝統工芸高岡漆器協
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	1205	樺 6.0 銘々皿 漆和紙	中出克人	山中漆器連合協同組合
日本漆器協同組合連合会理事長賞	103	楓摺漆六角皿	大関 功	秋田県漆器工業協同組合

産地組合名	品番	品名	出品者	作品合計				
				機能性	市場性	デザイン性	選定P	小計
越前漆器協同組合	1406	カップ・コースター付 外木地呂内側銀地	山田秀樹	13	19	17	50	99
越前漆器協同組合	1410	酒器セット 彩り	助田幹夫	13	13	19	50	95
会津漆器協同組合	307	黒 大津絵皿	大竹 勉	14	14	16	40	84
香川県漆器工業協同組合	1606	KINMART スクエアコースター(カラー)	一和堂工芸(株)	12	14	16	40	82
伝統工芸高岡漆器協同組合	1007	12角鉢(彩)	畑勝日佐	11	9	13	30	63
山中漆器連合協同組合	1205	樺 6.0 銘々皿 漆和紙	中出克人	13	9	11	30	63
秋田県漆器工業協同組合	103	楓摺漆六角皿	大関 功	11	7	11	30	59
嶋子漆器協同組合	202	樺造り八子五段お船重	後藤常夫	13	7	9	30	59
山中漆器連合協同組合	1206	樺 花小町椀揃え	中出克人	9	7	11	30	57
山中漆器連合協同組合	1204	TSUMUGI 汁椀 10型組	我戸正幸	7	7	9	30	53

### デザイン部門審査結果（上位10作品）

### 団体賞

### 団体賞とは

個人賞で獲得したポイントを産地毎に集計した総得点の上位3産地に贈られる賞であり、最優秀団体賞受賞産地には副賞として桂宮杯が贈られます。

- 最優秀団体賞（第1位）：越前漆器協同組合
- 優秀団体賞（第2位）： 山中漆器連合協同組合
- 優良団体賞（第3位）： 輪島漆器商工業協同組合

産地組合名	美術・工芸品部門					デザイン部門					合計	受賞 加点	総得点
	独創性	表現力	技術力	選定P	小計	機能性	市場性	デザイン性	選定P	小計			
越前漆器協同組合	29	29	29	90	177	34	42	48	140	264	441	70	511
山中漆器連合協同組合	18	14	18	40	90	45	35	51	130	261	351	40	391
輪島漆器商工業協同組合	38	40	36	120	234	0	0	0	0	0	234	10	244
香川県漆器工業協同組合	11	11	13	30	65	30	26	32	80	168	233	10	243
会津漆器協同組合	15	17	15	50	97	22	22	26	60	130	227	10	237

### 団体賞最終結果（上位5組合）



審査風景

# 第51回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	山中漆器連合協同組合
内閣総理大臣賞	香川県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	越前漆器協同組合

## 【個人賞】12作品

美術・工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	1101	乾漆皿「華麗」	山崎夢舟	山中
林野庁長官賞	1102	酒盃「蟻地獄」	宝舟会	山中
日本経済新聞社賞	1104	髹漆 輪花線文盛器	荒川文彦	山中
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1105	枳造「器」	中嶋武仁	山中
全国漆業連合会会長賞	1501	縄胎象谷塗珈琲盆 華文キンマ	西岡春雪漆工房	香川
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1201	アラバスク 蓋物	(株)能作	金沢
<b>デザイン部門</b>				
経済産業大臣賞	907	会席膳 五彩	畑 勝日佐	高岡
経済産業省製造産業局長賞	1502	後藤黒水玉カップ ペア	一和堂工芸(株)	香川
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1306	木地呂盛皿	山田秀樹	越前
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1510	あざみ三	(株)森繁	香川
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	109	茶筒	佐藤史幸	秋田
日本漆器協同組合連合会理事長賞	202	蠟色研出外堆朱組鉢	後藤常夫	鳴子

19. 第51回「全国漆器展」審査講評

受賞作品(個人賞) ～美術・工芸品部門～

審査講評：大西 長利



農林水産大臣賞  
[乾漆皿「華麗」]  
山崎 夢舟(山中漆器)

美は心の芸術。器は手にとり伝わる触感のこちよさが先ず大切だ。表現された蒔絵の面白さに作者の心情が並々ではない事が見えてきて、思わず微笑みが湧いてくる。漆ならではの深みある質感の奥に、巧みに蒔絵の技が秘められている。工芸は人の和の芸術。工芸の楽しみは作品を手にとって用い、仕上がりの調子や凝らされた技による表現の趣や作者の込めた心情がとけ合うところに工芸の美の本質がある。作品名“乾漆皿「華麗」”はモチーフの「カレイ」にかけていて、作者の心情が伝わってくる。



林野庁長官賞  
[酒盃「蟻地獄」]  
宝舟会(山中漆器)

作品名が示しているように、アリ地獄の生体を意匠のテーマとした話題提供作品で、思わず微笑みが湧いてくる。精緻な蒔絵技法が駆使されていて、技術に精通した人ならその密度の高さの分析も面白さの要素であろう。漆芸の器鑑賞では、この作品の様な巧妙な仕掛けも表現の大事な要素であり、日本の工芸文化の特徴である。酒杯というアイテムには、本作品の様な遊び心を表現要素に取り入れる工夫が、これからの新しい時代には大いに研究すべき課題であろう。細かいことを言えば、カゲロウの憎々しい姿と蟻の困った表情が表現されていたら最高であった。



日本経済新聞社賞  
[髹漆 輪花線文盛器]  
荒川 文彦(山中漆器)

作者は作品名に「髹漆 輪花線文盛器」と記している。髹漆という文字には深い意味がある。髹漆は漆を塗るという意味であるが、単に塗るだけではなく深く美しい表現をするためには、漆の光沢や色調を作者の感性に則して工夫を凝らして調整し、美しい器に仕上げることが採飾ともいう。漆の世界では、塗ることを単にペインティングとかコーティングという言葉では言い表せない、深い内容を秘めた言葉なのである。作者は渋みのあるうるみ色と半艶仕上げに創造性を求めている。縁の彫りにも工夫がにじんでおり、さらに銀線の象眼をかくし味として沈めている。「髹漆」に値する素晴らしい作品である。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
[枳造「器」]  
中嶋 武仁(山中漆器)

この作品名には「うつわ」と記されているが、東洋にあってはこの字には深い哲学的な意味がある。単に物を入れる器ではなく、生命の根幹に関わる精神的な心情世界を込めて制作していることが表現に出ている。挽物は回転による成形技術であり、一見単純な技術であるが、実は大変奥深い内容を秘めた技術である。本作品は枳材を用い優美で、美しい立体感のある器であり、形状は文句無い美しさを表している。外胴部分に枳杢目をうつつらと透かし出して趣を添えている。



全国漆業連合会会長賞  
[縄胎象谷塗珈琲盆 華文キンマ]  
西岡春雪漆工房(香川漆器)

縄胎象谷塗は紐乾漆ともいい、麻ヒモを巻いて漆で固め器胎を成形する技法で堅牢な漆器が得られる。仕上げ肌にうっすらと特有の筋状のやせ肌が生え出るところが特色と言える。縁にやわらかい華文状の朱キンマ塗りをほどこし、引き締まった趣のある表現にまとめている。香川漆器の伝統を継承しながらも現代感覚をにじませる魅力的な作品である。



一般社団法人日本漆工協会会長賞  
[アラベスク 蓋物]  
株式会社能作(金沢漆器)

時絵螺鈿の技法によるひと味ちがった異国風味を感じさせる趣が新鮮である。作品名に「アラベスク蓋物」とあるように、どこか懐かしい響きを感じる言葉で、今やオイルマネー経済が世界を揺るがしている時代にあって、ユニークなテーマ性を感じる。アラベスク文様は基本的には幾何学文様で象眼技法に適していて、螺鈿、平文技法によくマッチする。我が国の宝である正倉院御物の中にある漆胡瓶がアラベスク文様である。その他、琵琶などの装飾にも螺鈿、象眼模様がある。朱漆の面に金時絵、螺鈿、平文などの加賀時絵装飾技法を配したこの作品は、華やかで独特な趣が表現されていて魅力ある作品となっている。

### 第51回「全国漆器展」個人賞（美術・工芸品部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
農林水産大臣賞	1101	乾漆皿「華麗」	山崎夢舟	山中漆器連合協同組合
林野庁長官賞	1102	酒盃「蟻地獄」	宝舟会	山中漆器連合協同組合
日本経済新聞社賞	1104	髹漆 輪花線文盛器	荒川文彦	山中漆器連合協同組合
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1105	柘造「器」	中嶋武仁	山中漆器連合協同組合
全国漆業連合会会長賞	1501	縄胎象谷塗珈琲盆 華文キンマ	西岡春雪漆工房	香川県漆器工業協同組合
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1201	アラベスク 蓋物	(株)能作	金沢漆器商工業協同組合

産地組合名	出品番号	品名	出品者	作品合計				
				独創性	表現力	技術力	選定P	小計
山中漆器連合協同組合	1101	乾漆皿「華麗」	山崎夢舟	25	25	21	50	121
山中漆器連合協同組合	1102	酒盃「蟻地獄」	宝舟会	20	14	16	40	90
山中漆器連合協同組合	1104	髹漆 輪花線文盛器	荒川文彦	14	18	16	40	88
山中漆器連合協同組合	1105	柘造「器」	中嶋武仁	16	10	16	40	82
香川県漆器工業協同組合	1501	縄胎象谷塗珈琲盆 華文キンマ	西岡春雪漆工房	10	12	14	40	76
金沢漆器商工業協同組合	1201	アラベスク 蓋物	(株)能作	13	13	11	30	67
越前漆器協同組合	1302	もてなし盛器セット 木曾	木村貞夫	11	13	9	30	63
青森県漆器協同組合連合会	4	組皿	イシオカ工芸	7	7	15	30	59
会津漆器協同組合	301	台付四段重 幻花天平	大竹 勉	7	13	9	30	59
木曾漆器工業協同組合	602	透漆塗天青貝入深鉢	宮川 武彦	9	11	9	30	59

### 美術・工芸品部門審査結果（上位 10 作品）



経済産業大臣賞  
[会席膳 五彩]  
畑 勝日佐(高岡漆器)

全体が隅切四角の糸巻形の膳である。内側に四角の文様を細線で彫り、その凹部を五つの色漆で塗ることにより平面に仕上げている。デザインがとても美しく、どんな宴にも合う、多くの人に好まれる逸品である。



経済産業省製造産業局長賞  
[後藤 黒水玉カップ ペア]  
一和堂工芸株式会社(香川漆器)

黒と朱という単純な二つの色で表現したデザインが素晴らしい。朱は香川漆器の伝統手法である後藤塗で、大きな水玉文様でペアカップとしているところが若々しく、新しい漆器として楽しめる作品となっている。



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[木地呂盛皿]  
山田 秀樹(越前漆器)

シンプルな円状の美しい木目をもった木地が十分生かされるように木地呂漆を塗り、その上に銀粉と青や赤などの色漆を加えて巾広の面状模様を浮かべさせた表現が、オリジナリティのある味わい深い作品となっている。



公益財団法人日本デザイン振興会賞  
[あざみ三]  
株式会社森繁(香川漆器)

15種類の小引出しをもつ、インテリア空間の中にあって楽しめるチェストである。香川漆器の伝統手法5種を中心に、漆の様々な表現手法の展開が楽しめる。小さな世界をシンプルな構成材で家具化し、暮らしの空間の中でもオブジェとして抜群の存在感を放つ作品である。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[茶筒]  
佐藤 史幸(川連漆器)

18世紀より秋田・角館で作られている完成度の高い樺細工技法で茶筒を作り、外面は全て溜塗手法により、漆によって塗り立てられている。一部金口部分に塗られた朱がアクセントになっている。樺と漆という2種の自然素材を使った日本工芸の粋とも言える逸品である。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[蠟色研出外堆朱組鉢]  
後藤 常夫(鳴子漆器)

鉄鉢形状の組鉢で、外面部分は堆朱模様を研出し手法によって表現しているところがこの作品の魅力であり、品格のある上級の組鉢にしている。内面上部に錫金具を带状に配したのも静かなアクセントとなり、趣をもった作品になっている。

### 第51回「全国漆器展」個人賞 (デザイン部門)

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
経済産業大臣賞 (最終候補作品)	907	会席膳 五彩	畑 勝日佐	伝統工芸高岡漆器協同組合
経済産業省製造産業局長賞 (最終候補作品)	1502	後藤・ペア黒水玉カップ	一和堂工芸株式会社	香川県漆器工業協同組合
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1306	木地呂盛皿	山田秀樹	越前漆器協同組合
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1510	あざみ三	佛森繁	香川県漆器工業協同組合
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	109	茶筒	佐藤史幸	秋田県漆器工業協同組合
日本漆器協同組合連合会理事長賞	202	蠟色研出外堆朱組鉢	後藤常夫	鳴子漆器協同組合

産地組合名	品番	品名	出品者	作品合計				
				機能性	市場性	デザイン性	選定P	小計
伝統工芸高岡漆器協同組合	907	会席膳 五彩	畑 勝日佐	20	24	26	60	130
香川県漆器工業協同組合	1502	後藤・ペア黒水玉カップ	一和堂工芸株式会社	15	15	19	50	99
香川県漆器工業協同組合	1510	あざみ三	佛森繁	16	14	16	40	86
越前漆器協同組合	1306	木地呂盛皿	山田秀樹	16	14	16	40	86
秋田県漆器工業協同組合	109	茶筒	佐藤史幸	12	14	14	40	80
鳴子漆器協同組合	202	蠟色研出外堆朱組鉢	後藤常夫	9	11	13	30	63
秋田県漆器工業協同組合	104	ざ・卓	高橋貞一	13	9	9	30	61
会津漆器協同組合	309	本朱もてなしセット	大森茂光	11	9	9	30	59
越前漆器協同組合	1310	こだわりの酒器セット 夢心地	木村貞夫	7	9	11	30	57
秋田県漆器工業協同組合	108	二段弁当箱	佐藤史幸	9	9	9	30	57

### デザイン部門審査結果 (上位10作品)

# 第52回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	香川県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	山中漆器連合協同組合

## 【個人賞】16作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	103	花塗金彩盤	寿次郎	秋田
林野庁長官賞	1401	紀州(杉)波紋皿	角田景郷	紀州
日本経済新聞社賞	1504	色紙箱花蒔醬	文新堂漆器工業(有)	香川
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	501	乾漆絞皮塗コンポート	大上 博	東京
全国漆業連合会会長賞	1501	縄胎朱塗蒔醬線文盛器	西岡春雪漆工房	香川
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1201	加賀蒔絵 小紋 長手小箱	清瀬明人	金沢
審査員特別賞	303	青彩変り塗 小鉢セット	大森茂光	会津
奨励賞	1302	溜塗丸卓	木村貞夫	越前
<b>産業工芸部門</b>				
経済産業大臣賞	904	引き出し(大・小)と小箱	畑勝日佐	高岡
経済産業省製造産業局長賞	1108	櫻 筍弁当 木地呂塗	(有)中出漆器店	山中
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1307	ころん Petite	越前漆器協同組合	越前
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1309	VYAC CARD CASE	土田直東	越前
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	606	らしくシリーズ デイナナーセット 粋黒・朱	(株)本山漆器店	木曾
日本漆器協同組合連合会理事長賞	1310	喰籠 雲流	高野順一	越前
審査員特別賞	1507	2段丸重胴筋入象谷	(株)川口屋漆器店	香川
奨励賞	306	GINGA 丸プレート・小皿セット	福西正樹	会津



農林水産大臣賞  
[花塗金彩盤]  
寿次郎(川連漆器)

作品題名にある「花塗」とは塗り立てを意味する。塗って仕上げるというシンプルな技法だが、高度な技術を要し容易には行かない。漆液の調整を丹念に行い、漆を熟知しなければ漆の艶は美しく仕上げることはできない。本作品は花塗の漆黒と金彩が小気味好く効果的に配され、優美な作品となっている。



林野庁長官賞  
[紀州(杉)波紋皿]  
角田 景郷(紀州漆器)

木の風合いを敢えて残す摺漆仕上げ、漆と木地を見せる作品。杉の躍動的な杳目と作者が感じた波紋のイメージとが重なり、小ぶりの作品ではあるが迫力のある仕上がりになっている。自己の想像するイメージに強引に寄せ過ぎず、素材と対話し、木の持つ力を作者が感じながら形を選び、造形したことが伝わる優作である。



日本経済新聞社賞  
[色紙箱花蒔醤]  
文新堂漆器工業有限公司(香川漆器)

蒔醤とは漆面に特殊な刃物で彫りを施し、色漆を充填し研ぎ出す技法である。香川県の代表的な技法の一つ。本作品は植物の生き生きとした生命感を朱漆に思いを込めて表現されている。朱漆の単色に絞り表現したことで独特な雰囲気を感じさせ、目を引いた作品であった。緻密で丁寧な仕事が魅力に繋がっている。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
[乾漆鮫皮塗コンポート]  
大上 博(江戸漆器)

作品題名にある乾漆とは、材料に漆と麻布と土を用いる。この技法の特徴は自由度の高い造形が可能であり、重さも軽く仕上げられる。また鮫皮塗りとは、鱧の皮を漆面に貼り装飾する技法である。両技法とも大変時間を要し作者の拘りが伝わる。可愛らしく花をデザインし脚を付けたお皿、日本の伝統的な技術を用いているが西洋的な感覚を感じる漆器に仕上がっている。



全国漆業連合会会長賞  
[縄胎朱塗蒟醬線文盛器]  
西岡春雪漆工房(香川漆器)

縄胎とは麻紐を巻き、胎を造る技法である。この作品は非常に細い紐を用い成形し朱漆と黒漆で暈し塗りを施している。巻いた紐目が薄っすらと品良く凹凸を作り、作者の細かな拘りを感じる。また縁に朱の蒟醬をシンプルに施すことで紐目との響き合いも心地が良い。



一般社団法人日本漆工協会会長賞  
[加賀蒔絵 小紋 長手小箱]  
清瀬 明人(金沢漆器)

言うまでもなく蒔絵は日本の代表的な技法で、漆黒の「無」の世界に金属粉の「光り」の対比効果が美しい表現である。本作品は、直線的な箱の形状に合わせ、意匠も直線のみで構成でまとめている。シンプルな構成であるが、緻密な伝統文様が小気味好く見えるよう作者の意図を感じる。丁寧な仕事が心地よい作品に仕上がっている。



審査員特別賞  
[青彩変り塗 小鉢セット]  
大森 茂光(会津塗)

本作品は、色の違う漆を幾層にも塗り重ね、最終的に研ぐことで等高線のような模様が浮かび上がる変わり塗り技法で作られている。積層する色漆と作者の研ぎ具合で模様に違いができる。5点あることで個々の器の模様の変化が有機的で面白い。内側に使われている緑漆と縁だけに使われている朱漆の補色対比が効果的である。



奨励賞  
[溜塗丸卓]  
木村 貞夫(越前漆器)

朱溜塗は朱漆の上に素黒目漆（透漆）を塗る技法である。この技法は上塗り漆の塗膜の厚みの違いにより斑になり易く難度が非常に高い。前項にも書いたが、塗り立ては漆を熟知していなければ美しく仕上がらない。本作品は2つの円板と絶妙な反りのある2本の脚で繋がれシンプルに仕上がりが緊張感を感じる。埃も色斑もない精緻を極めた塗りの技術で凛とした作品に仕上がっている。

## 第52回「全国漆器展」個人賞（美術工芸品部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
農林水産大臣賞	103	花塗金彩盤	寿次郎	秋田県漆器工業協同組合
林野庁長官賞	1401	紀州(杉)波紋皿	角田景郷	紀州漆器協同組合
日本経済新聞社賞	1504	色紙箱花筒罇	文新堂漆器工業(有)	香川県漆器工業協同組合
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	501	乾漆敷皮塗コンボート	大上 博	東京都漆器商工業協同組合
全国漆業連合会会長賞	1501	縄胎朱塗罇罇縁文盛器	西岡春雪漆工房	香川県漆器工業協同組合
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1201	加賀蒔絵 小紋 長手小箱	清瀬明人	金沢漆器商工業協同組合
審査員特別賞	303	青彩変り塗 小鉢セット	大森茂光	会津漆器協同組合
奨励賞	1302	溜塗丸卓	木村貞夫	越前漆器協同組合

産地組合名	出品番号	品名	出品者	作品合計				
				市場性	デザイン性	技術力	選定P	小計
秋田県漆器工業協同組合	103	花塗金彩盤	寿次郎	12	14	16	40	82
紀州漆器協同組合	1401	紀州(杉)波紋皿	角田景郷	14	18	16	40	88
香川県漆器工業協同組合	1504	色紙箱花筒罇	文新堂漆器工業(有)	12	16	14	40	82
東京都漆器商工業協同組合	501	乾漆敷皮塗コンボート	大上 博	10	14	16	40	80
香川県漆器工業協同組合	1501	縄胎朱塗罇罇縁文盛器	西岡春雪漆工房	7	13	11	30	61
金沢漆器商工業協同組合	1201	加賀蒔絵 小紋 長手小箱	清瀬明人	9	9	13	30	61
会津漆器協同組合	303	青彩変り塗 小鉢セット	大森茂光	9	9	13	30	61
越前漆器協同組合	1302	溜塗丸卓	木村貞夫	7	9	9	30	55
山中漆器連合協同組合	1101	12.0 丸盆 刷毛目 青海波	角小原文平漆器店	10	6	10	20	46
香川県漆器工業協同組合	1505	存清平菓「菊」	中田漆木	10	8	8	20	46
木曾漆器工業協同組合	601	垂 墨 刷毛目	宮原正志	8	8	8	20	44
会津漆器協同組合	304	キングアジュール	大森 弘	8	8	6	20	42

### 美術工芸品部門審査結果（上位12作品）

#### 【審査方法】

各産地より予備審査で選出された「美術工芸品部門43作品」を対象として、各部門の審査員は、以下の評価ポイントなどを勘案し審査を実施した。

審査部門	出品内容	出品条件	評価ポイント			
			市場性	デザイン性	技術力	機能性 (日常性)
			「売れる」観点での評価			
			販売ターゲットが明確 価格設定が優れている	見た目に美しい 使い勝手に優れている	卓越した技術力、伝統的な技法の採用 革新的な技術の採用	現在のライフスタイルにあった機能の保持 新たな提案
美術工芸品	漆器	新作少量品	◎	◎	◎	○

評価ポイント毎に「非常によい」「よい」「ふつう」の3段階で評価した上で、審査員は担当部門の10品を選出し、各部門の総得票数の上位10作品程度を最終候補作品とし、以下の順で個人賞を決定した。

- (1) 得票数上位4作品による決戦投票を実施し、決戦投票での得票数上位より、農林水産大臣賞以降4つの各賞を決定した。
- (2) 得票数5位から8位の作品は、得票数上位より、全国漆業連合会会長賞以降4つの各賞を決定した。



経済産業大臣賞  
[引き出し(大・小)と小箱]  
畑 勝日佐(高岡漆器)

審査員の方から、「私こういうの貰ったら、すごく嬉しいな」とコメントが飛び出しました。私も同じ意見です。パッと見て、欲しい！と思えて、それでいてサイズ感、機能性、コストパフォーマンス、どれも理想的であり現実的。色がとても美しく、高いクオリティ、所有する喜びを味わうことの出来る逸品です。



経済産業省製造産業局長賞  
[樺 筍弁当 木地呂塗]  
有限会社中出漆器店(山中漆器)

一見とても渋いんですよ。審査でも、周りの方がどう思うかはわからないけど自分はこういうの好き、という気持ちで票を入れ、開票してみるとこの結果。派手とか、新規性があるとか、そういうことじゃ無いんですね。良い作品は、皆が良いと思うものです。細部に渡る素敵な造形センス、筍を模したそのサイズ感、お弁当箱として日々所有する喜びを感じられる、趣のある素敵な作品です。



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[ころん Pettit・Petite]  
越前漆器協同組合(越前漆器)

マカロンのかたちをしたジュエリーBOX。カラフルで楽しい雰囲気が作品から滲み出ています。漆の作品ってどういふの？と言われた時に想像するかしこまったイメージとはまったく違った、ポップでかわいい、遊び心のある表現です。漆の表現と社会を繋げる新しい扉が開きそうで、ワクワクします。



公益財団法人日本デザイン振興会賞  
[VYAC CARD CASE]  
土田 直東(越前漆器)

漆を生活に取り入れることってハードルが高いのでしょうか。くらし方から変える必要があるのでしょうか。いえいえそんなことはありません。これならばすぐにでも使ってみようかな、と思える名刺ケースです。内部には名刺がしっかりとホールドされる構造が付いていて、機能性もバッチリ。ビジネスシーンにおいて、センス良く使いこなしたいものです。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[らしくシリーズ デイナーセット 粹黒・朱]  
株式会社本山漆器店(木曾漆器)

金属、陶器、ガラスなど様々な素材に、漆を通してひとつの世界感を創り出しているところがチャレンジングでありとても魅力的です。このセットが使われているディナーシーンを、ぱっと頭に思い浮かべることが出来ます。漆製品の裾野を広げるこの挑戦に対して、とても期待が膨らみます。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[喰籠 雲流]  
高野 順一(越前漆器)

開いた時の内面の漆の美しさ、重ねた時にさっとツラが揃う品の高い気持ちよさ、表面は木目の美しさを際立たせる為に拭き漆を30回も重ねているようで、表現がとても繊細でずっと眺めていたくなる逸品です。高額なものですが、いつかは欲しいと所有欲を抱かせる表現のちからこそ、産業工芸に必要な不可欠な要素だと感じます。



審査員特別賞  
[2段丸重胴筋入象谷]  
株式会社川口屋漆器店(香川漆器)

まずデザインが素敵だと思いました。マットな面は持ちやすさを考慮し、また同心円状の光沢のあるラインが全体の緊張感を創り出しています。丁度良いサイズ感であり、持ちやすさや蓋の開けやすさなど機能美が集結していて、所有する方の心を奪います。蓋を開けると鏡面のような光沢感。このコントラストが素敵です。漆と一緒に過ごす時間が、長い時をかけて思い出として刻まれて味になっていくことが期待出来ます。



奨励賞  
[GINGA 丸プレート・小皿セット]  
福西 正樹(会津塗)

グローバルな時代に於いて、これが日本の漆だ！と世界に向けてわかりやすく表現しているところが高評価でした。今回の配置はおそらく宇宙観を意識しての配置になっているのかと思いますが、目的に応じて自由な使い方が出来ることもこの作品の魅力に繋がっています。

第52回「全国漆器展」個人賞（産業工芸品部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
経済産業大臣賞	904	引き出し（大・小）と小箱	畑勝日佐	伝統工芸高岡漆器協同組合
経済産業省製造産業局長賞	1108	櫛 笥并当 木地呂塗	舟中出漆器店	山中漆器連合協同組合
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1307	ころん Petit・Petite	越前漆器協同組合	越前漆器協同組合
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1309	VYAC CARD CASE	土田直東	越前漆器協同組合
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	606	らしくシリーズ ディナーセット 粋黒・朱	榊本山漆器店	木曾漆器工業協同組合
日本漆器協同組合連合会理事長賞	1310	喚籠 雲流	高野順一	越前漆器協同組合
審査員特別賞	1507	2段丸重調節入象谷	榊川口屋漆器店	香川県漆器工業協同組合
奨励賞	306	G I N G A 丸プレート・小皿セット	福西正樹	会津漆器協同組合

産地組合名	品番	品名	出品者	作品合計				
				市場性	デザイン性	機能性	選定P	小計
伝統工芸高岡漆器協同組合	904	引き出し（大・小）と小箱	畑勝日佐	19	23	19	50	111
山中漆器連合協同組合	1108	櫛 笥并当 木地呂塗	舟中出漆器店	19	17	23	50	109
越前漆器協同組合	1307	ころん Petit・Petite	越前漆器協同組合	18	18	14	40	90
越前漆器協同組合	1309	VYAC CARD CASE	土田直東	16	18	16	40	90
木曾漆器工業協同組合	606	らしくシリーズ ディナーセット 粋黒・朱	榊本山漆器店	16	16	12	40	84
越前漆器協同組合	1310	喚籠 雲流	高野順一	12	16	14	40	82
香川県漆器工業協同組合	1507	2段丸重調節入象谷	榊川口屋漆器店	15	13	13	30	71
会津漆器協同組合	306	G I N G A 丸プレート・小皿セット	福西正樹	11	13	11	30	65
伝統工芸高岡漆器協同組合	906	飾り台（大・中・小）	氏家漆器棟	13	13	11	30	67
会津漆器協同組合	307	朱塗り漆 丸皿セット（大・中）	大森茂光	11	13	11	30	65
秋田県漆器工業協同組合	105	柄すり漆サーパスブーン	大関 功	8	10	10	20	48
越前漆器協同組合	1306	蒔絵皿 '風流'	橋本一弘	8	10	8	20	46

産業工芸品部門審査結果（上位12作品）

【審査方法】

各産地より予備審査で選出された「産業工芸品部門45作品」を対象として、各部門の審査員は、以下の評価ポイントなどを勘案し審査を実施した。

審査部門	出品内容	出品条件	評価ポイント			
			市場性	デザイン性	技術力	機能性 (日常性)
			「売れる」観点での評価			
			販売ターゲットが明確 価格設定が優れている	見た目に美しい 使い勝手に優れている	卓越した技術力、伝統的な技法の採用 革新的な技術の採用	現在のライフスタイルにあった機能の保持 新たな提案
産業工芸品	漆器 合成漆器	新作品	◎	◎	○	◎

評価ポイント毎に「非常によい」「よい」「ふつう」の3段階で評価した上で、審査員は担当部門の10品を選出し、各部門の総得票数の上位10作品程度を最終候補作品とし、以下の順で個人賞を決定した。

- (1) 得票数上位7作品は、得票数上位より、経済産業大臣賞以降の7つの各賞を決定した。
- (2) 得票数8位から10位の3作品による決戦投票を実施し、決戦投票での得票数1位の作品を奨励賞に決定した。

# 第53回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	輪島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	木曽漆器工業協同組合

## 【個人賞】18～22作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	1010	オードブル容器	岡山至鳳堂	輪島
林野庁長官賞	1005	宴重(菊語紋)	岡垣漆器店	輪島
日本経済新聞社賞	903	青貝塗杣田色紙箱 幾何学模様	野村毅史	高岡
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1303	ドーム型多用椀 外錫内黒	梶原伸夫	越前
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1302	ドビッシーによせて!!	松田眞扶	越前
全国漆業連合会会長賞	1002	寶石箱	(有)角知漆器店	輪島
審査員特別賞	602	堆朱塗り ベースギター	未空うるし工芸	木曽
奨励賞	1102	「金魚」蒔絵雪吹	(株)うるしアートはりや	山中
奨励賞	1305	乾漆木ノ葉皿 波光	前田利榮	越前
奨励賞	604	菊彫 大鉢 根来	(株)山加萩村漆器店	木曽
<b>産業工芸部門</b>				
経済産業大臣賞(最終候補作品)	5	重箱(取り皿付)	秋元勝彦	青森
経済産業省製造産業局長賞(最終候補作品)	1105	KISENシリーズ 波・鋸・段・直 (共木付薬籠構造茶筒)	(株)我戸幹男商店	山中
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1505	2人用象谷塗セット	一和堂工芸(株)	香川
NPO法人食空間コーディネート協会賞	1310	くるむ	土田直東	越前
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1510	「あざみ 九」タメ塗(引出し) 朱クシ目漆塗	(株)森繁	香川
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	103	1尺4寸5分大皿	井上漆器店	秋田
日本百貨店協会会長賞	1107	漆磨二重(中空式)タルマカップ 箱衣 和紙コースター付	(株)ウチキ	山中
日本漆器協同組合連合会理事長賞	1306	胡桃足膳 月の宴	成実嘉宣	越前
審査員特別賞	102	漆箱 榎	秋田・川連塗 寿次郎	秋田
奨励賞	1307	十角盛器	小田勝義	越前
奨励賞	310	変り塗お椀	大森茂光	会津
奨励賞	1506	ホリデーズデザインシシュ存清 オリーブ	(株)川口屋漆器店	香川

20. 第53回「全国漆器展」審査講評  
 受賞作品(個人賞) ～美術工芸品部門～

審査講評：青木 宏憧



農林水産大臣賞  
 [オードブル容器]  
 岡山至鳳堂(輪島塗)

菱形、五角形、六角形で構成された朱と黒の塗り立ての器。シンプルにまとめ上げているが、内容品の黒い器の位置を変えると多様な使い方ができ、良く考えられた遊び心のある作品。朱と黒という伝統的な色の合わせだが、古さを感じさせず、寧ろ現代的である。塗り立ては難易度が高いが、本作品は上品な艶と塵のない表面に仕上がりが、技術力も申し分ない優作である。



林野庁長官賞  
 [宴重(菊詰紋)]  
 株式会社岡垣漆器店(輪島塗)

作品名を「宴重」としているが、実際に本作品は華やかな楽しい場で使いたくなるお重に仕上がっている。全面に色々な種類の菊を色漆で表現し、その上に蒔絵と沈金で装飾された巧緻を極めた作品。様々な技法を駆使することで、嫌味な感じになりがちだが、本作品は可愛らしく小気味好い。応募作品の中でも伝統的なスタイルではあったが、緻密な装飾と華やかな色使いに審査員の票が集まった。



日本経済新聞社賞  
 [青貝塗杉田色紙箱 幾何学模様]  
 野村 毅史(高岡漆器)

杉田(そまた)細工とは螺鈿細工の1つの技法のこと、刃物で薄貝を幾何学的な模様になり、金や銀の切金と組み合わせ文様を作る技法である。本作品は薄貝の厚さと黒漆面が同一面で、貝の厚みまで何度も漆を塗り重ねており仕上げが美しい、仕事の丁寧さが作品の魅力につながっている。デザインの面では幾何学的な模様がもう少し細かく表現されていると尚良い。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
 [ドーム型多用椀 外錫内黒]  
 梶原 伸夫(越前漆器)

今年、開催されている福井国体の会場の1つであるサンドーム福井をイメージした器。しかし一見、昔話の分福茶釜に出てくる可愛らしい茶釜のようにも見える。思わず笑顔になってしまう造形で票が集まった。外側は錫粉を蒔いて金属質に仕上げ、内側は黒漆の塗り立てで仕上がっている。ユーモアな造形でありながらも、しっかりとした仕事が行なわれている優作である。



全国漆業連合会会長賞  
[宝石箱]  
有限会社角知漆器店(輪島塗)

玉虫の羽の色が輝き、白漆の上に描かれた天使や植物は西洋的な雰囲気、他の応募作品とは違う空気感を出していた。内側は漆塗りの仕上げではなく、布が貼られており宝飾品を入れることを考慮している。仕事が美しく繊細、巧みな蒔絵技術を有し、題名の宝石箱の通り気品ある仕上がりになっている。



一般社団法人日本漆工協会会長賞  
[ドビッシーによせて!!]  
松田 眞扶(越前漆器)

折敷、または直に料理を盛るプレートの器。5枚組の作品で月の満ち欠けが表現され時の流れを感じる。研出蒔絵の月と波、縁には薄貝螺鈿が施されており真珠層の輝きは静かな水辺を感じる。題名の「ドビッシーによせて」とあるようにドビッシー「月の光」の曲が流れてきそうな品のある作品に仕上がっている。



審査員特別賞  
[堆朱塗り ベースギター]  
未空うるし芸 岩原裕右(木曾漆器)

昔の日本の楽器の鼓や琴には漆が塗られ、蒔絵を施されていた。本作品は木曾産地の伝統技法である木曾堆朱、呂色磨き、木曾春慶の要素を西洋楽器のベースギターに施し、漆の新しい提案として面白い。音を作るベースギター、漆を塗ることで音に影響が生まれるのか大変興味深い。技術的にも完成度の高い作品に仕上がっている。



奨励賞  
[「金魚」蒔絵吹雪]  
株式会社うるしアートはりや(山中漆器)

茶器の形(吹雪)の特徴を生かし、側面には横から見た金魚を蒔絵で描き、蓋の上面には上から見た金魚と波紋を薄貝螺鈿で表現している。技術的な面で高く評価された作品。描かれている金魚の鱗の動きなど、柔らかく伸びやかな線が用いられると尚良かった。



奨励賞  
[乾漆木ノ葉皿 波光]  
前田 利榮(越前漆器)

作品の題名にある乾漆とは、材料に漆と麻布と土を用いる。利点は、自由に造形ができ軽量に仕上げられる。また湿度変化での変形や割れなどがない点が挙げられる。しかしながら大変時間がかかる技法である。本作品は、繊細に描かれている波の描写が魅力につながっている。デザインの面で木ノ葉の形、蒔絵の面積に拘ると尚良かった。



奨励賞  
[菊彫 大鉢 根来]  
株式会社山加荻村漆器店(木曾漆器)

木材は直径45cmの樺、大胆に鑿彫りした木地に根来塗りて仕上げた重厚感のある作品。鑿跡を見ると、造形のスピード感、人が物を造る力を感じ、美しくもあるが生々しく見え、そこが評価された。審査会場は蒔絵や螺鈿、塗り立てや呂色磨きといった繊細な作品が多い中で、また違った漆の力、木の持つ力を感じた作品であった。

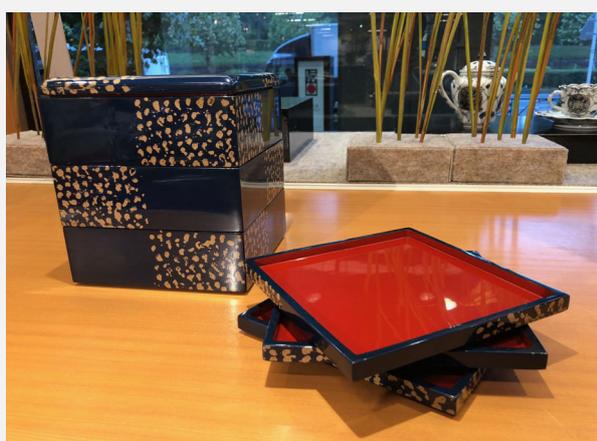
平成30年10月4日

第53回「全国漆器展」個人賞（美術工芸品部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
農林水産大臣賞	1010	オードブル容器	岡山至真堂	韓島漆器商工業協同組合
林野庁長官賞	1005	変重(菊蒔紋)	岡垣漆器店	韓島漆器商工業協同組合
日本経済新聞社賞	903	青貝塗杣田色紙箱 幾何学模様	野村毅史	伝統工芸高岡漆器協同組合
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1303	ドーム型多用椀 外錫内黒	梶原伸夫	越前漆器協同組合
全国漆業連合会会長賞	1002	宝石箱	俣角知漆器店	韓島漆器商工業協同組合
一般社団法人日本漆工協会会長賞	1302	ドピッシーによせて!!	松田真扶	越前漆器協同組合
審査員特別賞	602	堆朱塗り ベースギター	未空うるし工芸	木曾漆器工業協同組合
奨励賞	1102	「金魚」蒔絵雪吹	轉うるしアートはりや	山中漆器連合協同組合
奨励賞	1305	乾漆木ノ葉皿 波光	前田利榮	越前漆器協同組合
奨励賞	604	菊彫 大鉢 根来	佛山加荻村漆器店	木曾漆器工業協同組合

産地組合名	出品番号	品名	出品者	作品合計				
				市場性	デザイン性	技術力	選定P	小計
韓島漆器商工業協同組合	1010	オードブル容器	岡山至真堂	12	20	14	40	86
韓島漆器商工業協同組合	1005	変重(菊蒔紋)	岡垣漆器店	4	14	20	40	78
伝統工芸高岡漆器協同組合	903	青貝塗杣田色紙箱 幾何学模様	野村毅史	10	14	10	40	74
越前漆器協同組合	1303	ドーム型多用椀 外錫内黒	梶原伸夫	13	13	11	30	67
越前漆器協同組合	1302	ドピッシーによせて!!	松田真扶	5	15	13	30	63
韓島漆器商工業協同組合	1002	宝石箱	俣角知漆器店	9	9	13	30	61
木曾漆器工業協同組合	602	堆朱塗り ベースギター	未空うるし工芸	7	11	9	30	57
山中漆器連合協同組合	1102	「金魚」蒔絵雪吹	轉うるしアートはりや	5	11	11	30	57
越前漆器協同組合	1305	乾漆木ノ葉皿 波光	前田利榮	5	9	11	30	55
香川県漆器工業協同組合	1501	乾漆ウェーブ盛皿	漆工房 北山	9	9	5	30	53
木曾漆器工業協同組合	604	菊彫 大鉢 根来	佛山加荻村漆器店	7	9	5	30	51
会津漆器協同組合	301	Aizu flat(ランチプレート)	古川勝規	3	11	7	30	51

美術工芸品部門審査結果（上位12作品）



経済産業大臣賞  
[重箱(取り皿付)]  
秋元 勝彦(津軽塗)

産業工芸品部門の審査でダントツに票を集めたのがこの作品。デザイン、機能、サイズ感など全てにおいて審査員の心をつかみました。特に繊細な藍色に対する評価がとて高かったです。小ぶりの重箱に同じ意匠の取り皿も含めてセットとなっており、値頃感があります。欲しい!と思わせる逸品です。



経済産業省製造産業局長賞  
[KISEN シリーズ波・鋸・段・直  
(共木付薬籠構造茶筒)]  
株式会社我戸幹男商店(山中漆器)

一見すると木製オブジェのように見えますが、実はこれ「茶筒」です。シンプルでありながら美しい造形が審査員に高く評価されました。それぞれ異なる4つのかたち。緑茶はもちろん、ハーブティーや紅茶などいろいろな種類の茶葉を入れて、お茶の時間が楽しくなりそうです。



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[二人用象谷塗セット]  
一和堂工芸株式会社(香川漆器)

漆器には、やはり漆器らしさを求めるものなのかもしれませんが。この作品は漆器としての見た目の安心感があり、また完成度に対する値頃感から審査員の高い評を得ました。2組セット(2人用)ということで、夫婦、親子、または恋人同士での使用を想定しているのでしょうか。繊細な色の差にも注目です。



公益財団法人日本デザイン振興会賞  
[「あざみ丸」タメ塗(引出し)朱クシ目漆塗]  
株式会社森繁(香川漆器)

高級家具のようなたたずまいがあり品が高く、細かいディテールに生産者の相当のこだわりを感じます。創り手の、作品に対する愛を感じます。とても高価ではありますが、後世にまで残る漆の作品。良いものを長く使いたいという気持ちにさせられます。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[一尺四寸五分大皿]  
井上漆器店(川連漆器)

とても大きなお皿です。シンプルではありますが、シンプルが故に様々な使用シーンが想像出来ます。表面の処理はもちろんのこと、裏までとても綺麗に制作されており、造形も含めよく計算されているなど感心します。



日本百貨店協会会長賞  
[漆磨二重(中空式)ダルマカップ 箔衣  
和紙コースター付]  
株式会社ウチキ(山中漆器)

現在注目されている中空式カップ。表面は金箔を纏い、拭き漆で仕上げられています。シンプルな造形でありながらも機能性も兼ね揃え、とても美しいカップ。和製コースター付きで値頃感もあり、2個、3個と欲しくなります。



NPO 法人食空間コーディネート協会賞  
[くるむ]  
土田 直東(越前漆器)

作品名「くるむ」。まるで器が器をくるんでいるような、可愛らしい食器セットです。重ねた時の収まりがよく、見た目の愛らしさから食器棚に入れた時も部屋を素敵に演出してくれそうです。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[胡桃足膳 月の宴]  
成美 嘉宣(越前漆器)

丸皿には月の満ち欠け。そしてその月に照らされて印象的に光る薄雲。現代において月明かりをゆっくりと楽しむ時間はそう無いかもしれません。このお皿を見ていると、そういう時間も必要だな、と気づかされます。インテリアとして飾ることで、部屋の空気が心地良く感じられそうです。



審査員特別賞

[漆箱 櫛]

秋田・川連塗 寿次郎(川連漆器)

市松模様を切り取ったかのような、大胆でモダンなデザイン、クオリティーの高い仕上げは現代住宅にも調和することでしょう。引き出しは4つ。左下の大きい引き出しは構造的に開けづらいですが、内部には隠し引き出しもあり、大切なものをしまっておくのに良さそうです。



奨励賞

[十角盛器]

小田 勝義(越前漆器)

10角形をした大皿で、とても迫力があります。作品のダイナミックさと共に、漆ならではの繊細さ、緊張感が加われば、この作品の魅力が更に増すだろうと感じます。



奨励賞

[変り塗お椀]

大森 茂光(会津塗)

典型的であり、実に漆器らしいと感じます。丁寧な仕事により完成されたお椀は、所有する喜びがあります。



奨励賞

[ホリデーズディッシュ 存清 オリーブ]

株式会社川口屋漆器店(香川漆器)

とても仕事が丁寧であり、美しいお皿です。緑にはオリーブが描かれており、和のパスタなどとても似合いそう。食事の時間が楽しくなりそうです。

## 第53回「全国漆器展」個人賞（産業工芸品部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
経済産業大臣賞	5	重箱(取り皿付)	秋元勝彦	青森県漆器協同組合連合会
経済産業省製造産業局長賞	1105	KISENシリーズ 波・鋸・段・直 (共木付築籠構造茶筒)	株式会社野男商店	山中漆器連合協同組合
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1505	2人用象谷塗セット	一和堂工芸株式会社	香川県漆器工業協同組合
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1510	「あざみ 九」タメ塗(引出し) 朱クシ目漆塗	株式会社藤森繁	香川県漆器工業協同組合
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	103	1尺4寸5分大皿	井上漆器店	秋田県漆器工業協同組合
日本百貨店協会会長賞	1107	漆磨二重(中空式)ダルマカップ 箔衣 和紙コース	株式会社ワチキ	山中漆器連合協同組合
NPO法人食空間コーディネート協会賞	1310	くるむ	土田直東	越前漆器協同組合
日本漆器協同組合連合会理事長賞	1306	胡桃足踏 月の宴	成美嘉宣	越前漆器協同組合
審査員特別賞	102	漆箱 樺	秋田・川連塗 寿次郎	秋田県漆器工業協同組合
奨励賞	1307	十角盛器	小田勝義	越前漆器協同組合
奨励賞	310	変り塗お椀	大森茂光	会津漆器協同組合
奨励賞	1506	ホリデーズディッシュ存清 オリーブ	株式会社川口屋漆器店	香川県漆器工業協同組合

産地組合名	品番	品名	出品者	作品合計				
				市場性	デザイン性	機能性	選定P	小計
青森県漆器協同組合連合会	5	重箱(取り皿付)	秋元勝彦	21	19	21	50	111
山中漆器連合協同組合	1105	KISENシリーズ 波・鋸・段・直 (共木付築籠構造茶筒)	株式会社野男商店	15	13	15	30	73
香川県漆器工業協同組合	1505	2人用象谷塗セット	一和堂工芸株式会社	10	12	10	40	72
越前漆器協同組合	1310	くるむ	土田直東	13	15	13	30	71
香川県漆器工業協同組合	1510	「あざみ 九」タメ塗(引出し) 朱クシ目漆塗	株式会社藤森繁	11	11	13	30	65
秋田県漆器工業協同組合	103	1尺4寸5分大皿	井上漆器店	9	13	13	30	65
山中漆器連合協同組合	1107	漆磨二重(中空式)ダルマカップ 箔衣 和紙コース	株式会社ワチキ	13	9	13	30	65
秋田県漆器工業協同組合	102	漆箱 樺	秋田・川連塗 寿次郎	9	13	7	30	59
越前漆器協同組合	1306	胡桃足踏 月の宴	成美嘉宣	7	9	9	30	55
越前漆器協同組合	1307	十角盛器	小田勝義	9	9	7	30	55
会津漆器協同組合	310	変り塗お椀	大森茂光	6	10	10	20	46
香川県漆器工業協同組合	1506	ホリデーズディッシュ存清 オリーブ	株式会社川口屋漆器店	6	10	8	20	44
会津漆器協同組合	309	銀天 天目椀	富樫孝男	8	8	8	20	44

## 産業工芸品部門審査結果（上位13作品）

## 【審査方法】

各産地より予備審査で選出された「美術工芸品部門34作品」、「産業工芸品部門50作品」を対象として、各部門の審査員は、以下の評価ポイントなどを勘案し審査を実施した。

審査部門	出品内容	出品条件	評価ポイント			
			市場性	デザイン性	技術力	機能性 (日常性)
			「売れる」観点での評価			
			販売ターゲットが明確 価格設定が優れている	見た目に美しい 使い勝手に優れている	卓越した技術力、伝統的な技法の採用 革新的な技術の採用	現在のライフスタイルにあった機能の保持 新たな提案
美術工芸品	漆器	新作 少量品	◎	◎	◎	○
産業工芸品	漆器 合成漆器	新作 量産品	◎	◎	○	◎

評価ポイント毎に「非常によい」「よい」「ふつう」の3段階で評価した上で、審査員は担当部門の10品を選出し、各部門の総得票数の上位12作品程度を最終候補作品とし、以下の順で個人賞を決定した。

- 得票数上位3作品は、得票数上位より、各大臣賞以降の3つの各賞を決定した。
- 得票数4位から12位の作品については、以下の手順で各賞を決定した。
  - 団体賞については、選定Pが同数の作品の中から各団体の活動内容や特徴に合った作品とのマッチングを行い決定。
  - 審査員特別賞、奨励賞については、残りの最終候補作品での決戦投票を行い決定。

# 第54回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	香川県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	輪島漆器商工業協同組合

## 【個人賞】18～22作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	1507	盛皿グリーン(魚)	渡辺漆器店	香川
林野庁長官賞	1	入れ子三段箱	坂本彰彦	青森
日本経済新聞社賞	1010	コーヒーカップ 椿研出し蒔絵	(株)輪島屋善仁	輪島
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	601	漆蒔絵 兜 翔龍	(株)山加荻村漆器店	木曾
全国漆業連合会会長賞	1505	文庫彩色キンマ「瑞鳥」	文新堂漆器工業(有)	香川
一般社団法人日本漆工協会理事賞	1002	大棗 花みずき	茶平漆器店	輪島
審査員特別賞	1506	「つづみ」サイドテーブル	(株)森繁	香川
奨励賞	1006	乾漆提盤	若島漆器店	輪島
奨励賞	1305	喰籠溜	高野順一	越前
奨励賞	1302	尺6寸パーティー皿 さざ波	畠中昭一	越前
<b>産業工芸部門</b>				
経済産業大臣賞 (最終候補作品)	1309	JUBACO	山口怜示	越前
経済産業省製造産業局長賞 (最終候補作品)	1306	富士山盛込器揃え	成実嘉宣	越前
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1103	Chardonnay NERO ROSSO	(有)大尾嘉漆器	山中
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1307	琥珀 (KOHAKU) 三ツ組鉢	山田秀樹	越前
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	909	飾板 花暦 (はなごよみ)	天野漆器(株)	高岡
一般社団法人日本百貨店協会会長賞	1106	酒器 螺旋 大・小	(有)中出漆器店	山中
NPO法人食空間コーデイネート協会賞	905	三ツ組 多用台 青貝入り	氏家漆器(株)	高岡
日本漆器協同組合連合会理事賞	101	大皿	井上漆器店	秋田
審査員特別賞	3	二段弁当箱	今 年人	青森
奨励賞	1005	点心盆 溜	市中漆器工房	輪島
奨励賞	1508	角盆のみ目象谷	(株)川口屋漆器店	香川
奨励賞	1310	越前塗・和紙・焼もてなし盛皿セット	(株)土直漆器	越前



農林水産大臣賞  
[盛皿グリーン(魚)]  
渡辺漆器店 (香川漆器)

枹材を緑漆で摺漆し、杢目を水面の揺らぎや水草に見せている。その中に螺鈿と黒漆で描かれた魚たちがゆっくりと泳ぐ。技術的に難しい事を行なっている訳ではないが、作者が杢目を見た時の水へのひらめきが審査員の心を掴み共感を得たと見えよう。また、この作品の評価は低価格で市場性の得点が満票であった。



林野庁長官賞  
[入れ子三段箱]  
坂本 彰彦 (津軽塗)

入れ子式になっており3個の箱が1個に収納でき、その精度は高い。用途に合わせて書類入れやお重としても使用できるデザイン。津軽の代表的な変わり塗りの「唐塗り」「紋紗塗り」を用い四角の箱に対しシンプルにまとめ上げている。箱の内側の塗り立て技術も申し分ない優作である。



日本経済新聞社賞  
[コーヒーカップ 椿研出し蒔絵]  
株式会社輪島屋善仁 (輪島塗)

椿の花と葉が金蒔絵で心地よく配されたコーヒーカップ。そのデザイン性と研ぎ出し蒔絵の技術力が審査員の票を集めた。曲面に施す研ぎ出し蒔絵は非常に難度が高いのだが、巧みなゆえその難しさを感じさせない。審査員から「椿の咲く季節に、この漆の器でコーヒーを飲んでみたい」との声。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
[漆蒔絵 兜 翔龍]  
株式会社山加荻村漆器店 (木曾漆器)

端午の節句は健やかな成長を願う男の子のお祝い、兜の両側の吹返には力強い龍の蒔絵が施されており、強く元気に育って欲しい子供への願いを感じる。審査員から「大きさも現代の生活空間に馴染み、これなら欲しい」「これなら外国の方にも買って頂けそう」などの感想。



全国漆業連合会会長賞  
[文庫彩色キンマ「瑞鳥」]  
文新堂漆器工業有限公司 (香川漆器)

蒔髹は漆塗り面に刃物で文様を彫り、その溝に色漆を篋で埋めて研ぎ出し磨き上げる技法。意匠は瑞鳥の鳳凰、幾何学的な文様とし色漆の緑、赤、白、地の黒の配色のバランスがよい。硬化した塗膜を彫る為、この作品の筆で描いた様な柔らかい曲線は難度が高く、技術力でも評価された。



一般社団法人日本漆工協会理事長賞  
[大棗 花みずき]  
茶平漆器店 (輪島塗)

4月から5月に咲くハナミズキで飾られた棗、白と赤の花と葉の構成も気が利いており、心地良い。沢山の花が咲く春の穏やかな日、茶席を飾る美しい棗になっている。金蒔絵の点描もこの作品の魅力に味を加えている。技術面やデザイン面で高い評価を得た作品。



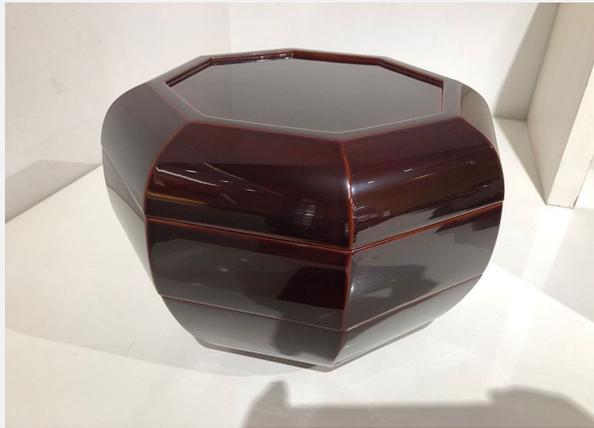
審査員特別賞  
[「つづみ」サイドテーブル]  
株式会社森繁 (香川漆器)

後藤塗りは朱漆を塗り、硬化しないうちに指で表情をつけ硬化後に透漆を塗り磨き上げる変わり塗り。茶褐色の透明漆の奥に上品な朱が魅力、この作品のテーブル面も非常に品良く仕上がり美しい。しかし、もう一つ票が集まらなかった理由として、独楽塗りのストライプが強いため上面の良さが消されてしまっているのが勿体無い。



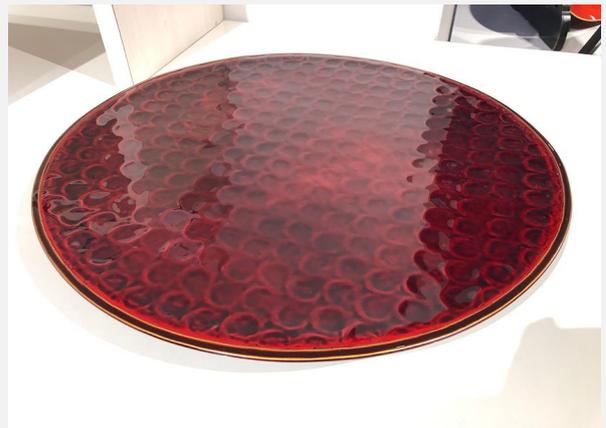
奨励賞  
[乾漆提盤]  
若島漆器店 (輪島塗)

乾漆は材料に麻布と漆、土を用いる技法で、自由な造形ができ軽量に仕上げられる。この作品も柔らかな曲線と曲面の造形で仕上げられており、乾漆の良さが出ている。表面の朱溜塗しも上品に仕上がっているが市場性（価格）の評価で票が集まらなかったと言える。



奨励賞  
[喰籠 溜]  
高野 順一 (越前漆器)

八角形の三段の喰籠。この張りのある形態と三段の組み合わせを造る木工の技術は非常に高い。また角物の朱溜の塗り立て技術も美しく上品で審査員の票を集めた。技術面での評価は高かったものの市場性(価格)の評価で票が集まらなかったと言える。



奨励賞  
[尺6寸パーティー皿 さざ波]  
畠中 昭一 (越前漆器)

50cm 近い大ぶりのパーティー皿、上面は波の模様が薄く盛り上がっている。大胆なレリーフと塗り立ての仕上げで、迫力のある作品に仕上がっている。欲を言えば朱溜塗りの斑や波のレリーフの終わる縁の処理が美しいと尚良かった。大胆な中に繊細な仕事があると票が集まっただろう。

令和1年10月3日

第54回「全国漆器展」個人賞 (美術工芸品部門)

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名				
農林水産大臣賞	1507	盛皿グリーン(魚)	渡辺漆器店	香川県漆器工業協同組合				
林野庁長官賞	1	入れ子三段箱	坂本彰彦	青森県漆器協同組合連合会				
日本経済新聞社賞	1010	コーヒーカップ 榎研出し蒔絵	㈱輪島屋善仁	輪島漆器商工業協同組合				
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	601	漆蒔絵 兜 翔龍	㈱山加荻村漆器店	木曾漆器工業協同組合				
全国漆業連合会会長賞	1505	文庫彩色キンマ「瑞鳥」	文新堂漆器工業(有)	香川県漆器工業協同組合				
一般社団法人日本漆工協会理事長賞	1002	大棗 花みずき	茶平漆器店	輪島漆器商工業協同組合				
審査員特別賞	1506	「つづみ」サイドテーブル	㈱森繁	香川県漆器工業協同組合				
奨励賞	1006	乾漆提盤	若島漆器店	輪島漆器商工業協同組合				
奨励賞	1305	喰籠 溜	高野順一	越前漆器協同組合				
奨励賞	1302	尺6寸パーティー皿 さざ波	畠中昭一	越前漆器協同組合				
産地組合名	出品番号	品名	出品者	作品合計				
				市場性	デザイン性	技術力	選定P	小計
香川県漆器工業協同組合	1507	盛皿グリーン(魚)	渡辺漆器店	15	10	10	50	85
青森県漆器協同組合連合会	1	入れ子三段箱	坂本彰彦	7	11	11	40	69
輪島漆器商工業協同組合	1010	コーヒーカップ 榎研出し蒔絵	㈱輪島屋善仁	6	8	10	40	64
木曾漆器工業協同組合	601	漆蒔絵 兜 翔龍	㈱山加荻村漆器店	7	6	6	30	49
香川県漆器工業協同組合	1505	文庫彩色キンマ「瑞鳥」	文新堂漆器工業(有)	7	4	6	30	47
輪島漆器商工業協同組合	1002	大棗 花みずき	茶平漆器店	3	7	6	30	46
香川県漆器工業協同組合	1506	「つづみ」サイドテーブル	㈱森繁	5	4	7	30	46
輪島漆器商工業協同組合	1006	乾漆提盤	若島漆器店	3	4	8	30	45
越前漆器協同組合	1305	喰籠 溜	高野順一	4	6	5	30	45
越前漆器協同組合	1302	尺6寸パーティー皿 さざ波	畠中昭一	4	6	6	20	36
輪島漆器商工業協同組合	1009	升升	采色塗 なか門	3	4	6	20	33
香川県漆器工業協同組合	1501	乾漆「ひねり」	漆工房北山	4	4	5	20	33
山中漆器連合協同組合	1102	四季草花蒔絵香炉	㈱うるしアートはりや	2	4	6	20	32

美術工芸品部門審査結果(上位13作品)



経済産業大臣賞  
[JUBACO]  
山口 怜示 (越前漆器)

造形の美しさ、緊張感、使い勝手も含めてとても素敵な作品です。今回の審査ではダントツの1位でした。重箱ですが、オードブルにも使え、またサンドイッチやチョコレートなどを詰めて、お客さんが来た時のティータイムを楽しく演出出来るそうです。一見幾何学的な印象を受けますが、昭和中期のレトロモダンを彷彿とさせる、どこか温かみのあるデザインに人間味があり、所有する喜びへと繋がります。



経済産業省製造産業局長賞  
[富士山盛込器揃え]  
成実 嘉宣 (越前漆器)

産業工芸品部門でアートの的なこの作品が2位に入るのには不思議だと思いつつも、審査員の皆が欲しいと思いを表した結果が、この評価に結びつきました。使用シーンに想像力が問われますが、テーブルマット的に使用するのも良さそうです。上部に食器を楽しく配置することで、富士山を見立てた折りがより際立ち、箱庭的な素敵な世界が生まれそう。国際的なパーティー会場などでは、海外の賓客からも気に入ってもらえそうです。折り部分を重ねた時の重なりが気持ちよく、スタック性にも優れています。



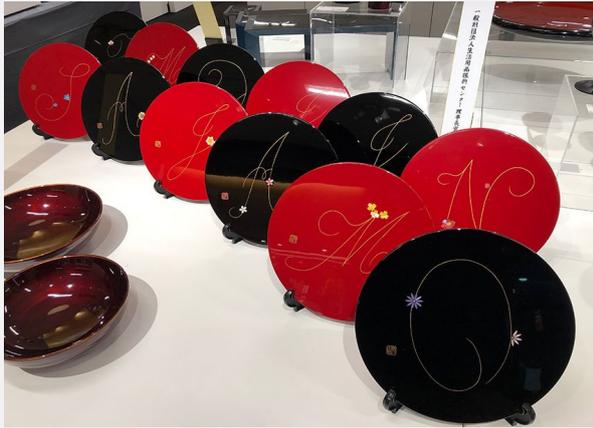
株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[Chardonnay NERO ROSSO]  
有限会社大尾嘉漆器 (山中漆器)

砂時計的な、流体が流れ落ちる時に生まれる美しいラインを造形に感じます。これだけの緊張感がある造形には相当な技術力が必要ですが、その技術力を感じさせず、触った時に手に馴染む、また暮らしに馴染むデザインへと昇華させている点が魅力です。マットな質感が、ガラスとは違う、漆ならではの質感を創り出しています。日本酒を美味しく頂けそうです。



公益財団法人日本デザイン振興会賞  
[琥珀 (KOHAKU) 三ツ組鉢]  
山田秀樹 (越前漆器)

コツコツと実直な作業のもとで作られた本作は、“漆ならではの美しさ”を直球で感じる事ができ、白檀塗りの美しさを改めて私たちに気づかせてくれます。制作にはなかなかの高度な技術が必要であり、まさに漆器の王道と感じます。比較的どんな食材にも合い、所有欲が満たされる逸品です。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
 [飾板 花暦(はなごよみ)]  
 天野漆器株式会社 (高岡漆器)

12枚並んだ飾り板は、審査会場に於いてもなかなか勢いがあり、伝統とはまた少し違った、若々しさを感じることが出来ました。使用するシチュエーションはどんなものがあるでしょうか。例えばお誕生月のお祝いとか。またはホテルや新しいお店が出来た時に、お部屋ごとに飾るのも良さそうです。月ごとに描かれた螺鈿のデザインが可愛らしく、それでいて繊細で、愛着を持つことが出来ます。



一般社団法人日本百貨店協会会長賞  
 [酒器 螺旋 大・小]  
 有限会社中出漆器店 (山中漆器)

螺旋のデザインがさりげなく、それでいてとても持ちやすいです。伝統的なかたちですが、細かいディテールも含めてシンプルに美しく、欲しいな、と思わせる力を作品が持っています。価格もリーズナブルで、市場性にも期待が持てます。この酒器があることでお酒がより美味しく引き立ちそうな作品です。



NPO 法人食空間コーディネート協会賞  
 [三つ組 多用台 青貝入り]  
 氏家漆器株式会社 (高岡漆器)

組み合わせ次第で、食材を空間にコーディネートすることが出来ます。平坦になりがちなテーブル上に高さ方向の空間が生まれ、楽しい食の空間を演出します。パーティーなど、大人数で食を楽しむ場に重宝しそうです。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
 [大皿]  
 井上漆器店 (川連漆器)

直径42センチメートルの大皿。大きさのインパクトもあり、立派な見た目です。料理が生ますし、ご家庭でもひとつあるとテーブル上のアレンジにとっても使いやすいかと思います。表現では、表と裏の表情の差に注目です。表と裏ではまったく違った表情を見せます。

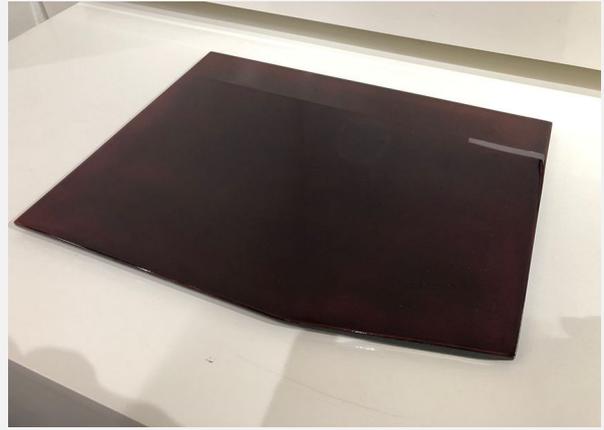


### 審査員特別賞

[二段弁当箱]

今年人 (津軽塗)

個人的にとっても好きな作品です。審査に於いて個人的に好きというのは大きな票に結びつかないかもしれませんが、これからの時代、市場性ばかりで製品を作るよりも、個人が良いな、と思えるものを創ることはとても重要になるだろうと感じます。七々子塗りは表情に特徴があり、全面にこの表情を用いると見る人によっては表情にクセがあるように感じがちですが、唐辛子をリズムカルに配置することにより、全体をとっても美しくまとめている素敵です。



### 奨励賞

[点心盆 溜]

市中漆器工房 (輪島塗)

なんだろう、この緊張感。とてつもなくかっこ良いです。斜めにカットされた断面も美しく隙が無い。まさに造形美だと感じます。食材を選びそうですが、洋食でも和食でも、ピタリとはまった食材が置かれた時の状況を見てみたい。きっとそこには食の素敵な時間が待っています。



### 奨励賞

[角盆のみ目象谷]

株式会社川口屋漆器店 (香川漆器)

日常的にとっても使いやすそうです。縁があるとお皿をすべて置ききれないですが、これは少しはみ出して置くことが出来るので食の演出の可能性が広がります。大きさも適度で、また、とてもリーズナブルな点にも好感が持てます。彫りと磨きの表情のコントラストが更にあると、表現に緊張感が増し、さらに良いものになったかと思えます。



### 奨励賞

[越前塗・和紙・焼 もてなし盛皿セット]

株式会社土直漆器 (越前漆器)

越前焼、越前和紙、越前塗りの、3つの産地のコラボレート。陶器であるということを見せる為に、塗りにさまざまな工夫が見られます。漆には紫外線に強く、また食器洗浄機の使用等現代の生活にも対応するMR漆を使用。見た目にお洒落でありながら、日常的にもとても使いやすそうです。

## 第54回「全国漆器展」個人賞（産業工芸品部門）

賞名	出品番号	品名	出品者	産地組合名
経済産業大臣賞	1309	JUBACO	山口怜示	越前漆器協同組合
経済産業省製造産業局長賞	1306	富士山盛込器揃え	成実嘉直	越前漆器協同組合
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1103	Chardonnay NERO ROSSO	南大尾嘉漆器	山中漆器連合協同組合
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1307	琥珀(KOHAKU) 三ツ組鉢	山田秀樹	越前漆器協同組合
一般財団法人生活用品振興センター理事長賞	909	飾板 花盾(はなごよみ)	天野漆器櫛	伝統工芸高岡漆器協同組合
一般社団法人日本百貨店協会会長賞	1106	酒器 螺旋 大小	南中出漆器店	山中漆器連合協同組合
NPO法人食空間コーディネート協会賞	905	三ツ組 多用台 青貝入り	氏家漆器櫛	伝統工芸高岡漆器協同組合
日本漆器協同組合連合会理事長賞	101	大皿	井上漆器店	秋田県漆器工業協同組合
審査員特別賞	3	二段弁当箱	今年人	青森県漆器協同組合連合会
奨励賞	1005	点心盆 溜	市中漆器工房	輪島漆器商工業協同組合
奨励賞	1508	角盆のみ目象谷	榊川口屋漆器店	香川県漆器工業協同組合
奨励賞	1310	越前塗・和紙・焼 もてなし盛皿セット	榊土直漆器	越前漆器協同組合

産地組合名	品番	品名	出品者	作品合計				
				市場性	デザイン性	機能性	選定P	小計
越前漆器協同組合	1309	JUBACO	山口怜示	13	16	14	60	103
越前漆器協同組合	1306	富士山盛込器揃え	成実嘉直	11	14	13	50	88
山中漆器連合協同組合	1103	Chardonnay NERO ROSSO	南大尾嘉漆器	8	12	11	40	71
越前漆器協同組合	1307	琥珀(KOHAKU) 三ツ組鉢	山田秀樹	9	15	13	50	87
伝統工芸高岡漆器協同組合	909	飾板 花盾(はなごよみ)	天野漆器櫛	11	10	8	50	79
山中漆器連合協同組合	1106	酒器 螺旋 大小	南中出漆器店	10	13	12	50	85
伝統工芸高岡漆器協同組合	905	三ツ組 多用台 青貝入り	氏家漆器櫛	10	11	9	40	70
秋田県漆器工業協同組合	101	大皿	井上漆器店	7	11	8	40	66
青森県漆器協同組合連合会	3	二段弁当箱	今年人	10	11	9	40	70
輪島漆器商工業協同組合	1005	点心盆 溜	市中漆器工房	9	9	7	30	55
香川県漆器工業協同組合	1508	角盆のみ目象谷	榊川口屋漆器店	8	8	7	30	53
越前漆器協同組合	1310	越前塗・和紙・焼 もてなし盛皿セット	榊土直漆器	7	7	8	30	52
木曾漆器工業協同組合	610	nami plate'nami plate (muj)	榊山加荻村漆器店	6	8	6	30	50
秋田県漆器工業協同組合	105	二段弁当箱 蒔地(秋田県産珪藻土使用)	秋田・川連塗 壽次郎	6	7	6	30	49

## 産業工芸品部門審査結果(上位14作品)

## 【審査方法】

各産地の予備審査を経て出品された「美術工芸品部門33作品」、「産業工芸品部門37作品」を対象として審査員は各部門の評価ポイントの評価等を勘案し、以下の手順で審査を実施した。

審査部門	出品内容	出品条件	評価ポイント			
			市場性	デザイン性	技術力	機能性 (日常性)
			「売れる」観点での評価			
			販売ターゲットが明確 価格設定が優れている	見た目に美しい 使い勝手に優れている	卓越した技術力、伝統的な技法の採用 革新的な技術の採用	現在のライフスタイルにあつた機能の保持 新たな提案
美術工芸品	漆器	新作少量品	◎	◎	◎	○
産業工芸品	漆器 合成漆器	新作品量産品	◎	◎	○	◎

1. 担当部門の10作品を選出。
2. 選出した作品毎に、各評価ポイントを「非常によい」「よい」「ふつう」の3段階で評価したうえで投票。
3. 投票を集計し、総得票数の上位12作品程度を最終候補作品として、以下の手順で個人賞を決定。

# 第55回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	輪島漆器商工業協同組合
内閣総理大臣賞	伝統工芸高岡漆器協同組合
日本経済新聞社賞	越前漆器協同組合

## 【個人賞】18～22作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	1004	青海光 菓子鉢	采色塗 なか門	輪島
林野庁長官賞	1009	プレート 華美青	田谷漆器店	輪島
日本経済新聞社賞	0001	ぐい呑み・片口セット	今年人	青森
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1008	雪見酒セット	加藤漆器店	輪島
一般社団法人日本百貨店協会会長賞	1503	「あざみ五」アクセサリーチェーン	(株)森繁	香川
全国漆業連合会会長賞	0901	青貝塗り錆絵花鳥図 文庫	武蔵川義則	高岡
一般社団法人日本漆工協会理事賞	0003	三段小重	白川勝義	青森
審査員特別賞	1301	六五重三段 絆	松原紗霧	越前
奨励賞	1302	乾漆盛器 麗 (レイ)	木村貞夫	越前
奨励賞	1101	オカメインコ蒔絵飾皿	(株)うるしアートはりや	山中
奨励賞	1501	乾漆花器「NAMI」	漆工房 北山	香川
<b>産業工芸部門</b>				
経済産業大臣賞 (最終候補作品)	0904	八角盆(彩) 3点1セット	畑 勝日佐	高岡
経済産業省製造産業局長賞 (最終候補作品)	1105	櫛 三つ組 ゆらぎボール 銀嶺美	(有)中出漆器店	山中
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1308	漆陶 さざなみ彫皿 3枚セット	(株)土直漆器	越前
公益財団法人日本デザイン振興会賞	0906	ランチョヨマツト 紳塗	氏家漆器(株)	高岡
一般財団法人生活用品振興センター理事賞	0903	パーテーシヨン 螺鈿	駒井康亨	高岡
NPO法人食空間コーディネイト協会賞	1007	ふくもの重	吉田漆器工房	輪島
日本漆器協同組合連合会理事賞	1310	花台 3種	武安隆司	越前
審査員特別賞	0606	本堅地 堆朱弁当	瀧澤直樹	木曾
奨励賞	0104	マイカップ	利山	秋田
奨励賞	1309	三日月「おぼろ」八寸	三崎憲雄	越前
奨励賞	1103	櫛 加飾碗 black (5種) (挽筋,盛筋,平筋,ピリ筋,乱筋)	(株)我戸幹男商店	山中



農林水産大臣賞  
[青海光 菓子鉢]  
采色塗 なか門(輪島塗)

外側から内側にかけて印象的な青色が塗られ、内側は青から白色に細い暈し塗りで塗られている。緊張感のある美しさの中に内外共に蒔絵で青海波、沈金で七宝繋ぎ文様が表されている。塗りも蒔絵、沈金も曲面には難しい技法であるが高い技術で完成された秀作である。



林野庁長官賞  
[プレート 華美 青]  
田谷漆器店(輪島塗)

色漆3色を用いて仕掛けを行い、青漆の上塗りを行ない、全面を均一に研ぎ上げる。見えてくる模様は様々なことを想定させ、使い勝手の良い作品である。色彩感覚と仕上げ技術の中に新しい表現が見られる優作である。



日本経済新聞社賞  
[ぐい呑み・片口セット]  
今年人(津軽塗)

木胎であるが薄手で実に丹念に作られている。注ぎ口、端反りの口作りなどの形状は見事である。内側の銀色と外側の七々子塗りの対比が美しく、花火のように見える松葉模様が人目をひく。



一般財団法人伝統的工芸品産業賞  
[雪見酒セット]  
加藤漆器店(輪島塗)

円錐形をデザインソースとして作られた酒器セットは現代性を感じさせ、雪の結晶のデザインとも美しい。お盆の形の縁は丸みを帯び、あらゆる場面で活躍のできる漆器である。



一般社団法人日本百貨店協会会長賞  
[「あざみ五」アクセサリーチェスト]  
株式会社森繁(香川漆器)

金属製の瀟洒な足が三段の引き出しを掲げる姿は印象的である。前面にテッセンが蒔絵をされ、内側はアクセサリ、時計などが収納ができるように、小さく区切られている。



全国漆業連合会会長賞  
[青貝塗り錆絵花鳥図 文庫]  
武蔵川義則(高岡漆器)

大きな文庫全面に伏せ彩色された青貝で六羽の鶯と梅の花と蕾を表し、梅の幹はサビ絵で盛り上げ、全体を華やかに構成している。貝の輝きの中から見える彩色は美しく華やかである。



一般社団法人日本漆工協会理事長賞  
[三段小重]  
白川勝義(津軽塗)

七々子塗りの仕掛けの色の赤、黄、青がバランスよく配されてドット模様となり瀟洒で愛らしい。小ぶりの重箱は食の場面だけではなく、様々な機会に使われることが期待される。



審査員特別賞  
[六五重三段 絆]  
松原紗霧(越前漆器)

内側には朱が塗られている。外側は木地呂塗りの上に市松に花模様が彫られる。彫りはすべて点であり、小さな点の積み重ねで模様を表す。模様の内側には多くの金粉を蒔くことで丸みのある板面がより美しく見える。



奨励賞  
[乾漆盛器 麗(レイ)]  
木村貞夫(越前漆器)

広く底面を持ち、縁はわずかに輪花となる形状が美しい。内側には金箔で大きな木立を表現し、その上に木地呂漆を塗り、研ぎ仕上げで中の金箔を見せる。使いながら鮮やかに出てくる模様を楽しみたい。



奨励賞  
[オカメインコ蒔絵飾皿]  
株式会社うるしアートはりや(山中漆器)

裏表とも実に丹念に表現されている。金蒔絵のオカメインコの愛らしさと青緑色のみの貝の貼り込みの対象が美しい。どこを取っても細部まで神経がゆき届き作者の美意識の高さを感じさせる。



奨励賞  
[乾漆花器「NAMI」]  
漆工房 北山(香川漆器)

全体の揺らぎのある形態が独特である。作者は花器としているが、ワインクーラーとしてもフルーツバスケットとしても使える器である。内外につけられた小さな花の連続は心地よく配されている。



審査風景(美術工芸品部門)



経済産業大臣賞  
[八角盆(彩) 3点セット]  
畑勝日佐(高岡漆器)

産業工芸部門の中でダントツの1位。とても綺麗というのが、部門審査員皆の意見。料理も盛りやすそうだし、料理が映える。日常でも、とても使いやすいそう。盆を重ねた時の重なりも良く、日頃の使用についてもしっかりと考えられている。一セットと言わず、来客の分も含めて複数枚欲しくなる。



経済産業省 製造産業局長賞  
[樺 三つ組 ゆらぎボール 銀嵯美]  
有限会社中出漆器店(山中漆器)

デザイン的にもとても優れている。新しさの中に、伝統がしっかりと入っている。個人としても、会食の場でも使用出来る柔軟性を感じる。部門審査員一押しの作品。皆が“欲しい”と言っていたのが印象的。産業工芸品ということで、欲しいと思わせる商品の力、とても大事なことだ。



株式会社商工組合中央金庫社長賞  
[漆陶 さざなみ彫皿 3枚セット]  
株式会社土直漆器(越前漆器)

越前焼に漆を塗るという独自の技法が目飛び込む。伝統の中に新しい挑戦を盛り込む。彫りによる高低差を利用して漆塗の濃淡をマチエールとして使い、美しくも新しいデザインの世界を見事に切り拓いた。



公益財産法人日本デザイン振興会賞  
[ランチョンマット 紬塗]  
氏家漆器株式会社(高岡漆器)

質感も含めてクオリティーが高く、デザインがとても美しい。それでいながら機能性を兼ね備えている。値段も手頃と感じ、市場性も含めて部門審査員の評判がとても高かった。欲しいと思わせる力のある逸品。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[パーティーション 螺鈿]  
駒井康亨(高岡漆器)

今、新型コロナウイルス対策として店舗等に仮設パーティーションを多く見かけるが、常設に耐えうる見た目のものが徐々に求められていると感じる。そんな折、新しい生活様式にも日本の伝統工芸である漆の可能性を主張することは、社会において活躍の場を見出すという点に於いてとても重要に思う。



NPO 法人食空間コーディネート協会賞  
[ふくもの重]  
吉田漆器工房(輪島塗)

日本の福物を漆絵で散りばめ、遊び心ある可愛らしいデザインが魅力的。子供の節句にプレゼントでもらったら、一生ものの宝となるだろう。子供に喜ばれ、大人になっても長く使って頂けると感じられ、長い目で使用するという、本来の漆の良さが作品を通して体感出来るのではないだろうか。オーダブルに使ったり、チョコレートを盛り付けたり、多目的に使用出来そうだ。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[花台 3種]  
武安隆司(越前漆器)

左右にある菱形の意匠が、強いアクセントになっている。造形としての緊張感が素晴らしい。盛り台としての使い方も良さそうだ。お刺身やお寿司など、一人前ずつという使用も良いが、テーブルの中心に高さを加える為の盛り台として使用すると、食のテーブルを華やかに演出出来るだろう。



審査員特別賞  
[本堅地 堆朱弁当]  
瀧澤直樹(木曾漆器)

ぱっと見て、欲しくなるデザイン。このかたち、デザインとして落ち着かせるのにはとても難しいが、緊張感ある、所有欲を満たすデザインにまとめられている。この価格でこのクオリティー。お弁当ブームの今、いつもとは違う、上質なお昼の時間を楽しめそうだ。



奨励賞  
[マイカップ]  
利山(川連漆器)

工芸品は新規性だけに囚われることなく、凍としていて欲しいと思う。その気持ちがかたちとなって目の前に表れたという印象。こういう世界、好きだなー、と素直に思えた。全体のデザインも優秀だが、内側の螺鈿がとても綺麗。人と接する、カップとして最も重要な部分にこういうデザインを散りばめるセンスが素晴らしく、細部まで気を遣って造られていると感じる。軽さも印象に残る。これは、欲しい。



奨励賞  
[三日月「おぼろ」八寸]  
三崎憲雄(越前漆器)

好みはあるかと思うが、価格的にも市場性はあると思う。部門審査員からは、デザインが少し古典的であり、もう少し今好まれるデザインでも良かったのでは、という意見も。



奨励賞  
[櫛 加飾碗 black (5種) 挽筋、盛筋、平筋、ピリ筋、乱筋]  
株式会社我戸幹男商店(山中漆器)

日常にすぐにも使えそうな、使い勝手の良さそうなデザイン。通常の汁碗とは少しかたちを変えることで、ボウルとして、またスープを入れたりなど、様々な用途で使用出来る。挽筋、盛筋、平筋など山中漆器の伝統技術を巧みに使いながら、それでいてモダンに見える。手ざわりもよく、碗の色が料理に映えそうだ。贈答品としても、喜ばれるのではないだろうか。和洋問わず使えそうだ。



審査風景(産業工芸品部門)

# 第56回「全国漆器展」受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	香川県漆器工業協同組合
日本経済新聞社賞	輪島漆器商工業協同組合

## 【個人賞】18～22作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	1509	大皿(クローバー)	渡辺漆器店	香川
林野庁長官賞	1002	長角膳 春秋沈金	岡垣漆器店	輪島
日本経済新聞社賞	1008	よさり御膳揃え 春蘭秋菊	中島忠平漆器店	輪島
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1302	円心膳 市松	松原紗霧	越前
一般社団法人日本百貨店協会会長賞	1507	丸盆 彩色キヌマ	文新堂漆器工業(有)	香川
全国漆業連合会会長賞	1005	玉虫張天使時絵小箱	角知漆器店	輪島
一般社団法人日本漆工協会理事賞	1308	盛器「錦秋の禰陽溪」	駒本長信	越前
審査員特別賞	1508	リンザー20(サービステープル)	(株)森繁	香川
奨励賞	1201	小紋 蓑入	(株)能作	金沢
奨励賞	1311	印籠型 かぶせ蓋 暖	武安隆司	越前
奨励賞	1502	存清二段箱(魚)	漆工房 佐々木	香川
産業工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
経済産業大臣賞(最終候補作品)	0009	カフエボウル カラータイプ	イシオカ工芸	青森
経済産業省製造産業局長賞(最終候補作品)	1319	陶漆 五色片口小鉢	(株)土直漆器	越前
株式会社商工組合中央金庫社長賞	0102	カップアンドソーサー 蒔地	秋田・川連塗・寿次郎	秋田
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1316	木製 カップ&ソーサー 黒艶消し漆塗り	あたかや	越前
一般財団法人生活用品振興センター理事賞	0628	溜塗曲物造三段重	瀧澤直樹	木曾
NPO法人食空間コーディネート協会賞	0103	スーパークップ&トレー	利山	秋田
日本漆器協同組合連合会理事賞	0913	椀 螺鈿 桜/紫陽花	武蔵川剛嗣	高岡
審査員特別賞	1109	櫛 三ツ組 三日月ボール 赤・黒	(有)中出漆器店	山中
奨励賞	1320	八角かすみ透し盆 麻和紙白ぼかし・八角かすみ透し盆 七宝和紙白ぼかし	(株)中野	越前
奨励賞	0622	宗椀の食卓	漆工房 石本玉水	木曾
奨励賞	0618	虎斑先端八角箸 4色	巢山定一	木曾



農林水産大臣賞  
[大皿(クローバー)]  
渡辺漆器店(香川漆器)

幸運をもたらすと言われる四つ葉のクローバー、この皿を使う人に幸せが訪れると作者は考えたのであろう。挽物の丸い器の4箇所切れ込みを入れ、シンプルに葉をデザインしたのが審査員の心を掴んだ。また、丸く切り抜かれた螺鈿の配置や変わり塗りで葉の色を表現し単調に見せないのも効果的で優作である。欲を言えば螺鈿の切り抜く技術が高ければ申し分ない。



林野庁長官賞  
[長角膳 春秋沈金]  
岡垣漆器店(輪島塗)

沈金は特殊な刀で漆面を彫り、その溝に金を入れ文様を表す技法。作者のコンセプトは「吸い込まれるような奥行を出すこと」。膳の全面に桜の花と紅葉を描き、重なりを緻密に表現したことで、作者の狙いが成功している。金と黒の面積、色の対比が強く審査員の目を引いた作品。技術的にも優作である。



日本経済新聞社賞  
[よさり御膳揃え 春蘭秋菊]  
中島忠平漆器店(輪島塗)

作品のタイトル「春蘭秋菊」と題し、花で埋め尽くされ、品良く美しく仕上がっている。また蓋と身で角皿を挟みコンパクトに収納できる工夫が非常に良い。組み上がったデザインもあえて黒い器が見えるようにしているのが魅力的である。こんな華やかに飾られた器で晩酌をしてみたい!と審査員の声。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
[円心膳 市松]  
松原紗霧(越前漆器)

一見、朱と金の市松模様。よく見ると有職文様で連続的に文様が繰り返されている。シンプルではあるが細部まで丁寧に彫りが施され、優美で格調高く仕上がっている。膳の大きさに対して文様の大きさ、朱と金の色も心地良く見え、もちろん技術的にも優作である。



一般社団法人日本百貨店協会会長賞  
[丸盆 彩色キンマ]  
文新堂漆器工業(香川漆器)

蒟醬とは、漆塗り面に特殊な刃物で文様を彫り、その溝に色漆を充填し研ぎ出し、磨き上げる技法。硬化した塗膜を彫るため、この作品の筆で描いたような柔らかい曲線は難度が高く、技術力も申し分ない。植物のような有機的な模様を規則的に構成し、丸い器の形に効果的に纏め上げている。南国のフルーツを盛ると、いい感じ！と審査員の声。



全国漆業連合会会長賞  
[玉虫張天使蒔絵小箱]  
角知漆器店(輪島塗)

玉虫の羽の色が輝き、白漆の上に描かれた天使や植物は西洋的な雰囲気、他の応募作品とは違う空気感を出していた。内側は漆塗りの仕上げではなく、布が貼られており質の差が心地よい。仕事が美しく繊細、巧みな蒔絵技術を有し、気品ある仕上がりになっている。前々回の作品よりも少し大きい箱で意匠は同じとのこと、作者の新しいデザインを期待している。



一般社団法人日本漆工協会理事長賞  
[盛器「錦秋の嚮陽溪」]  
駒本長信(越前漆器)

乾漆とは、材料に漆と麻布と土を用いる。利点は、自由に造形ができ軽量に仕上げられる。また湿度変化での変形や割れなどが無い点が挙げられる。しかしながら大変時間がかかる技法である。この作品は水面の柔らかな揺らめきが上手く表現されている。鯉、木々の紅葉を金蒔絵で仕上げ秋の美しさが表現できている。欲を言えば器の縁の処理に緊張感があるよかった。



審査員特別賞  
[リンザー20(サービステーブル)]  
株式会社森繁(香川漆器)

シンプルなフォルム、天板には青と紫で描かれ洗練されたデザインに仕上がっている。漆製品を現代の生活空間に取り入れる挑戦に好感が持て審査員特別賞に。技術的にも非常に高く優作である。実際にホテルにあったら嬉しい！と審査員の声。



奨励賞  
[小紋 莨入]  
株式会社能作(金沢漆器)

唐人笠をモチーフにした掌に収まる小さな可愛らしい莨入れ、金時絵と螺鈿の輝きが魅力的な作品。技術力は高いが、小さいからこそ、もっともっと緻密に装飾して欲しい、少し物足りなさを感じるとの厳しめな審査員の声。いま一步、票を集めることができなかった。



奨励賞  
[印籠型 かぶせ蓋 暖]  
武安隆司(越前漆器)

飾り気の無い塗り立ての黒い箱、容易に見えるが実はすごい。回転体の塗りとは比べると、はるかに難しい角物。この作品は塵が落ちていない、塵が漆に入ると梨肌のようなになるので、道具や環境すべてに神経を使う。それだけではなく漆の硬化、粘性を熟知し経験がなければ作れない技術力の高い作品である。欲を言えば印籠蓋の合口の下地の精度を上げたい。



奨励賞  
[存清二段箱(魚)]  
漆工房 佐々木(香川漆器)

川の流れを青、緑、白の色漆で変わり塗りて表現し、2匹の魚が涼しげに泳ぐ様子が心地良く審査員の票が集まった。しかし蓋を開けると、擦り漆仕上げで内側、外側のバランスが悪く順位を落とした。非常に勿体無い。内側に心を掴む何かがあると上位に入っただろう。



審査風景(美術工芸品部門)



経済産業大臣賞

[カフェボウル カラータイプ]

有限会社イシオカ工芸(津軽塗)

産業工芸品部門審査員票で、今回ダントツの1位でした。伝統技法を活かしつつもモダンさがあり、現代の生活に馴染みそうです。地の色と研ぎ出した模様の絶妙な配色、バランスがところを掴みます。日常生活に彩りを与えてくれそうです。



経済産業省 製造産業局長賞

[陶漆 五色片口小鉢]

株式会社土直漆器(越前漆器)

漆ならではの滑らかな質感を持ちながら、派手すぎず地味すぎず、それでいて現代的な形状を持ち、ポップでかわいいと審査員から高い評価を得ました。色とりどりの漆器で、毎日の食事が楽しくなりそうです。



株式会社商工組合中央金庫社長賞

[カップアンドソーサー 蒔地]

秋田・川連塗・寿次郎(川連漆器)

蒔き地独特の質感もあり一見重そうに見えるカップ。持ってみるとその軽さに驚きます。漆器の特性を生かした表現、好印象です。漆器ならではの軽さを大切にしながら、それでいてモダンなデザイン。日々の使用が楽しくなりそうです。



公益財産法人日本デザイン振興会賞

[木製 カップ&ソーサー 黒艶消し漆塗り]

あたかや(越前漆器)

ソーサーとカップを必ず対として使用するという、一見変わった仕組みに感じますが、実物はとてもシンプルで洗練されたデザインにまとめられています。つや消しの質感とあえて高台のない丸いデザイン、遊び心ある面白い試みと感じます。友人とのお茶の時間に会話がはずみそうです。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
[溜塗曲物造三段重]  
瀧澤直樹(木曾漆器)

シンプルに使いやすそう。それでいて堅牢な作り。これ、産業工芸品においてとても大事なことです。家に1つあると何かと便利だと感じます。世代を超えて、長く使っていくことができそうです。



NPO 法人食空間コーディネイト協会賞  
[スープカップ&トレー]  
利山(川連漆器)

トレーの窪みには薬味を入れたり、スープに合わせてゆで卵を置いたり？審査会場では、私だったらこう使う！という大喜利のような状態になり楽しい空気でした。自身の発想で自由に使える、という点が評価に繋がったのだと思います。色がとても綺麗な点も好印象です。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[椀 螺鈿 桜/紫陽花]  
武蔵川剛嗣(高岡漆器)

螺鈿によるとても綺麗で可愛らしい柄が印象的です。蓋をぱっと開けたとき、蓋の裏側にも小さく螺鈿のお花があり、そういった細かい気配り、喜びを感じられるお椀です。お客さまが来た時に出しても会話に花が咲きそうですね。



審査員特別賞  
[椀 三ツ組 三日月ボール 赤・黒]  
有限会社中出漆器店(山中漆器)

木地の彫りを中心からずらし、口縁の厚さに変化を持たせ月のかたちに見立てたデザイン。技術的に加工が難しいと想像出来ますが、シンプルでありとても洗練されていて魅力的です。箔が少し派手かなという意見もありましたが、使い込まれていくうちに味になるだろうと期待出来ます。まさに漆器ならではの魅力なのではないでしょうか。



### 奨励賞

[八角かすみ透し盆 麻和紙白ぼかし・七宝和紙白ぼかし]  
株式会社中野(越前漆器)

伝統技法を使いつつも、現代的にアレンジされている点が高く評価されました。落水紙の七宝や麻の葉模様が白漆によって浮かび上がり、繊細でとても美しいですね。日常にも使いやすそうです。



### 奨励賞

[宗碗の食卓]

漆工房 石本玉水(木曾漆器)

「子どもさんがお誕生日にもらったら嬉しいでしょうね、一人前として扱われたようで。」というご意見もあり、堂々とした安心感があります。こういう食器で子どもの頃からずっと食事をしていたら、将来漆器に対する理解も変わってくるのだと思います。伝統的でありながらモダンな空気もあり、長く使っていきたい逸品です。



### 奨励賞

[虎斑先端八角箸 4色]

巢山定一(木曾漆器)

伝統技法で丁寧に作られたお箸ですが、こういったお箸を日常に使うことが、日本の漆を知るうえでとても大事なことと感じます。これからもずっと日本の漆器を使って欲しい、という、審査員からの気持ちを込めての受賞です。良いお箸を大切に、上手に使う。日本人の食の基本がここにあります。



審査風景(産業工芸品部門)

# 第57回「全国漆器展」受賞一覧

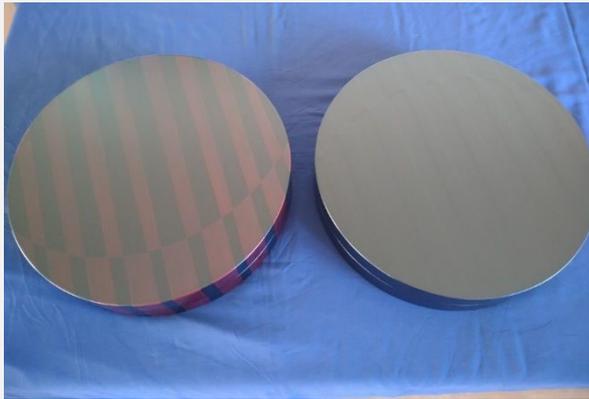
## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	山中漆器連合協同組合
日本経済新聞社賞	香川県漆器工業協同組合

## 【個人賞】19～23作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	0001	「LINE」菓子器(赤・黒)	須藤賢一	青森
林野庁長官賞	1503	風花三(漆塗チエスト)	(株)森繁	香川
家庭画報賞	1505	盛皿後藤存清	渡辺漆器店	香川
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1002	龍時絵香合	(株)うるしアートはりや	山中
一般社団法人日本百貨店協会会長賞	0905	入れ子丸重 洗朱内黒塗 蓮花唐草沈金	(株)輪島屋善仁	輪島
全国漆業連合会会長賞	1304	柝 拭漆 内黒 花はすカップ	梶原伸夫	越前
一般社団法人日本漆工協合理事長賞	0809	漆スケートデッキ「輸入道」	武蔵川剛嗣	高岡
審査員特別賞	0601	漆塗りロードバイク	未空うるし工芸	木曽
奨励賞	1302	尺2白檀盛器	山田秀樹	越前
奨励賞	0903	肉合研出時絵盃「鯉の瀧登り」	前野塗工房	輪島
奨励賞	0303	丸大絵皿(流水漂着)	武田靖夫	会津
<b>産業工芸部門</b>				
経済産業大臣賞	1006	樗 六ツ組 信玄弁当 独楽	(有)中出漆器店	山中
経済産業省製造産業局長賞	1017	"そ"の器 囲 KAKOMU SML 藍	守田漆器(株)	山中
日本経済新聞社賞	0805	二段丸重 ぐら塗	山田早紀子	高岡
株式会社商工組合中央金庫社長賞	0002	キャンピングポウル カラータイプ	(有)イシオカ工芸	青森
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1309	受け皿(梅宴)	山本勝	越前
一般財団法人生活用品振興センター理事賞	0807	ロックグラス 花鳥/あられこぼし	天野漆器(株)	高岡
NPO法人食空間コーディネイト協会賞	1312	陶漆 六角皿 飛びカンナ	(株)土直漆器	越前
日本漆器協同組合連合会理事賞	0609	国産ハンノキ飯椀 各種	(株)龍門堂	木曽
審査員特別賞	0104	半月弁当箱	井上正晴	秋田
奨励賞	1508	URUSHIRU さぬき味わい竹箸	中田漆木	香川
奨励賞	0818	小判鉢 紐 黒/緑/朱/赤/溜	氏家漆器(株)	高岡
奨励賞	0103	皿	加藤尚人	秋田

審査日：令和4年9月15日



農林水産大臣賞

[ 「LINE」菓子器（赤・黒） ]

須藤賢一（津軽塗）

大きな丸い菓子器、直線と曲線を構成したシンプルな意匠の作品。塗り立てで艶消しの落ち着いた艶が非常に上品な佇まいを持っており、審査員の気持ちを掴んだ。なんとと言っても塗りが上手い、塗り立ての仕事は一見すると容易に見えるが実は難しく、漆液を熟知していなければ出来ない。硬化速度、粘性の知識。また埃などにも気を遣う。デザイン力、技術力とも高い秀作である。



林野庁長官賞

[ 風花三（漆塗チェスト） ]

株式会社森繁（香川漆器）

銀と黒の市松模様のスモールチェスト。シンプルなデザインだが銀の面に縦の櫛目模様、黒い面は乾漆粉（漆の塗膜を砕いて粉状にした物）で石目調になっている。磨き上げた面との対比が心地よく、質感に対する作者の気遣いが審査員に届いたと言える。デザイン力、技術力とも高い秀作である。



家庭画報賞

[ 盛皿後藤存清 ]

渡辺漆器店（香川漆器）

香川県の変り塗り技法「後藤塗り」の丸く大きな盛器。後藤塗りを背景にオリーブの葉と実をモチーフに螺鈿と存清の技法を組み合わせた作品。モチーフにオリーブを取り入れた事や作品の色調が、日本の漆器の雰囲気とは違って面白いと審査員からの声。作者の豊かなイメージ力が光る作品に仕上がっている。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞

[ 龍蒔絵香合 ]

株式会社うるしアートはりや（山中漆器）

伝統的な意匠の龍が蒔絵で描かれた香合。一見すると普通の香合かと思って蓋を開けると美しさにハッとさせる。作者の狙いに審査員は驚いた。極小の青貝（鮑貝の粒）が粒置きされ、しかも青に選別されたものだけが、隙間なく貼られているのだ。蒔き付けているのではなく一粒ずつ貼っているのだ。素材の美しさを活かした力作である。



一般社団法人日本百貨店協会会長賞  
 [ 入れ子丸重 洗朱内黒塗 蓮花唐草沈金 ]  
 株式会社輪島屋善仁 (輪島塗)

3枚のお皿が入れ子式になっていて、コンパクトに収納できる丸重。幾何学的に蓮花を図案にし、ワンポイントで蓋の中央にスッキリとまとめている。沈金の幾何学的な堅い図案に対し、内側の黒の塗り立ての艶がしっとり柔らかく、対比が美しい有作である。



全国漆業連合会会長賞  
 [ 栃 拭漆 内黒 花はすカップ ]  
 梶原伸夫 (越前漆器)

花はすカップと題された5客の器。高台を高くし、莖から花が付いている様子を器に重ね、アイデアにしたのであろう。器の形が面白く票が集まったと言える。欲を言えば内側の黒の塗り立てが美しく仕上がっているのに対し、高台側面の轆轤の挽目が無い方が栃の杳目が美しく見えたと感じた。



一般社団法人日本漆工協会理事長賞  
 [ 漆スケートデッキ「輸入道」 ]  
 武蔵川剛嗣 (高岡漆器)

スケートボードのデッキに螺鈿で絵を描いた作品。妖怪「輸入道」とファイヤーパターンを組み合わせた図案は現代的で、日本の伝統技法と現代のスポーツ文化を組み合わせようと考えた作者のユーモアに票が集まったと言える。幅広く螺鈿の良さを伝えたいとPR欄に書いているが、伏彩色で螺鈿の色を彩色する事、薄貝もつ素材自体の色を分けて貼るなど技術的にも高い作品である。



審査員特別賞  
 [ 漆塗りロードバイク ]  
 未空うるし工芸 (木曾漆器)

漆塗りロードバイク！漆を自転車に塗ったというアイデアが斬新で面白い。漆のイメージでもある朱、黒の2色にした事がシンプルで、作者のセンスを感じる作品に仕上がっている。残念だったのは、漆を塗った部分と市販のままの部分が分かり辛かった点であり、その濃淡がつけられれば、より魅力的になったと感じる。



奨励賞

[ 尺2白檀盛器 ]

山田秀樹 (越前漆器)

白檀塗りのたっぷりとした盛器。白檀塗りは金属箔や粉を蒔いた上に透漆を塗り、漆を通して金属の色を見せる技法。この作品も漆の飴色の美しさが魅力的である。欲を言えば、盛器全体で漆の色斑も偶然ではなく、意識的に行えばより魅力的になったと感じた。



奨励賞

[ 肉合研出蒔絵盃「鯉の瀧登り」 ]

前野塗工房 (輪島塗)

肉合研出蒔絵「鯉の瀧登り」と題した作品。蒔絵技法の中でも難易度が高い技法で評価された作品。厳しいようであるが技術レベルは高く、しっかりとしているので、図案の鯉の躍動感が描かれていれば、もっと上の賞になったと感じてやまない。



奨励賞

[ 丸大絵皿 (流水漂着) ]

武田靖夫 (会津塗)

丸大絵皿 (流水漂着) と題し、卵殻技法で流水を描いた作品。流水の立体感を卵の貼る密度を変えグラデーションを作り表現している。非常に丁寧に貼っていて大変な時間を費やしただろう。作者の作品に対しての思いが詰まった作品に仕上がっている。欲を言えば鶏卵ではなく鶉卵にすれば、もう少しシャープな仕上がりに感じた。





経済産業大臣賞

[ 櫛 六ツ組 信玄弁当 独楽 ]

有限会社中出漆器店（山中漆器）

普段見慣れたお椀のカタチ。でも組み立てるとなぜかお弁当箱になるというちょっと不思議なカラクリ。このようなユニークな作品でありながら、ひとつひとつは工芸としての高いクオリティーを保ち、長く所持することの喜びがあると感じます。今回の審査会ではダントツの1位を獲得。コロナ禍において製作もままならない中でのこのチャレンジに、将来の可能性を感じワクワクしました。



経済産業省 製造産業局長賞

[ ”そ”の器 罎 KAKOMU SML 藍 ]

守田漆器株式会社（山中漆器）

綺麗ですよ。かっこいい、所有したい。色がとても美しい！審査員から素敵な言葉たちが飛び交いました。色彩学的には茶色に青を被せるって実は難しい。でも素敵に色が響き合っていて、気持ち良い色だなあ、と素直に感じます。使っていくことで木目がより見えてくるという時間軸の変化、使う喜び。軽いスタックも出来るし。これ、欲しい！



日本経済新聞社賞

[ 二段丸重 どら塗 ]

山田早紀子（高岡漆器）

銅鑼塗の中に金粉を混ぜ込み、使うほどに金粉が透けて発色してくるのだそうです。やはり漆に期待することは、長く使うこと、育てていくこと。この作品を持つことで、ゆっくりとした漆との生活が始まりそうです。使うこと、所有することの喜びを感じられそうです。



株式会社商工組合中央金庫社長賞

[ キャンプボウル カラータイプ ]

有限会社イシオカ工芸（津軽塗）

漆をキャンプに！持ち運び使い込むほど味が出てくる面白さ。プロダクトがサブスクリプション化している今、長く使うことの大切さをさりげなく私たちに教えてくれそうです。漆という世界からちょっと外れて、外へ持ち歩くことによって漆の可能性を広げるというアイデアも、とても魅力的なアプローチです。キャンプならではの素敵な料理が漆の器で出てきたら、もう、ドキッとするでしょうね。



公益財団法人日本デザイン振興会賞

[ 受け皿 (梅宴) ]

山本 勝 (越前漆器)

いろいろな使い方が出来そうです。小さい砂糖菓子とか、クッキーとか。入れるものでお皿のかわいらしさが際立ちそうです。よく見ると、とても細かい模様が描かれています。こういったお皿は洗めなデザインが多いですが、この受け皿はそんなことはありません。中心部分は金、まわりはそれぞれ絶妙にモダンな色を組み合わせられていて、楽しく華やかなイメージを創り出しています。多目的に使えるので、プレゼントにしても喜ばれそうですね。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞

[ ロックグラス 花鳥/あられこぼし ]

天野漆器株式会社 (高岡漆器)

ガラスと漆って、少し前までは密着が良くなかったそうです。今はガラスに密着する漆というのが開発され、このように、漆による非常に綺麗で面白いロックグラスが出来上がりました。技術的なチャレンジも含めて、今後の表現の可能性を大きく感じる作品です。



NPO 法人食空間コーディネート協会賞

[ 陶漆 六角皿 飛びカンナ ]

株式会社土直漆器 (越前漆器)

この作品は、陶器の上に漆が塗ってあります。漆なので使っていくうちに明るい色に変化し、より綺麗に見えてくるそうです。よく見ると、かなり繊細な加工が施されていることに気づきます。これは単に見た目の処理ということではなく、たとえばスプーンを滑らせていった時に縁のちょっとした高さで食材がとりにやすくなるとか、手に持った時のさわり心地とか。技術的なことも含めかなり高度に創られていることがわかります。使うほどになるほど、と思える工夫が随所に散りばめられています。繊細な色使いも素敵です。



日本漆器協同組合連合会理事長賞

[ 国産ハンノキ飯椀 各種 ]

株式会社龍門堂 (木曾漆器)

波椀なので炊きたてご飯でもまわりは暑くならず、また水分もこもりにくくご飯を美味しく頂けるとのこと。飯椀として、とても大事なアプローチです。伝統的な表現でありながらもモダンな見た目、波のラインがご飯の量の目安にもなる機能性。お米の重さを感じとれる飯椀の軽さ。大小あるので、アイデア次第でいろいろな使い方も出来そうです。



### 審査員特別賞

[ 半月弁当箱 ]

井上正晴 (川連漆器)

むかしばなしに出てきそうな、優しい月のかたち。手に持った時に、なんだかほっとした気持ちになりました。仕切りの入れ方も絶妙。見た目のデザイン処理だけでなく、ちゃんと使いやすいさも考慮されているのですね。技術内容的には古風にとられそうですが、実物を見ると、なんだかちょっとした新しさを感じます。いつものお弁当。食材はそのままにお弁当箱を変えてみるだけで、気持ちが前向きになりそうです。



### 奨励賞

[ URUSHIRU さぬき味わい竹箸 ]

中田漆木 (香川漆器)

どのお箸も素敵な柄ですね。このお箸、実は蒟醬、存清、彫漆、後藤塗、象谷塗と、瀬戸内海の気候を生かした香川漆器ならではの技法で創られています。ひとつひとつのお箸がとても丁寧に創られています。お箸に使う技法から、その場に会話が広がっていく。こういうストーリー、好きですね。技法を知ること、お箸をいつまでも大切に使いたくになります。



### 奨励賞

[ 小判鉢 紐 黒/緑/朱/赤/溜 ]

氏家漆器株式会社 (高岡漆器)

乾漆の良さは、軽くてカジュアルな使い方も出来ること。普段使いにちょうど良さそうです。重ねやすいので収納も良い。普段使うには大事なことです。色がとても綺麗で、使うことで気持ちが高揚します。



### 奨励賞

[ 皿 ]

加藤尚人 (川連漆器)

とてもゴージャスなお皿です。それでいて軽く、重なりもよく収納しやすい。多目的に使えることもポイントです。中心部分が黒いので、料理も映えそうです。表だけでなく、裏側もとても素敵だと審査員の方々からコメントがありました。



# 第58回全国漆器展 受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	青森県漆器協同組合連合会
日本経済新聞社賞	木曾漆器工業協同組合

## 【個人賞】23～27作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	0606	漆皮 朱塗縁金線楯紋様皿 朱塗縁金線梅型小皿5枚組	木曾漆器工業協同組合	木曾
林野庁長官賞	0561	乾漆 鯨皮塗コンポート	(有)橋漆工芸	東京
株式会社商工組合中央金庫社長賞	0906	ジュエリーボックス 朱 青	中門漆器店	輪島
家庭画報賞	0004	市松長重	坂本彰彦	青森
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	0904	小筆筍 祇園祭蒔絵	梶原漆器店	輪島
一般社団法人日本百貨店協会会長賞	1316	尺 溜丸盆 梅輪	山本 勝	越前
全国漆業連合会会長賞	0601	一閑張り 茶器	小坂 進	木曾
一般社団法人日本漆工協会理事賞	0007	/SLASH/紗蒔盛木	須藤賢一	青森
審査員特別賞	1319	高麗卓 麻布張	武安隆司	越前
奨励賞	1201	煌めき おもてなし蒔	金沢漆器商工業協同組合	金沢
奨励賞	0908	果物鉢 溜塗 南蛮葡萄蒔絵	輪島屋善仁	輪島
奨励賞	1311	木の葉型乾漆盛皿	堀 由一	越前

## 産業工芸部門

経済産業大臣賞	1506	香川漆器 漆下駄「Siccok」	一和堂工芸(株)	香川
経済産業省製造産業局長賞	0002	ロックカップ ななこ塗 ライン	イシオカ工芸	青森
日本経済新聞社賞	1302	万華鏡 入子重	松原紗霧	越前
家庭画報賞	1307	笹ノ葉 銘々皿	岩上平蔵	越前
公益財団法人日本デザイン振興会賞	0108	両面盆	利山	秋田
一般財団法人生活用品振興センター理事賞	1306	陶漆 小判皿 溜 白檀塗	(株)土直漆器	越前
NPO法人食空間コーディネートネット協会賞	1509	丸皿(三日月型) 象谷塗面5色	漆器山富	香川
日本漆器協同組合連合会理事賞	1304	大飯椀ペア 「春秋」 「雪月花」	駒本長信	越前
審査員特別賞	0808	厚皿	藤島いっかん	高岡
奨励賞	0909	タンブラー脱乾漆 根来	津田漆器店	輪島
奨励賞	0610	STONE Saite 2枚組	(株)山加萩村漆器店	木曾
奨励賞	0825	トレー	天野漆器(株)	高岡

## 特別テーマ部門

日本漆器協同組合連合会理事賞	0622	和塗木地呂飯椀・箸・箸置き・汁椀	(有)伊藤寛司商店	木曾
日本漆器協同組合連合会理事賞	0912	夫婦椀 魯山人型	梶原漆器店	輪島
日本漆器協同組合連合会理事賞	0913	福寿椀 パールロゼ	中門漆器店	輪島

審査日：令和5年9月14日



農林水産大臣賞

[ 漆皮 朱塗縁金線檜紋様皿 朱塗縁金線梅型小皿 5 枚組 ]  
木曾漆器工業協同組合（木曾漆器）

漆皮（しっぴ）とは、皮を胎にし、漆を塗ったものを言う。本作品は皮の柔らかな曲線を花に見立て、表面は石目（細かな凹凸）を付けて艶消しに仕上げている。よく見ると大きな皿の中央には薄っすらとレリーフ表現で檜の実、また縁には金を施し、センスの良さを感じる。全審査員の心を掴んだ作品である。



林野庁長官賞

[ 乾漆 鮫皮塗コンポート ]  
有限会社橘漆工芸（江戸漆器）

乾漆とは、材料に漆と麻布と土を用いる。利点は、自由に造形ができ軽量に仕上げられる。また湿度変化での変形や割れなどがない点が挙げられる。しかし、制作には大変時間がかかる技法である。本作品は鮫皮を器物中央に大胆に貼りインパクトのある仕上がりになっており、独特の雰囲気を持った作品で力作である。



株式会社商工組合中央金庫社長賞

[ ジュエリーボックス 朱 青 ]  
中門漆器店（輪島塗）

審査会場の中で鞠のような球体は他になく、目立っていた。形状に合わせて芍薬の花が蒔絵で描かれ、蕊には玉虫の花を用いている。花びらの表現を面と線にする所に作者の描写力、構成力のセンスを感じ、高く評価できる。蓋の開閉のしやすさやジュエリーの収納箇所に気が利いていれば、尚良かった。



家庭画報賞

[ 市松長重 ]  
坂本 彰彦（津軽塗）

長手のお重に、市松の朱と黒の柄が心地よく配され完成度が高い。津軽の代表的な変わり塗りの「唐塗り」「紋紗塗り」を用い四角の箱に対しシンプルにまとめ上げている。箱の内側の塗り立て技術も申し分ない優作である。家族や友人の楽しい食事に、この器で料理が美味しく見える事でしょう！！



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
 [ 小筆筒 祇園蒔絵 ]  
 梶原漆器店 (輪島塗)

蒔絵は漆で絵を描き、金属粉を蒔き付け固着させ絵を描く日本を代表する漆の技法。蒔絵技法は大きく3つあり、研ぎ出し蒔絵、平蒔絵、高蒔絵と分けられる。本作品はその3つの蒔絵を駆使し金粉を贅沢に使い、祇園祭を表現。本作の技量は素晴らしく、重量感のある作品で評価を得た。



一般社団法人日本百貨店協会会長賞  
 [ 尺 溜丸盆 梅輪 ]  
 山本 勝 (越前漆器)

「溜」は「溜め塗り」とも言い、朱漆の上に透き漆を塗り、漆の深い艶色の美しさを表現した技法。本作品は、その塗膜の艶にお盆の縁に描いた模様が映る事をコンセプトにしている。繊細な沈金の線が心地よく、溜め塗りに映り込む様子は品が良い。審査員から「これは欲しい」との声。



全国漆業連合会会長賞  
 [ 一閑張り 茶器 ]  
 小坂 進 (木曾漆器)

和紙を漆で張り重ねたものは「紙胎」と呼び、「一閑張り」とは糊を使って和紙を貼ったものを指す。本作品は、茶器の形状から円筒の寸切型「中次」を、作者のオリジナルの形態に変形しており、とても面白く評価を集めた。閉めた時の合口の仕事の丁寧さは作者の力量を感じる。



一般社団法人日本漆工協会理事長賞  
 [ /SLASH/紗蒔盛木 ]  
 須藤 賢一 (津軽塗)

今回、審査員の意見が多く出された作品。正直なところ審査会場では目立たなく票を集める事ができなかった。作者のアイデア、センス、技術力はピカイチなのだが。。よく見ると紋紗塗りを応用し、木目と合わせるなど面白いことをしているが、、来年、どんな作品を作るのか、とっても楽しみである。



### 審査員特別賞

[ 高麗卓 麻布張 ]

武安 隆司 (越前漆器)

漆芸で用いる布は綿ではなく、麻を使う。理由は繊維の奥まで漆が含浸せず、適度に柔軟性が保たれるので裂ける事がなく強度が上がる。本作品は茶の湯で用いる棚を布目塗りで小気味よく仕上げた。麻糸の紡いだ不均等さが逆に作品の魅力に繋がっている。素朴ではあるが作者の拘りと丁寧さが伝わり票を集めた。



### 奨励賞

[ 煌めき おもてなし揃 ]

金沢漆器商工業協同組合 (金沢漆器)

タイトルの「煌めき おもてなし揃」の通り、キラキラとしていて、いつもと違う食空間を演出できると感じる作品。誰が袖盆の袖の部分に螺鈿の煌めきを生かした蒔絵を施し、それぞれの器の個性を出している。欲を言えば、盆と器の繊細さに対して、お箸の螺鈿の貼り方が大胆で少し違和感を感じたのが残念である。



### 奨励賞

[ 果物鉢 溜塗 南蛮葡萄蒔絵 ]

輪島屋善仁 (輪島塗)

洋風の果物鉢、平蒔絵と絵梨地で仕上げられ、視覚的効果の高い高台寺蒔絵を感じさせる作品。作者は16世紀の輸出漆器を意識しているのであろうか。蒔絵や塗りの高い技術力で票を集めた。



### 奨励賞

[ 木の葉型乾漆盛皿 ]

堀 由一 (越前漆器)

乾漆とは、材料に漆と麻布と土を用いる。利点は、自由に造形ができ軽量に仕上げられる。また湿度変化での変形や割れなどがない点が挙げられる。しかし、制作には大変時間がかかる技法である。本作品は大らかな葉の造形で丈夫で使い勝手は良さそうであるが、葉脈の線の描き方に拘りがあればもっと票を集められたと感じる。



経済産業大臣賞

[ 香川漆器 漆下駄「Siccok」 ]  
一和堂工芸株式会社（香川漆器）

香川県志度の桐下駄産業とのコラボ作品。女性用、男性用とも変わり塗りを応用した仕上げで、実に美しく仕上がっている。審査員皆が履いてみたいという言葉が湧き上がった作品である。下駄に漆塗りは各産地でも製造しているが鼻緒の質、色彩との対比が印象的である。



経済産業省 製造産業局長賞

[ ロックカップ ななこ塗 ライン ]  
有限会社イシオカ工芸（津軽塗）

口作りの薄さに対して下部の絞り込んだ造形と厚みの対比が持ち上げた時に実によく計算されている。木地造形は実に巧みである。内側の白漆も、中に入れるものを引き立たせる計算がされ、外側に菜々子の模様をラインで配するデザインセンスが群を抜いている。



日本経済新聞社賞

[ 万華鏡 入子重 ]  
松原 紗霧（越前漆器）

二段重であるが収納時には一段となり、使い勝手が良い。重箱の造形が六角形であり、下の方が小さくなるバランスが美しい。蓋面と側面の6面のうち、3面に精緻な模様を沈金で入れている。二段を重ねるときに模様のある面を互い違いにできるなど使う人が楽しめる構造である。



家庭画報賞

[ 笹の葉 銘々皿 ]  
岩上 平蔵（越前漆器）

28、5センチと長尺のお盆であるが、両端が細く収束するようになった笹型の造形が印象的である。個人が一枚ずつ使えるだけでなく、真ん中に5弁の花びらが集まるように置き、皆で使っても良いなど、使う人がさまざまなシーンで使えることが高く評価された作品である。



公益財団法人日本デザイン振興会賞  
 [ 両面盆 ]  
 利山 (川連漆器)

両面が使えるお盆はこれまでもたくさん作られているが、ろくろ造形の軸をずらすことによって、裏表に三日月状の凸面を作り出している。その上に巧みな花塗りで色漆の塗り込みを行っている。裏表どちらも盛り付けが生きるバランスで構成された楽しい作品である。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞  
 [ 陶漆 小判皿 溜 白檀塗 ]  
 株式会社土直漆器 (越前漆器)

飛びガンナで模様をつけた陶器に漆を塗りこんでいく。下に塗った明るい白漆が、今はほとんど見えないが、使われながら高いところがすり減り、下の色が出てくることで、作品の質が高まっていく。漆器の良さである、時間の経過と共に美を増していく作品である。



NPO 法人食空間コーディネート協会賞  
 [ 丸皿 (三日月型) 象谷塗面 5 色 ]  
 漆器山富 (香川漆器)

象谷塗りで仕上げられた黒の面と縁に三ヶ月型に残された面を青、白、黄、紫、赤の5色の色漆で表現された5枚組の器のバランスは実に愛らしい。15センチの大きさで、使い勝手が良く、食卓のあらゆるシーンで上に乗るものを引き立たせる漆器である。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
 [ 大飯椀ペア 「春秋」「雪月花」 ]  
 駒本 長信 (越前漆器)

大振りのお椀二組の外側の杓目を生かすように何層もスリ漆を重ねて、柔らかさを演出する。内側は本堅地にて塗り上げた上に桜と紅葉で春秋を、雪の結晶、月の形象、花の模様を蒔絵で描く。その上に透明な漆を塗る。研ぎ出しではないためにほのかに見える蒔絵が格式が高い。



### 審査員特別賞

[ 厚皿 ]

藤島 いっかん (高岡漆器)

櫨材を大胆に造形して一部には麻布を貼り重ねて、透明な漆を何層にも塗り重ねていく。手削りする技が洒脱である。高台が高いために食卓の中心に置かれても、盛り付けたものが皆輝いて見える。木と対話しながら見つけ出した造形は実に説得力がある。



### 奨励賞

[ タンブラー脱乾漆 根来 ]

津田漆器店 (輪島塗)

麻布を漆で貼り重ねた乾漆造形で、側面のおおらかで凹凸のある表情は持ちやすく、握りやすい。内側の黒漆に対して、外側は黒漆の上に朱漆を塗って、研ぎ出す根来塗りで、そこにすり漆を重ねて仕上げられている。思わず手に取って使ってみてみたい優作である。



### 奨励賞

[ STONE Saile 2 枚組 ]

株式会社山加荻村漆器店 (木曾漆器)

片側が反り上がったことで持ち上げやすい造形は見た目も面白い。二つの丸い窪みは使い勝手を想像させ、使う人の想像力を引き立てる作品である。和紙を貼ってから漆を塗り、そこに全面に錫粉を蒔く。漆で固めてからわずかに研ぎ出すことで一見金属にも、石の肌のようにも見える。



### 奨励賞

[ トレー ]

天野漆器株式会社 (高岡漆器)

円形のトレーの上に施された繊細な模様が実に美しい。それぞれ違う模様と色彩が細い線で表現されている。レーザー彫刻を施したことで、今までの手の技術では完成しない作品である。伝統的な日本の模様であり、形と色彩と模様がバランスよく、応用範囲の広い作品である。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[ 和塗木地呂飯椀・箸・箸置き・汁椀 ]  
有限会社伊藤寛司商店（木曾漆器）

地元で漆を育て、採取し、黒めた漆を丹念に塗り上げている。しっとりとした表情は、思わず手に取り、使ってみてほしい思いになる。伝統的な形の上に確かな作者の技術が相まった秀作である。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[ 夫婦椀 魯山人型 ]  
梶原漆器店（輪島塗）

魯山人の器の形を模して作り上げた蓋付きのお椀は、佇まいを含めて存在感がある。朱漆と黒漆の塗りも丁寧であり、身と蓋に施された沈金技法による丸紋の中の波模様は格調高い仕上げである。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[ 福寿椀 パールロゼ ]  
中門漆器店（輪島塗）

何段階もの色彩を感じるグラデーション、暈し塗りの技術は見事である。パール色の表情は近年開発された漆であり、伝統的なお椀の造形であるが和でも洋でも使える表現は、使う人に夢を与える作品である。

# 第59回全国漆器展 受賞一覧

## 【団体賞】3産地組合

桂宮賞	越前漆器協同組合
内閣総理大臣賞	山中漆器連合協同組合
日本経済新聞社賞	伝統工芸高岡漆器協同組合

## 【個人賞】23～27作品

美術工芸部門	品番	品名	出品者	産地名
農林水産大臣賞	1309	千家盆「源氏物語」	橋本一弘	越前
林野庁長官賞	1001	盛器 さくら十変化	(有)中出漆器店	山中
株式会社商工組合中央金庫社長賞	1312	夏から秋へ いちよう小箱	松原紗霧	越前
家庭画報賞	1315	市松紋タメ塗3段手提げ重	小橋敬一	越前
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	0554	鉄瓶糸目(中)「春秋蒔絵」	(有)竹むら漆器店	東京
一般社団法人日本百貨店協会会長賞	0811	銚子 虹彩 螺鈿	上原千紘	高岡
全国漆業連合会会長賞	0815	螺鈿漆盃 潜水・深海・閃光・花	武蔵川剛嗣	高岡
一般社団法人日本漆工協会理事賞	1306	尺2羽反大皿	山田秀樹	越前
審査員特別賞	0907	四季重 金銀忍沈金	松本石太郎工房	輪島
奨励賞	1305	梅花盛器	真保直行	越前
奨励賞	1301	乾漆8角隅切盆 3枚組	堀 由一	越前
奨励賞	0823	六方紋菓子皿	斉藤慎二	高岡
産業工芸部門				
経済産業大臣賞	0103	カッシーニ 黒	攝津広紀	秋田
経済産業省製造産業局長賞	0616	木曾漆器 産地オリジナル飯椀「まゆまり」青貝	木曾漆器工業協同組合	木曾
日本経済新聞社賞	1008	一人前 セット椀	(株)吉輝	山中
家庭画報賞	1317	尺4おが目胴張もてなし盆	古村富士夫	越前
公益財団法人日本デザイン振興会賞	1007	ウスビキライト KINOKOタワーナチュラル マル L ナチュラル	守田漆器(株)	山中
一般財団法人生活用品振興センター理事賞	0102	カップ パッション	加藤尚人	秋田
NPO法人食空間コーディネート協会賞	0909	樽ひねり鉢 朱黒セット	吉田漆器工房	輪島
日本漆器協同組合連合会理事賞	1006	もてなし高杯 赤・黒	(有)中出漆器店	山中
審査員特別賞	1505	フリーカップ 彩象谷(ワイン・緑)	(株)森嘉吉商店	香川
奨励賞	1316	陶漆 羽反もてなしカップ6色カラー	岩上平蔵	越前
奨励賞	0805	折敷 霞の膳2枚セット	(株)駒井漆器製作所	高岡
奨励賞	0001	金と黒の椀	黒滝茂美	青森
特別テーマ部門				
日本漆器協同組合連合会理事賞	0023	縞(しま)塗カップ	黒滝茂美	青森
日本漆器協同組合連合会理事賞	0627	木曾檜天然木 曲物鍾タンブラー	小島貴幸	木曾
日本漆器協同組合連合会理事賞	1201	草花絵変りカップ	(株)能作	金沢

審査日：令和6年9月12日



経済産業大臣賞

[ カッシーニ 黒 ]

攝津 広紀 (川連漆器)

産業工芸品部門審査員の中で、一番評価が高かった作品です。和をモダンに捉え、見た目もスタイリッシュ。料理が盛り付けられた状況を想像すると、その盛り付け方に様々な可能性を感じ、面白い提案だと思いました。和、洋、どちらの世界感でも料理を引き立ててくれます。



経済産業省製造産業局長賞

[ 木曾漆器 産地オリジナル飯椀「まゆまり」 ]

木曾漆器工業協同組合 (木曾漆器)

古典的な手法でありながらもモダンな空気を纏った作品です。一般に良く見る飯椀、汁椀とは少しかたちが違うことで、様々な料理にも使用出来そうだと感じます。料理人や漆器好きな方々と共に意見を出し合い試食会も経て創りだしたカタチ「まゆまり」。新しく楽しい漆器の世界を感じました。



日本経済新聞社賞

[ 一人前 セット椀 ]

株式会社吉輝 (山中漆器)

1人用のセット椀です。日常使いの機能面から見ると、収納はとても大切な要素です。1人分が1まとめになる工夫は伝統的なものではありませんが、今の時代にも通ずる、または今の時代だからこそその素敵なデザインと感じます。重ね椀ひとつひとつにしっかりとデザインされた個性があり、好感が持てます。



家庭画報賞

[ 尺4おが目胴張もてなし盆 ]

古村富士夫 (越前漆器)

漆器は使用を続けることで、時間が素材を素敵な風合へと結びつけ、デザイン上のアクセントへと変えていきます。このおもてなし盆も、各所にその可能性を感じます。今回審査員間で評価が高かったのは、とくにこの胴張（側面が膨らんでいる）を意匠としまとめられたデザインです。緊張感、潔さの中に豊かさ、暖かさを感じる造形で、持つ喜び、使う喜びが続くことと思います。



公益財団法人日本デザイン振興会賞

[ ウスビキライト ]

守田漆器株式会社 (山中漆器)

生地を極限までうすくすることで光が木を透過し木目を浮き立たせる、温かみのある照明です。山中漆器の生地の薄引き技術があってこそ成立するデザインです。KINOKO タワーの支柱部分、またマルL (吊り下げ照明) の照明カバー部分はろくろを使用した加飾挽きとなっており、照明が点いた時の陰影の豊かな表情に、高い技術を感じます。



一般財団法人生活用品振興センター理事長賞

[ カップ パッション ]

加藤 尚人 (川連漆器)

図柄のデザインに優しさを感じ、所持することの喜びを感じられる作品です。審査員の方々からも、模様が好きで私も欲しいという意見が多くありました。持つと軽くて、漆器の特徴がよく出ています。海外の方に対しても漆器の素晴らしさをアピール出来ると感じる秀作です。



NPO 法人食空間コーディネート協会賞

[ 樗ひねり鉢 朱黒セット ]

吉田漆器工房 (輪島塗)

使い方次第でいろいろな料理の、様々な面白い魅せ方が出来そうで想像が膨らみます。この造形は、薄引きの鉢を熱で歪ませているとのこと。ちょっとした造形の遊びが、食空間に豊かさを加えます。更に、大きさに対する軽さも驚きのポイントでした。技術があってこそその表現です。



日本漆器協同組合連合会理事長賞

[ もてなし高杯 赤・黒 ]

有限会社中出漆器店 (山中漆器)

小鉢、盛り皿を単品で使用する事も出来、お客さんの来るような大きなテーブルでハレの日の演出には高杯として料理を魅せることも可能。2つの顔を持つ漆塗りの器です。盛り皿底面には窪みがあり、小鉢にピタっとはまり安定します。かわった器のようで実用的な面も持つ、デザイン面でも優れた漆器です。



### 審査員特別賞

[ フリーカップ 彩象谷 (ワイン・緑) ]

有限会社森嘉吉商店 (香川漆器)

しっかりと丁寧に造られたカップです。色も繊細で美しく、またデザインとしての側面の窪み模様が、光と影の素敵な表情を生み出しています。この凹凸によりテーブルからの反射光も作品の表現要素に組み込まれ、食空間に見事に調和します。日常使いに、またプレゼントにも喜ばれると感じる、持つことの喜びを感じる逸品です。



### 奨励賞

[ 陶漆 羽反もてなしカップ6色カラー ]

岩上 平蔵 (越前漆器)

色使いが食卓を彩ります。側面の陰影がとても素敵で、形状が漆の濃淡に反映されているところも魅力です。器の縁の部分が薄くなっている、それが飲みやすさに繋がっています。持ちやすいし飲み心地も良い。日常の使用にもお勧めです。また、セットとしてプレゼントにも良さそうです。



### 奨励賞

[ 折敷 霞の膳2枚セット ]

株式会社駒井漆器製作所 (高岡漆器)

折敷として、敢えてデザインを渋めに攻めているところが魅力に繋がっています。このキャンバスの上に料理をデザインすることを考えると、とてもワクワクします。意図的に古びた表現としていますが、料理が加わることでモダンな表現へと変貌します。



### 奨励賞

[ 金と黒の椀 ]

黒滝 茂美 (津軽塗)

柄がとても美しい。照明が当たった時の側面の光りなどは内に秘めたものを持っていると感じられ、所有したら大切に扱いたい、大切に育ててゆきたいと思えました。津軽塗の新しい魅力を感じる作品です。



農林水産大臣賞

[ 千家盆「源氏物語」 ]

橋本 一弘（越前漆器）

和食にも洋食にも展開でき、使う者の夢を広げるお洒落な作品である。間の空け方が秀逸で、色彩を使っているが器に馴染んでいること、上に乗る料理を邪魔しない点などの評価が高かった。技術的にも蒔絵の線描は繊細で美しく、目をひく秀作である。



林野庁長官賞

[ 盛器 さくら十変化 ]

有限会社中出漆器店（山中漆器）

10枚の樺の板材を薄く、歪みなく轆轤挽きする技量は文句なく素晴らしい。サンドブラストにより施された桜の花びらを含め、空目を活かした擦り漆による表情は美しい。大きなテーブルなどに一堂に並べても華やかになるし、スタッキングして上に料理を置くななど多彩な使い方を楽しめる作品である。



株式会社商工組合中央金庫社長賞

[ 夏から秋へ いちょう小箱 ]

松原 紗霧（越前漆器）

身と蓋の側面全体に青海波模様の場面と、蓋表面に銀杏の葉が重なり合っている様を二方向から配した図案力が見事である。重なりと奥行きを感じさせる沈金の彫り込み、金粉をぼかして入れる感性が優れている。丁寧に作っているところが好感を持てる。内側に布を貼らない方が使う側がさまざまな面で使えるとの評もあった。



家庭画報賞

[ 市松紋タメ塗3段手提げ重 ]

小橋 敬一（越前漆器）

板物素地を作る段階、下地から最後の塗りまで作者の一貫制作である。どの工程も丁寧に作られ、使う側がさまざまなシーンで展開できる優作である。三段の重箱も、手提げも僅かに色味の違う塗り分けがなされており、互い違いの市松模様が美しい。



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞  
 [ 鉄瓶糸目 (中) 「春秋蒔絵」 ]  
 有限会社竹むら漆器店 (江戸漆器)

鉄瓶全面に春を桜、秋を紅葉で蒔絵を施し、その上に透明な漆を塗り重ねて、丁寧に研ぎ、磨き上げる。奥行きある画面はとにかく美しい。鉄素材の上に纏った自然塗料である漆の塗膜層が、優しく暖かな雰囲気を出し出す。



一般社団法人日本百貨店協会会長賞  
 [ 銚子 虹彩 螺鈿 ]  
 上原 千紘 (高岡漆器)

南蛮縞と思わせる細い薄貝を身と蓋に放射状に貼り、赤系統の漆を塗り込み、螺鈿の部分を剥がして完成させる。貝の光の活かし方が可愛らしく、印象的である。木製のお銚子の出番は近年少ないのだが、逆に新しさを感じるこの作品が醸し出す酒宴に参加したいと思う。



全国漆業連合会会長賞  
 [ 螺鈿漆盃 潜水・深海・閃光・花 ]  
 武蔵川 剛嗣 (高岡漆器)

盃の内側に線や小さな円に加工した貝で、四つの名前を表すデザインをイメージするように、丁寧に仕上げられている。清酒を中に入れると螺鈿が奥の方から輝き、持ち上げたまま、しばし眺めていたいと思わせる盃である。



一般社団法人日本漆工協会理事長賞  
 [ 尺2羽反大皿 ]  
 山田 秀樹 (越前漆器)

広く羽反の縁を持つ器は36センチの存在感ある堂々とした漆器である。内側の平らな部分は黒漆に塗られ、周りに螺鈿を散りばめ、羽反の部分はメタリックな青色の漆を塗り、実に魅力的にまとめられている。



### 審査員特別賞

[ 四季重 金銀忍沈金 ]

松本石太郎工房（輪島塗）

全面を黒の呂色面に仕上げた上に蓋の一部と身の一部に沈金を施し、効果的に金と銀の模様をつける。蓋を取ると内部には朱漆と黒漆の小皿が配されており、華やかな展開で、視覚効果が美しい。中の皿が取り出しにくいことは残念である。



奨励賞

### 奨励賞

[ 梅花盛器 ]

真保 直行（越前漆器）

30センチを超える大ぶりの器、全面を覆い尽くすように梅の古木と花が描かれる。螺鈿を効果的に使い、漆で立体的に盛り上げられた枝や花の絵描き方はインパクトがあり、秀逸である。飾り盆としても、実際に物を載せて、少しずつなくなることで見えてくる使い方に夢を感じさせる。



### 奨励賞

[ 乾漆 8角隅切盆 3枚組 ]

堀 由一（越前漆器）

乾漆造形で、平らな面を作り上げていく技術、縁の造形が作者の豊かな感性で表現できていることが高く評価される。漆の塗りは豊かな表情を醸し出し、柔らかなフォルムを際立たせている。



### 奨励賞

[ 六方紋菓子皿 ]

斉藤 慎二（高岡漆器）

16センチの手頃なサイズで、粋でお洒落な作品である。石目塗りでマットにした上に、万華鏡から覗いたかのような放射線に伸びる模様を配する、5枚がそれぞれ別な模様となり、黒漆の艶のない表情と錫粉による平蒔絵の対比が美しい。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[ 縞（しま）漆カップ ]  
黒滝 茂美（津軽塗）

少し大きさの違う漆器を青系統と赤系統の色をベースに津軽塗りの特徴ある塗りで仕上げている。研ぎ出しで縞模様が縦に現れることによって、器の伸びやかな形状が強調され、多用途に応用できる漆器である。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[ 木曽檜天然木 曲物タンブラー・トレー ]  
木曽漆器工業協同組合（木曽漆器）

樹齢400年を超える木曽檜を薄い単板にし、曲輪技法にて完成させ、十分に漆を吸わせて、何回も擦り漆重ねた漆器である。タンブラーと器は大きさが各種あり、食卓で使う時に、料理の邪魔をしない佇まいは、好感が持てる。



日本漆器協同組合連合会理事長賞  
[ 草花絵変りカップ ]  
株式会社能作（金沢漆器）

持ちやすい形状のカップに内側から外側の真ん中までを朱漆で、下部は黒漆により暈し塗りで仕上げる。金蒔絵、螺鈿、卵殻技法を駆使して、確かな描線で草花を描く。6点それぞれ個性があり、使うものに夢を与える優品である。



全国漆器展 歴代受賞一覧

---

2022年 11月 4日制作

2025年 1月 31日改訂

制 作 日本漆器協同組合連合会 事務局

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町二丁目 15 番 2 号 松島ビル 4F

一般財団法人生活用品振興センター内

TEL 03-3639-8882 FAX 03-3639-8880 E-mail info@shikki.or.jp

URL <https://www.shikki.or.jp/>

---

本資料を引用・転載する場合は、制作宛にご一報ください。

なお、日本漆器協同組合連合会会員においてはこの限りではありません。